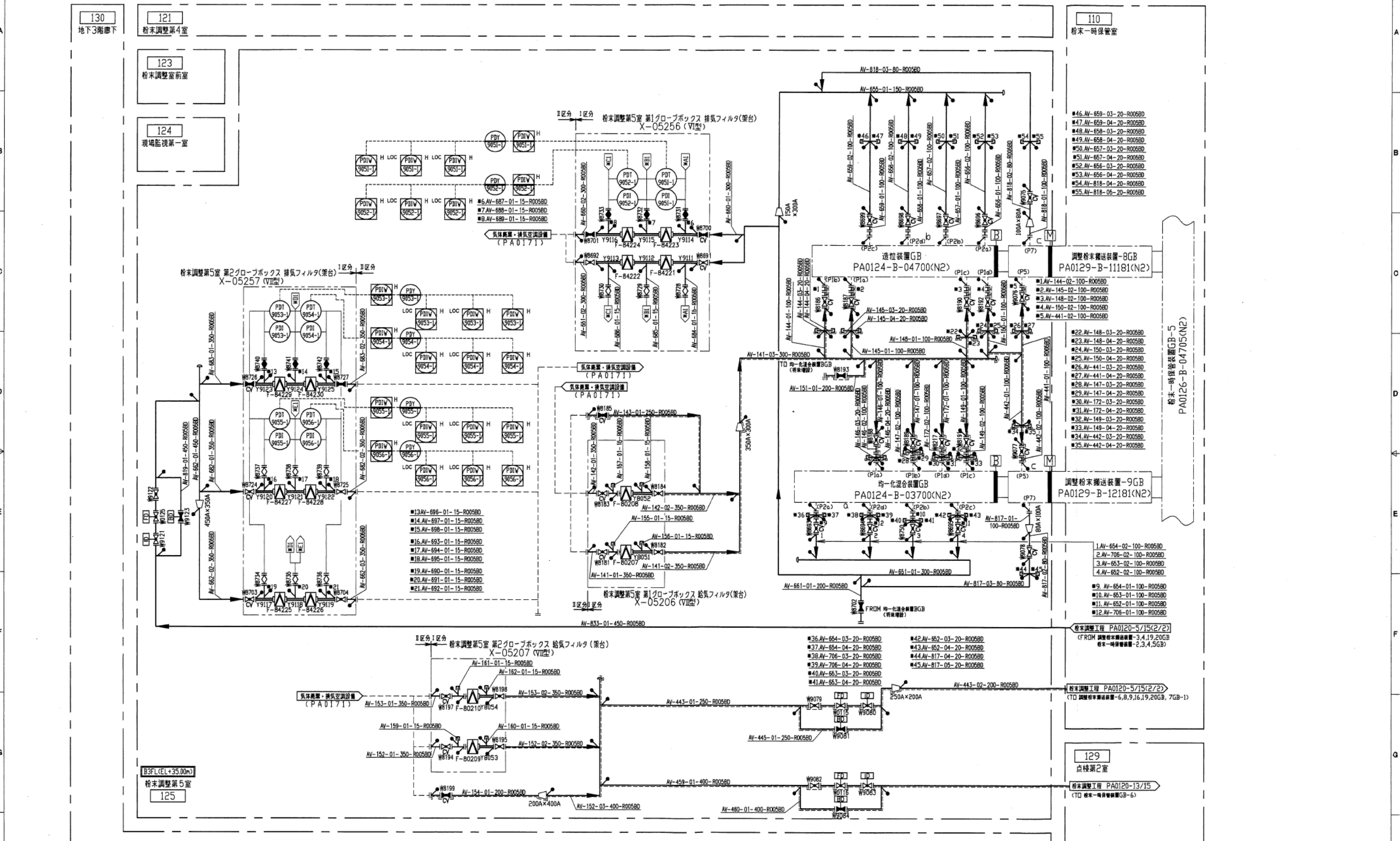


特記事項

- a: 一次混合粉末秤量・分取装置 エンジニアリングフローダイアグラム(EFD) PF-0124-4122-101
 - b: ウラン粉末秤量・分取装置 エンジニアリングフローダイアグラム(EFD) PF-0124-4122-201
 - c: 分析試料採取・詰替装置 エンジニアリングフローダイアグラム(EFD) PF-0125-4122-201
 - d: 調整粉末搬送装置及び再生スクラップ搬送装置 エンジニアリングフローダイアグラム(EFD) PF-0129-4122-401
- 注記) 1.本ソートの系統番号は全てPA0120であり、配管番号、弁番号等の系統番号は省略する。

設計 区分	P	客先 図番番号	PF-0120-4421-001	改訂	11
----------	---	------------	------------------	----	----

名 日本原燃株式会社 燃料工場
 粉未調整工程 グローブボックス給排気系統
 種 エンジニアリングフローダイアグラム(EFD)



- 46.AV-659-03-20-R0058D
- 47.AV-659-04-20-R0058D
- 48.AV-658-03-20-R0058D
- 49.AV-658-04-20-R0058D
- 50.AV-657-03-20-R0058D
- 51.AV-657-04-20-R0058D
- 52.AV-656-03-20-R0058D
- 53.AV-656-04-20-R0058D
- 54.AV-818-04-20-R0058D
- 55.AV-818-05-20-R0058D

- 1.AV-144-02-100-R0058D
- 2.AV-145-02-100-R0058D
- 3.AV-148-02-100-R0058D
- 4.AV-150-02-100-R0058D
- 5.AV-441-02-100-R0058D
- 22.AV-148-03-20-R0058D
- 23.AV-148-04-20-R0058D
- 24.AV-150-03-20-R0058D
- 25.AV-150-04-20-R0058D
- 26.AV-441-03-20-R0058D
- 27.AV-441-04-20-R0058D
- 28.AV-147-03-20-R0058D
- 29.AV-147-04-20-R0058D
- 30.AV-172-03-20-R0058D
- 31.AV-172-04-20-R0058D
- 32.AV-149-03-20-R0058D
- 33.AV-149-04-20-R0058D
- 34.AV-442-03-20-R0058D
- 35.AV-442-04-20-R0058D

- 1.AV-654-02-100-R0058D
- 2.AV-706-02-100-R0058D
- 3.AV-653-02-100-R0058D
- 4.AV-652-02-100-R0058D
- 9.AV-654-01-100-R0058D
- 10.AV-653-01-100-R0058D
- 11.AV-652-01-100-R0058D
- 12.AV-706-01-100-R0058D

粉末調整工程 PA0120-5/15(2/2)
 (FROM 調整粉末搬送装置-3,4,19,20GB
 粉末一時保管室-2,3,4,5GB)

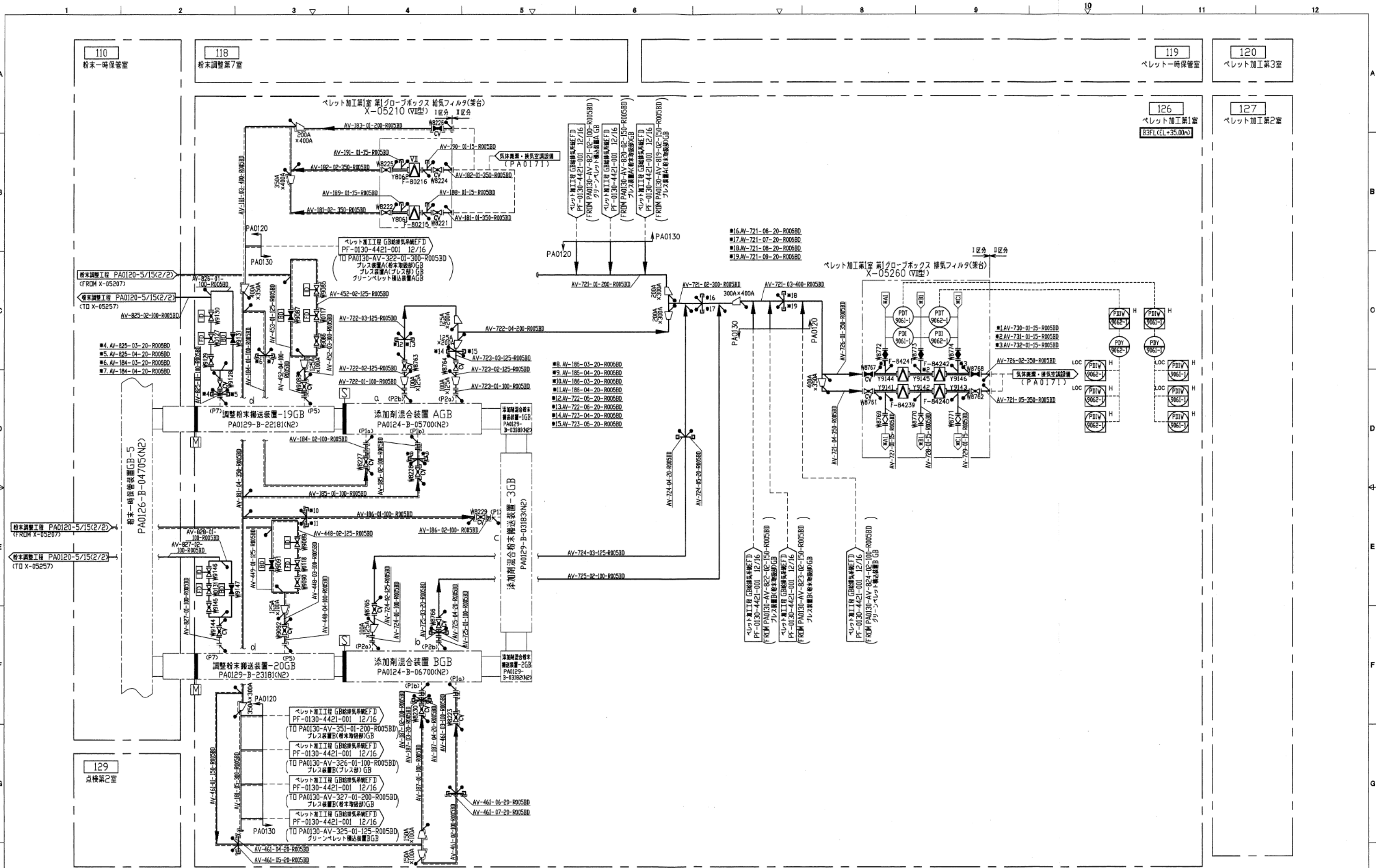
粉末調整工程 PA0120-5/15(2/2)
 (TO 調整粉末搬送装置-6,8,9,16,19,20GB, 7GB-1)

点検第2室
 粉末調整工程 PA0120-13/15
 (TO 粉末一時保管室GB-6)

特記事項
 a: 均一化混合装置 エンジニアリングフローダイヤグラム(EFD) PF-0124-4122-301
 b: 造粒装置 エンジニアリングフローダイヤグラム(EFD) PF-0124-4122-401
 c: 調整粉末搬送装置及び再生スクラップ搬送装置 エンジニアリングフローダイヤグラム(EFD) PF-0129-4122-401
 注記) 1.本ソートの系統番号は全てPA0120であり、配管番号、弁番号等の系統番号は省略する。

設計	P	客先	PF-0120-4421-001	改訂	11
区分		図番			

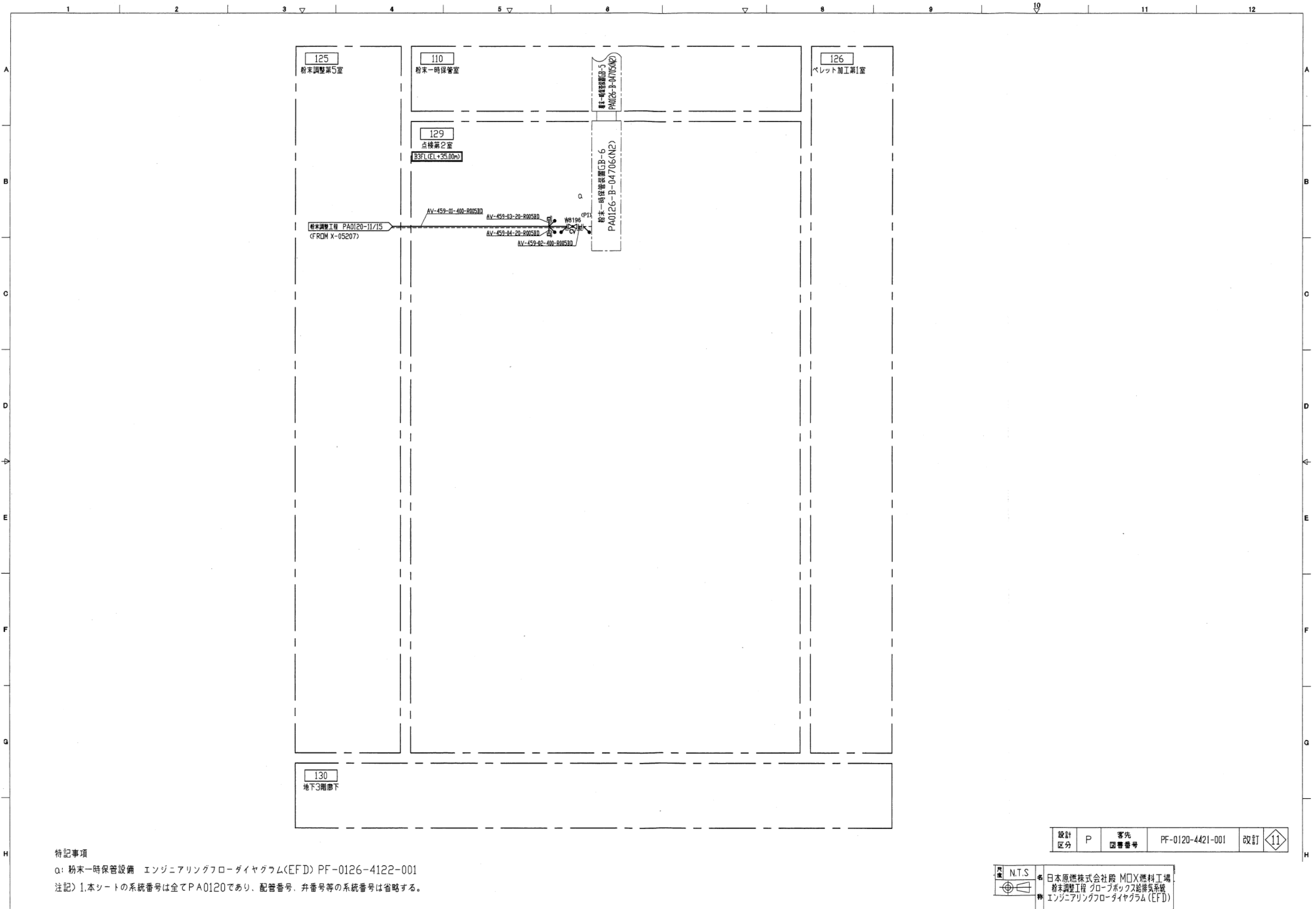
N.T.S.
 日本原燃株式会社 MOX燃料工場
 粉末調整工程 グローブボックス給排気系統
 エンジニアリングフローダイヤグラム (EFD)



特記事項
 a: 添加剤混合装置A エンジニアリングフローダイアグラム(EFD) PF-0124-4122-501
 b: 添加剤混合装置B エンジニアリングフローダイアグラム(EFD) PF-0124-4122-601
 c: 添加剤混合粉末搬送装置 エンジニアリングフローダイアグラム(EFD) PF-0129-4122-301
 d: 調整粉末搬送装置及び再生スクラップ搬送装置 エンジニアリングフローダイアグラム(EFD) PF-0129-4122-401
 注記) 1.本ソートの系統番号は全てPA0120であり、配管番号、弁番号等の系統番号は省略する。

設計 区分	P	客先 図番番号	PF-0120-4421-001	改訂	11
----------	---	------------	------------------	----	----

N.T.S.
 日本原燃株式会社 燃料工場
 粉末調整工程 グローブボックス給排気系統
 エンジニアリングフローダイアグラム (EFD)

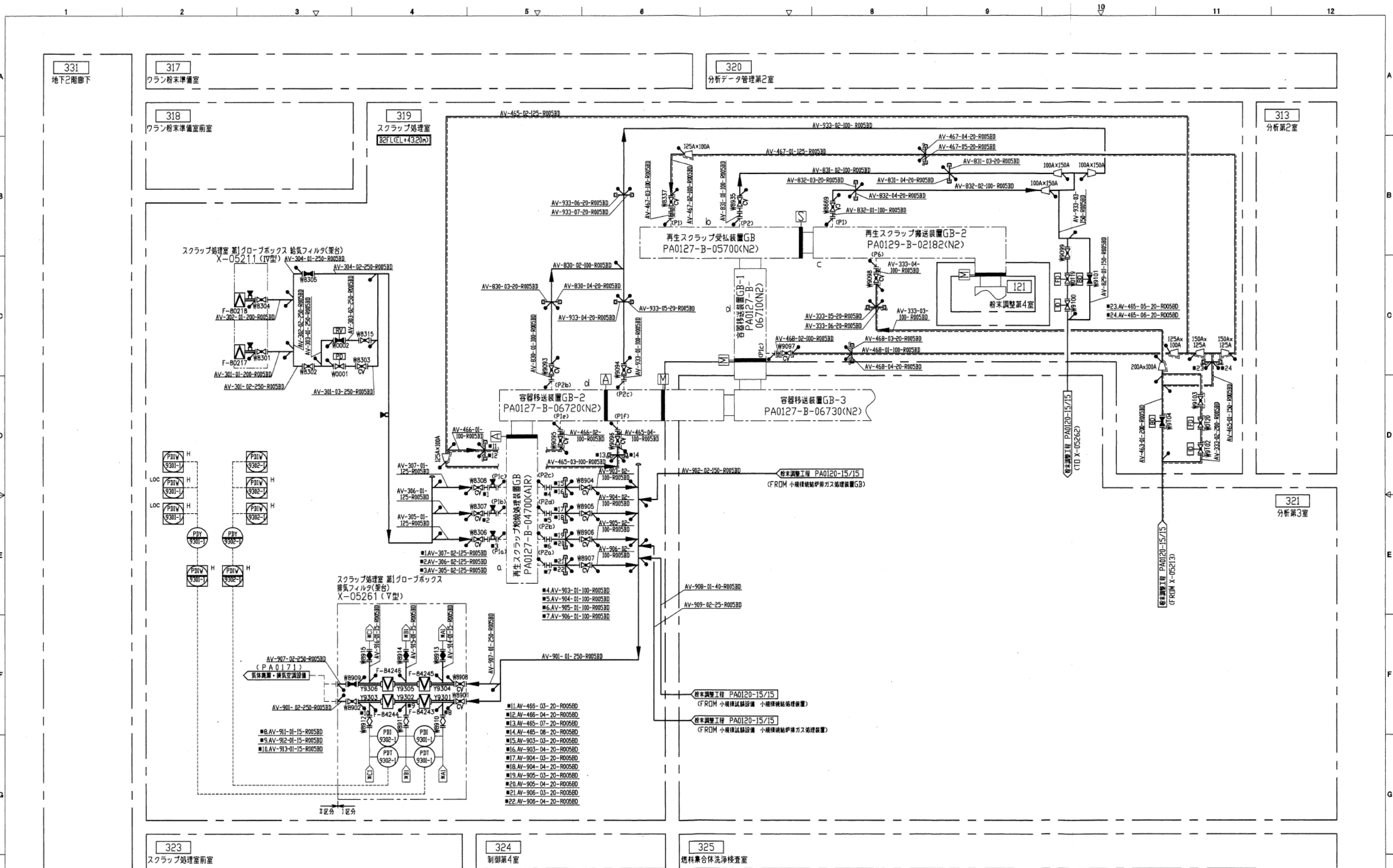


特記事項

a: 粉末一時保管設備 エンジニアリングフローダイヤグラム(EFD) PF-0126-4122-001
 注記) 1.本シートの系統番号は全てPA0120であり、配管番号、弁番号等の系統番号は省略する。

設計 区分	P	客先 図番番号	PF-0120-4421-001	改訂	11
----------	---	------------	------------------	----	----

尺 寸	N.T.S	名	日本原燃株式会社 船橋MIX燃料工場
種		種	粉末調整工程 グローブボックス給排気系統 エンジニアリングフローダイヤグラム(EFD)



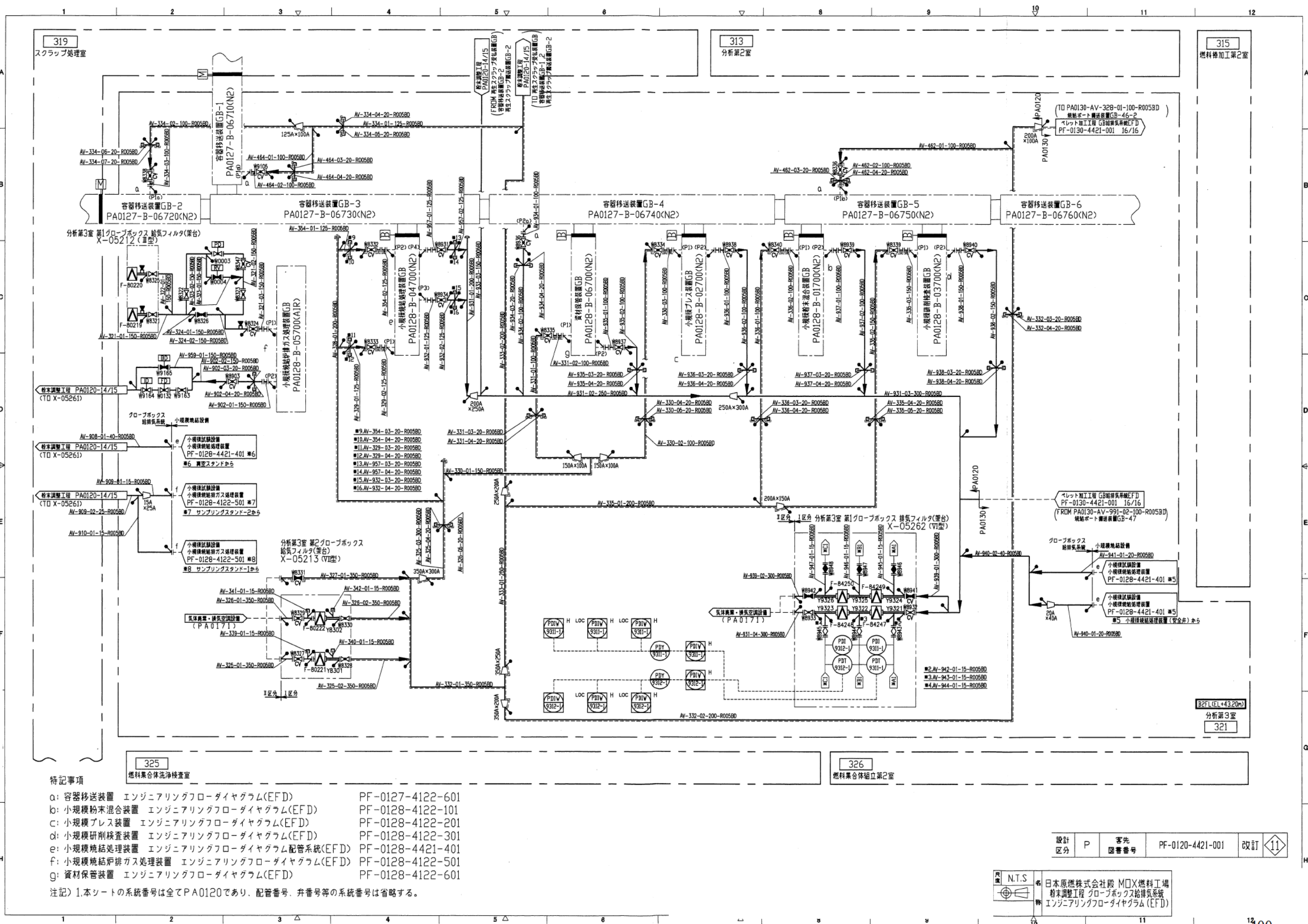
特記事項

- a: 再生スクラップ焙焼処理装置 エンジニアリングフローダイアグラム(EFD) PF-0127-4122-401
- b: 再生スクラップ受払装置 エンジニアリングフローダイアグラム(EFD) PF-0127-4122-501
- c: 調整粉末搬送装置及び再生スクラップ搬送装置 エンジニアリングフローダイアグラム(EFD) PF-0129-4122-401
- d: 容器移送装置 エンジニアリングフローダイアグラム(EFD) PF-0127-4122-601

注記) 1,本シートの系統番号は全てPA0120であり、配管番号、弁番号等の系統番号は省略する。

設計 区分	P	客先 図書番号	PF-0120-4421-001	改訂	11
----------	---	------------	------------------	----	----

N.T.S.
名 日本原燃株式会社 燃料工場
粉未調整工程 グローブボックス給排気系統
エンジニアリングフローダイアグラム(EFD)

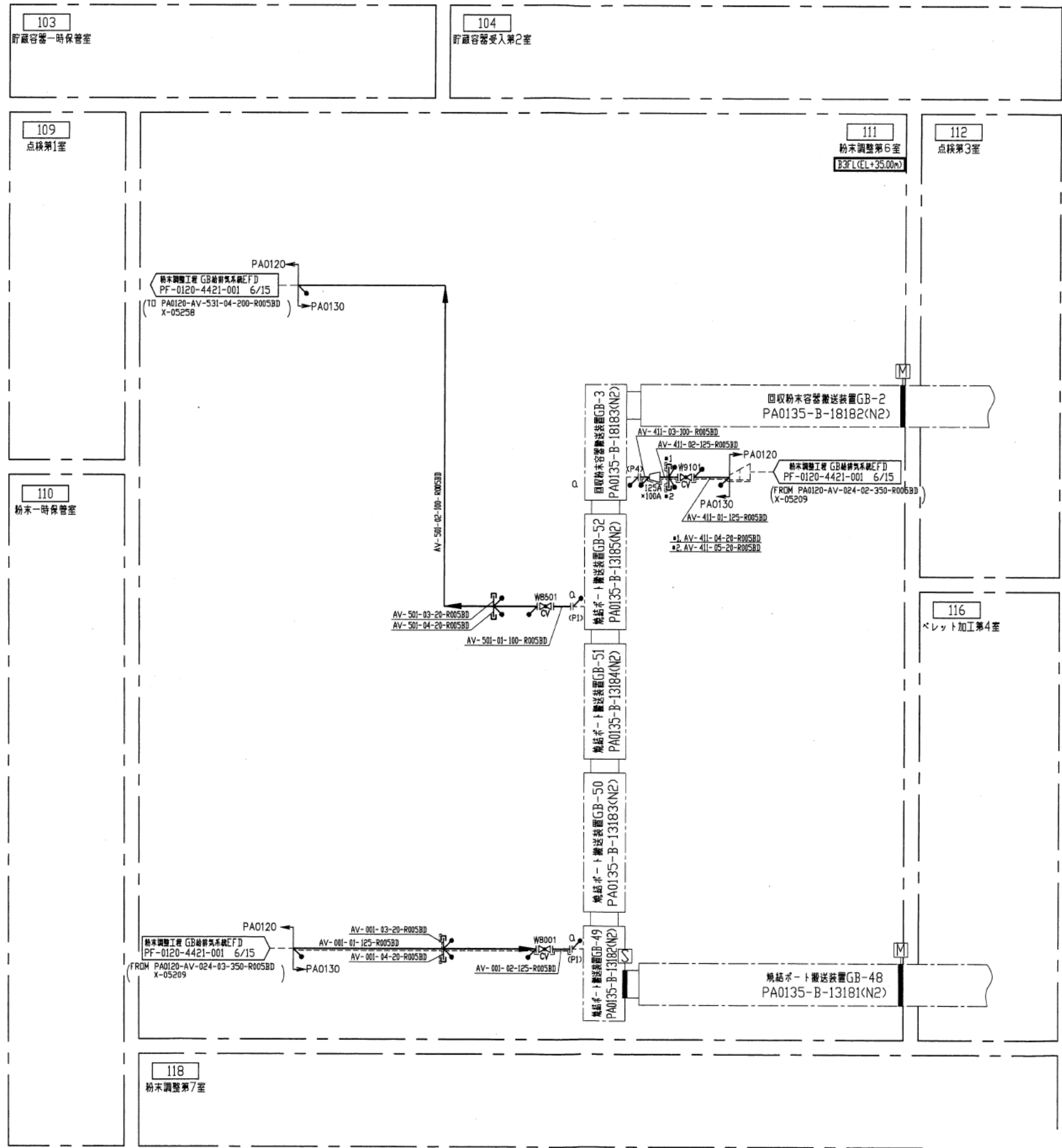


- 特記事項
- a: 容器移送装置 エンジニアリングフローダイアグラム(EFD) PF-0127-4122-601
 - b: 小規模粉末混合装置 エンジニアリングフローダイアグラム(EFD) PF-0128-4122-101
 - c: 小規模プレス装置 エンジニアリングフローダイアグラム(EFD) PF-0128-4122-201
 - d: 小規模研削検査装置 エンジニアリングフローダイアグラム(EFD) PF-0128-4122-301
 - e: 小規模焼結処理装置 エンジニアリングフローダイアグラム配管系統(EFD) PF-0128-4421-401
 - f: 小規模焼結炉排ガス処理装置 エンジニアリングフローダイアグラム(EFD) PF-0128-4122-501
 - g: 資材保管装置 エンジニアリングフローダイアグラム(EFD) PF-0128-4122-601

注記) 1.本ソートの系統番号は全てPA0120であり、配管番号、弁番号等の系統番号は省略する。

設計 区分	P	客先 図書番号	PF-0120-4421-001	改訂	11
----------	---	------------	------------------	----	----

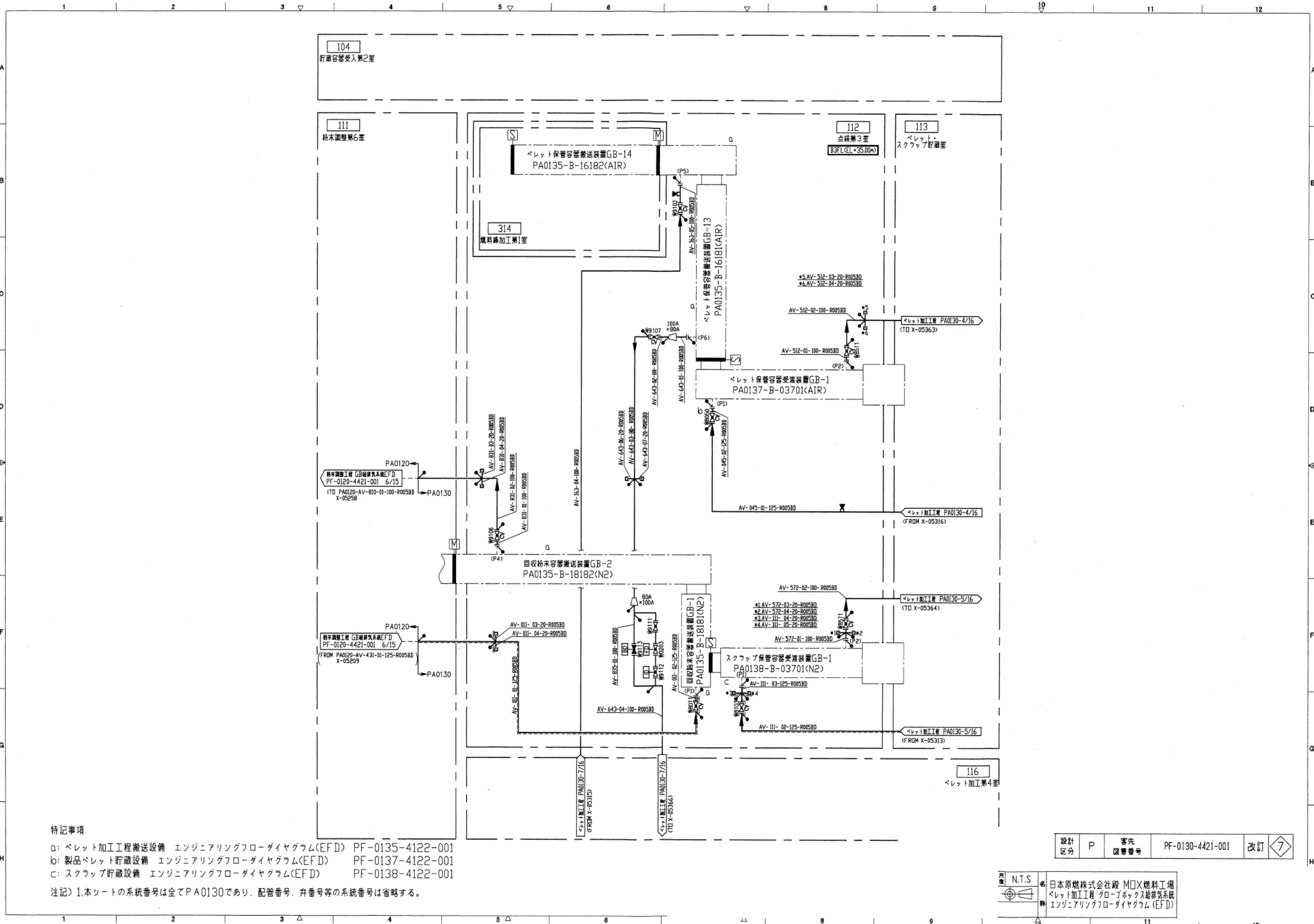
N.T.S.
 名 日本原燃株式会社 燃料工場
 粉未調整工程 グローブボックス給排気系統
 特 エンジニアリングフローダイアグラム (EFD)



特記事項
 a: ペレット加工工程搬送設備 エンジニアリングフローダイアグラム(EFD) PF-0135-4122-001
 注記) 1.本シートの系統番号は全てPA0130であり、配管番号、弁番号等の系統番号は省略する。

設計 区分	P	客先 図書番号	PF-0130-4421-001	改訂	7
----------	---	------------	------------------	----	---

尺 1/100 N.T.S.
 名 日本原燃株式会社 MOX燃料工場
 内容 ペレット加工工程 グローブボックス給排気系統
 種 エンジニアリングフローダイアグラム (EFD)

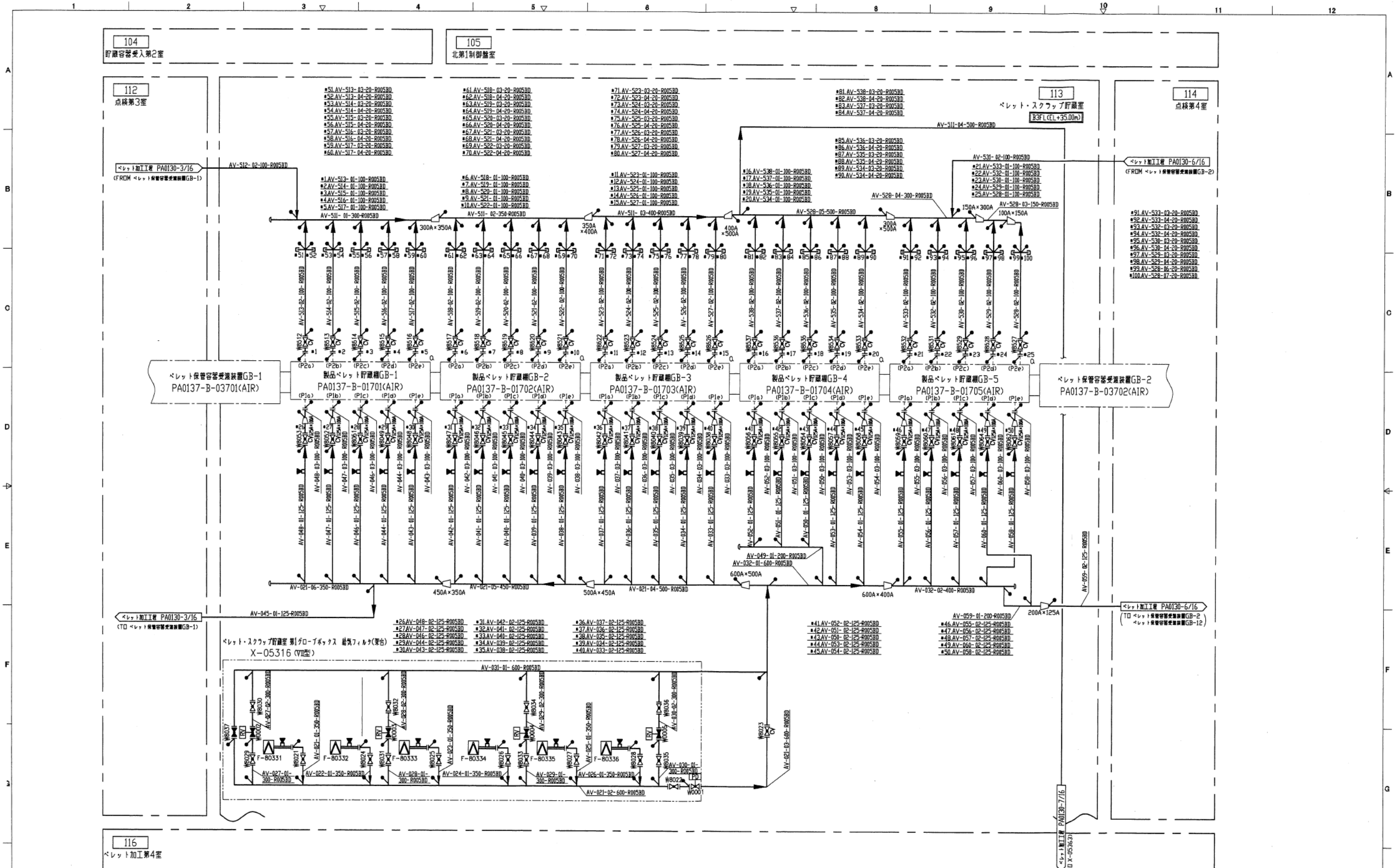


特記事項
 a: ペレット加工工程搬送設備 エンジニアリングフローダイアグラム(EFD) PF-0135-4122-001
 b: 製品ペレット貯蔵設備 エンジニアリングフローダイアグラム(EFD) PF-0137-4122-001
 c: スクラップ貯蔵設備 エンジニアリングフローダイアグラム(EFD) PF-0138-4122-001
 注記) 1.本シートの系統番号は全てPA0130であり、配管番号、弁番号等の系統番号は省略する。

設計 区分	P	客先 図番番号	PF-0130-4421-001	改訂	7
----------	---	------------	------------------	----	---

尺 N.T.S

 名 日本原燃株式会社 燃料工場
 種 ペレット加工工程 グローブボックス給排気系統
 エンジニアリングフローダイアグラム (EFD)



104
貯蔵容器受入第2室

105
北第1制御盤室

112
点検第3室

113
ベレット・スクラップ貯蔵室
B3FL(CEL+35.00m)

114
点検第4室

116
ベレット加工第4室

ベレット加工 PA0130-3/16
(FROM ベレット保管容器受取装置GB-1)

ベレット保管容器受取装置GB-1
PA0137-B-0370(AIR)

製品ベレット貯蔵庫GB-1
PA0137-B-0170(AIR)

製品ベレット貯蔵庫GB-2
PA0137-B-0170(AIR)

製品ベレット貯蔵庫GB-3
PA0137-B-0170(AIR)

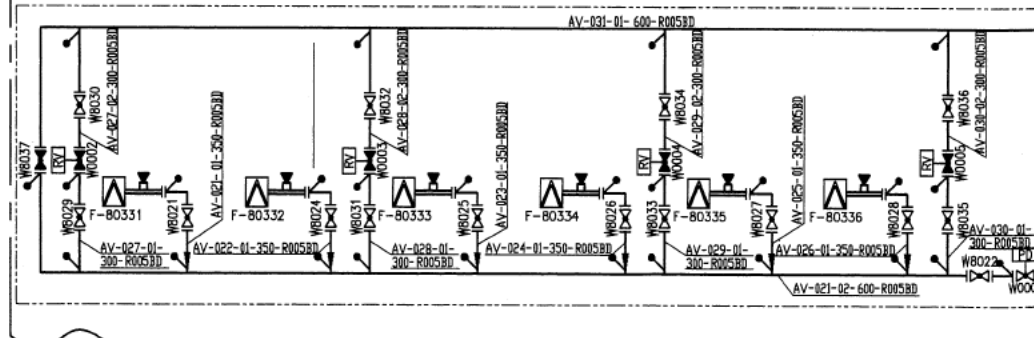
製品ベレット貯蔵庫GB-4
PA0137-B-0170(AIR)

製品ベレット貯蔵庫GB-5
PA0137-B-0170(AIR)

ベレット保管容器受取装置GB-2
PA0137-B-0370(AIR)

ベレット加工 PA0130-6/16
(TO ベレット保管容器受取装置GB-2
ベレット保管容器受取装置GB-12)

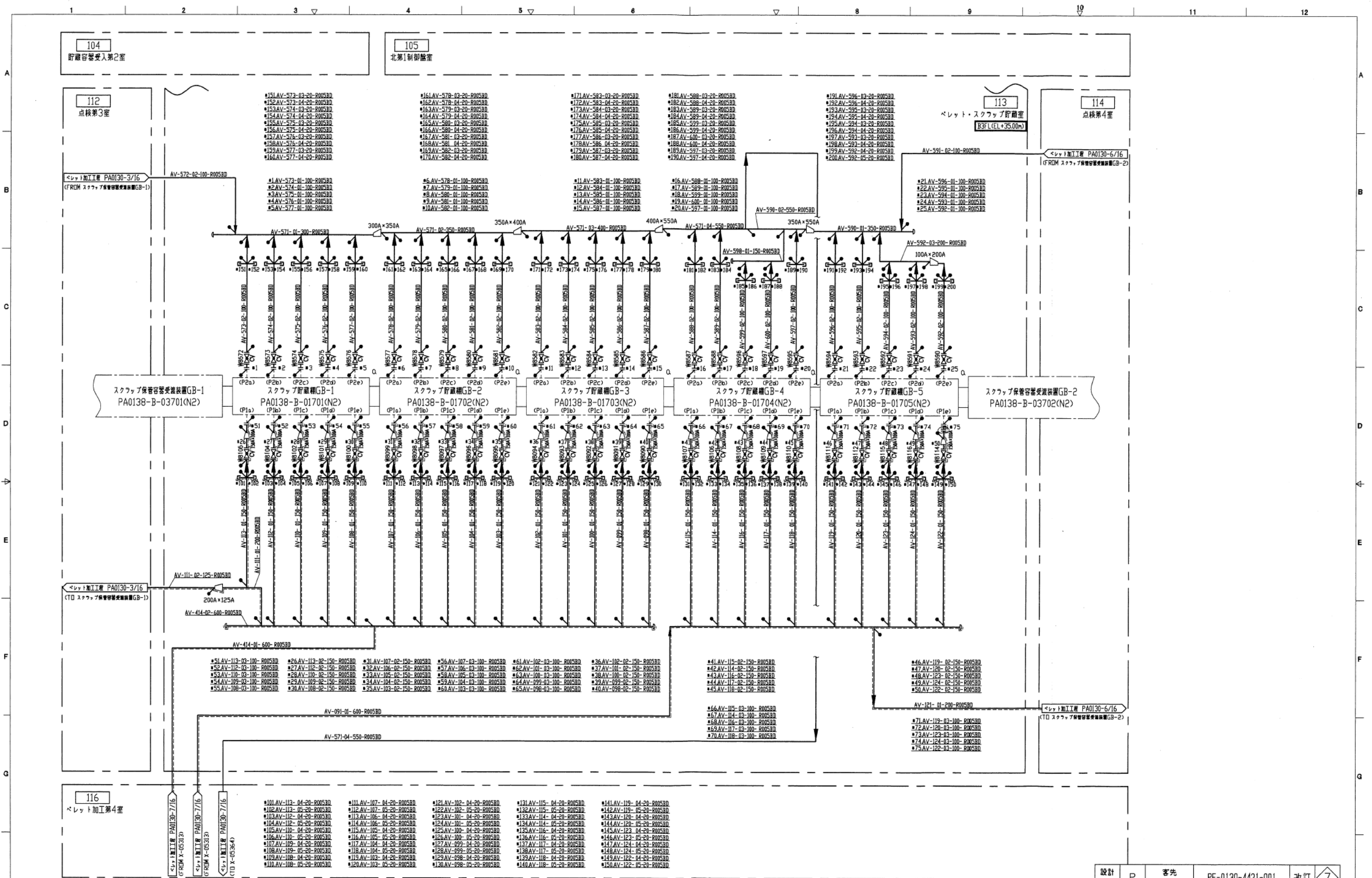
ベレット・スクラップ貯蔵室 第1クローブボックス 給気ノック(架台)
X-05316 (V7E型)



特記事項
α: 製品ベレット貯蔵設備 エンジニアリングフローダイアグラム(EFD) PF-0137-4122-001
注記) 1.本シートの系統番号は全てPA0130であり、配管番号、弁番号等の系統番号は省略する。

設計区分	P	客先図書番号	PF-0130-4421-001	改訂	7
------	---	--------	------------------	----	---

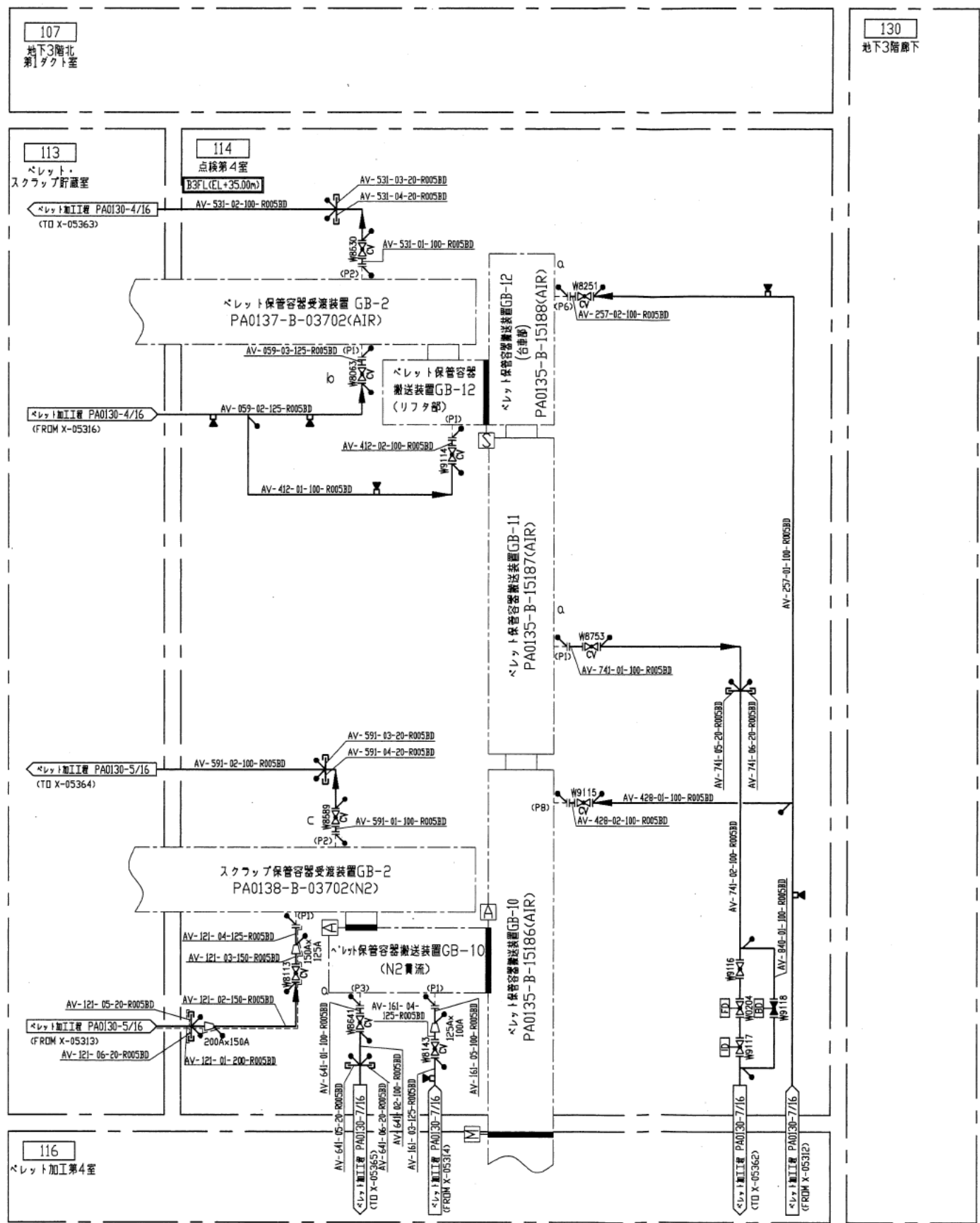
尺貫 N.T.S
日本原燃株式会社 燃工場
ベレット加工工程 クローボックス給気系統
エンジニアリングフローダイアグラム(EFD)



特記事項
 a: スクラップ貯蔵設備 エンジニアリングフローダイアグラム(EFD) PF-0138-4122-001
 注記) 1.本シートの系統番号は全てPA0130であり、配管番号、弁番号等の系統番号は省略する。

設計 区分	P	客先 図書番号	PF-0130-4421-001	改訂	7
----------	---	------------	------------------	----	---

名 日本原燃株式会社 MOCX燃料工場
 名 ベレット加工工程 グローブボックス給排気系統
 名 エンジニアリングフローダイアグラム (EFD)

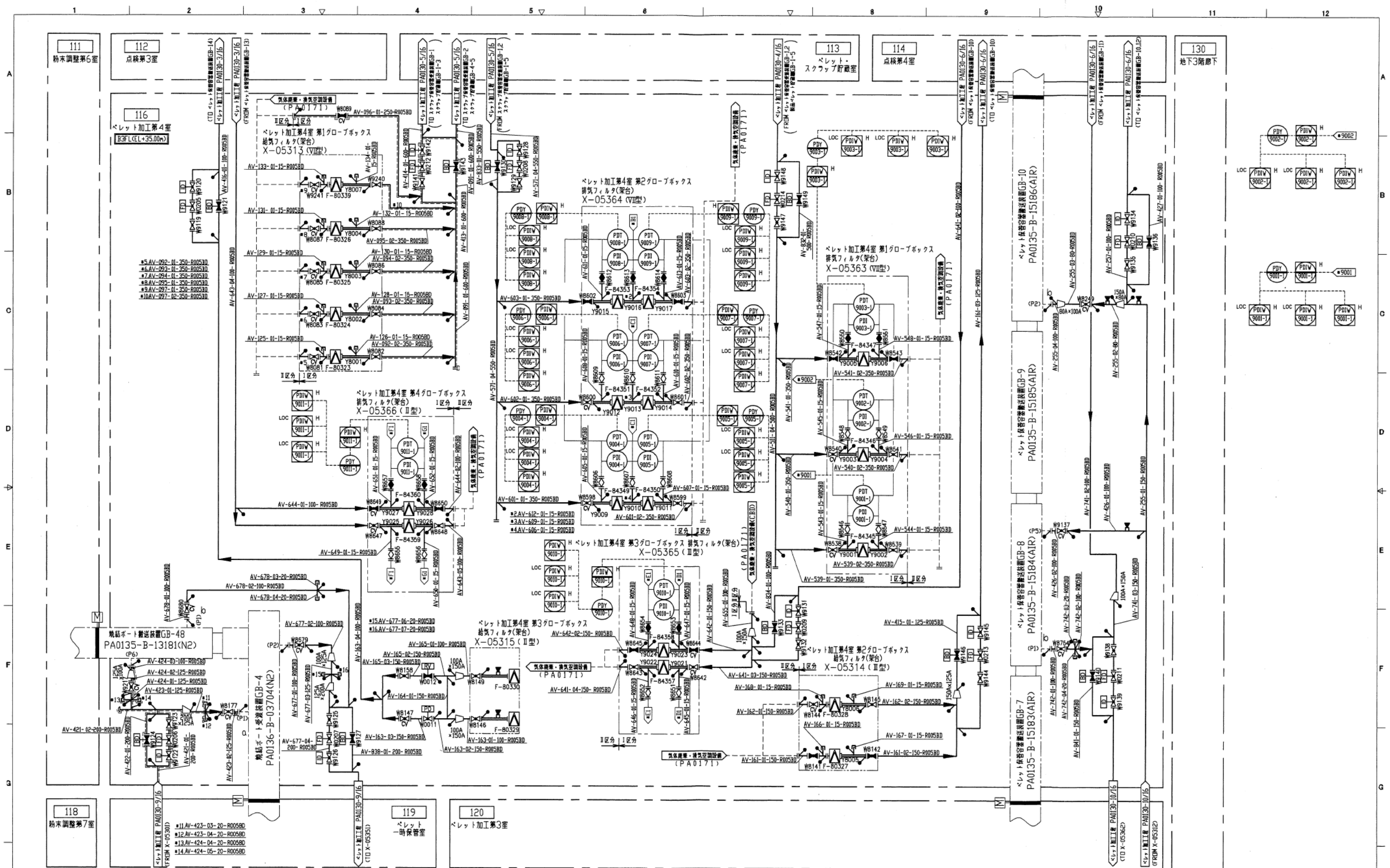


特記事項
 a: ベレット加工工程搬送設備 エンジニアリングフローダイアグラム(EFD) PF-0135-4122-001
 b: 製品ベレット貯蔵設備 エンジニアリングフローダイアグラム(EFD) PF-0137-4122-001
 c: スクラップ貯蔵設備 エンジニアリングフローダイアグラム(EFD) PF-0138-4122-001

注記) 1,本ソートの系統番号は全てPA0130であり、配管番号、弁番号等の系統番号は省略する。

設計区分	P	客先図書番号	PF-0130-4421-001	改訂	7
------	---	--------	------------------	----	---

尺	N.T.S	名	日本原燃株式会社 莫X燃料工場
種		種	ベレット加工工程 クローブボックス給排気系統
			エンジニアリングフローダイアグラム (EFD)

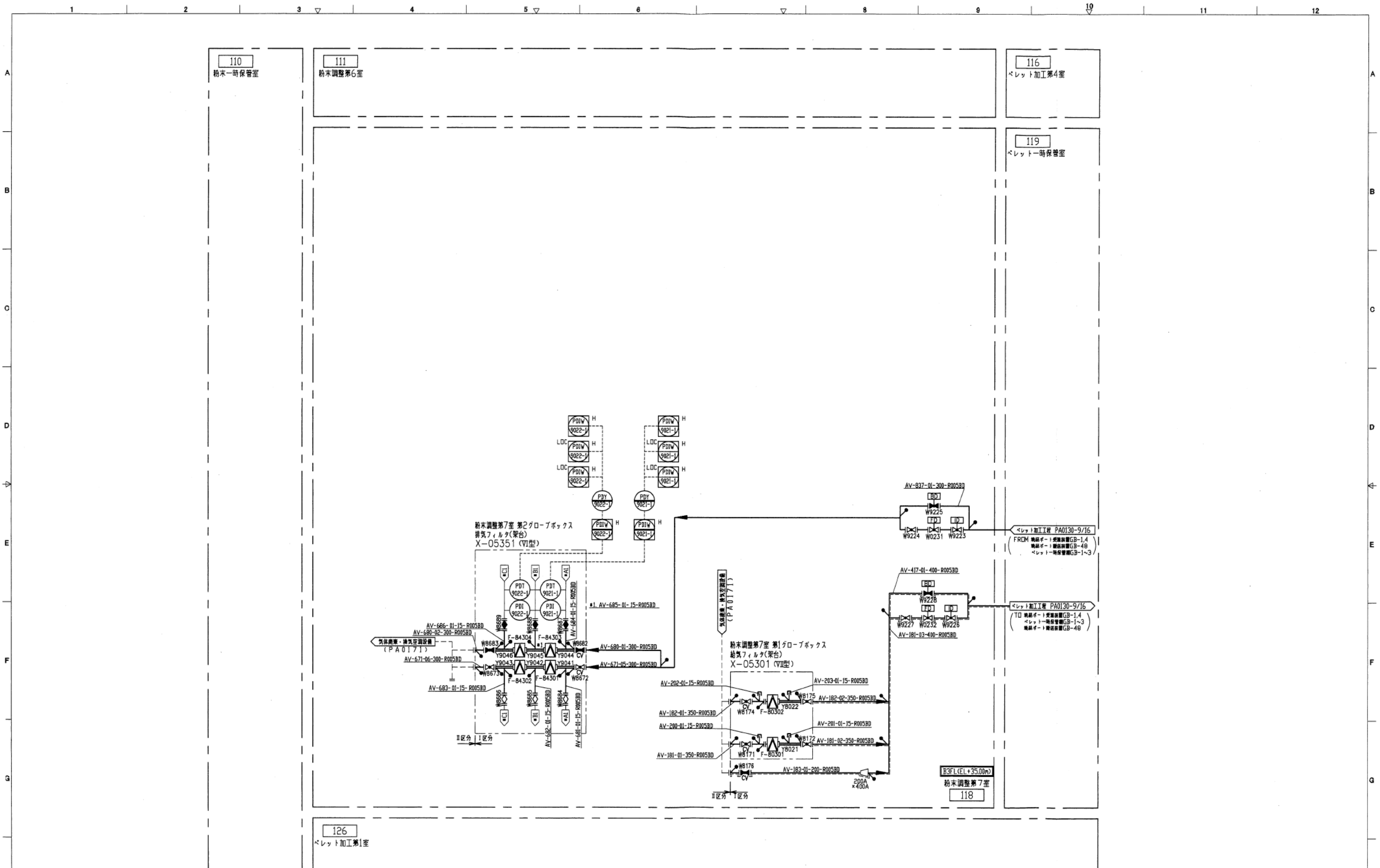


特記事項
 a: ベレット一時保管設備 エンジニアリングフローダイアグラム(EFD) PF-0136-4122-001
 b: ベレット加工工程搬送設備 エンジニアリングフローダイアグラム(EFD) PF-0135-4122-001

注記) 1.本シートの系統番号は全てPA0130であり、配管番号、弁番号等の系統番号は省略する。

設計 区分	P	客先 図書番号	PF-0130-4421-001	改訂	7
----------	---	------------	------------------	----	---

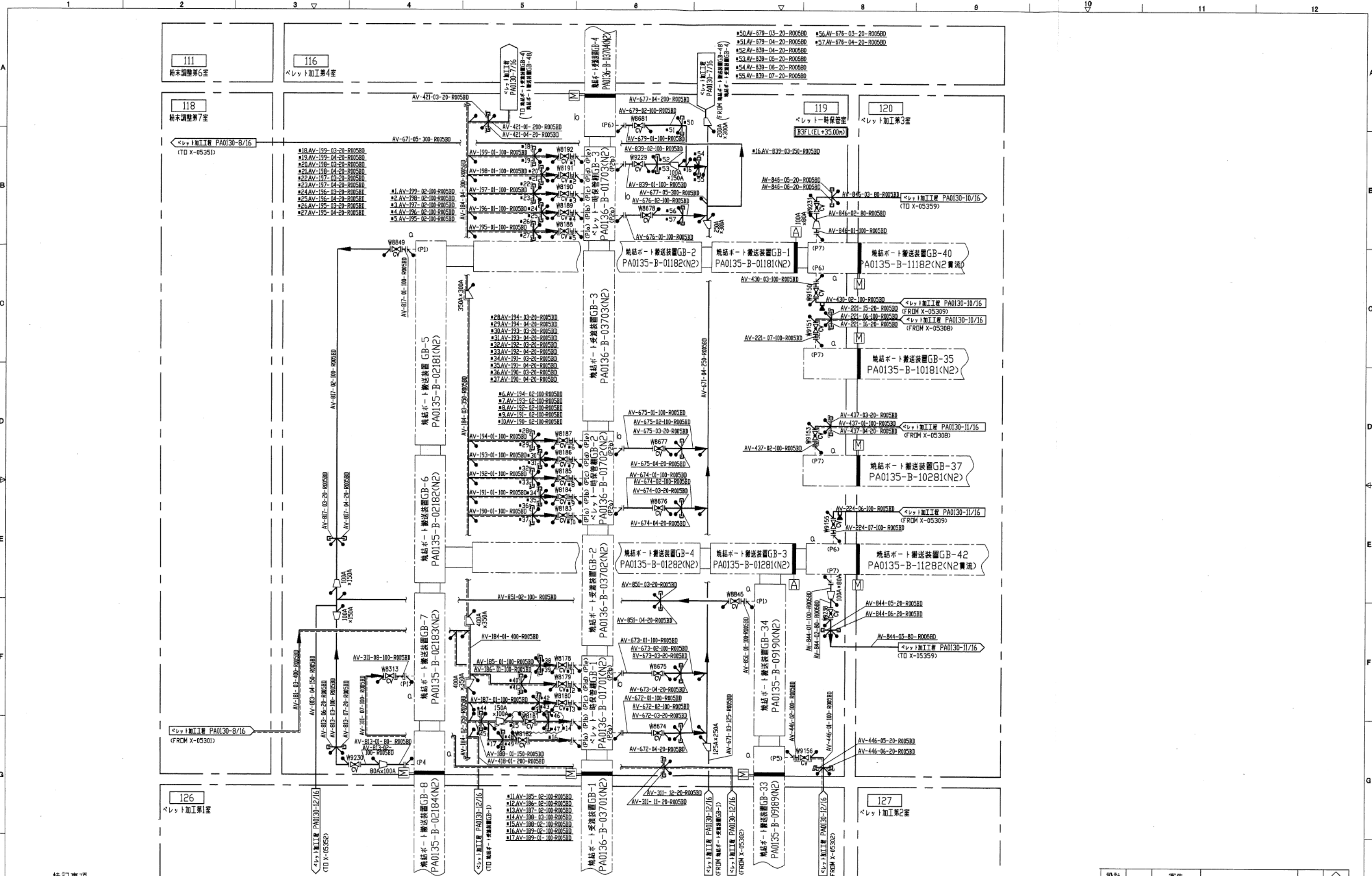
日本原燃株式会社 MOX燃料工場
 ベレット加工工程 グロブボックス給排気系統
 エンジニアリングフローダイアグラム (EFD)



注記) 1.本ソートの系統番号は全てPA0130であり、配管番号、弁番号等の系統番号は省略する。

設計 区分	P	客先 図番番号	PF-0130-4421-001	改訂	7
----------	---	------------	------------------	----	---

尺 寸	N.T.S	名	日本原燃株式会社 MOX燃料工場
種		物	ペレット加工工程 グローブボックス給排気系統 エンジニアリングフローダイヤグラム (EFD)



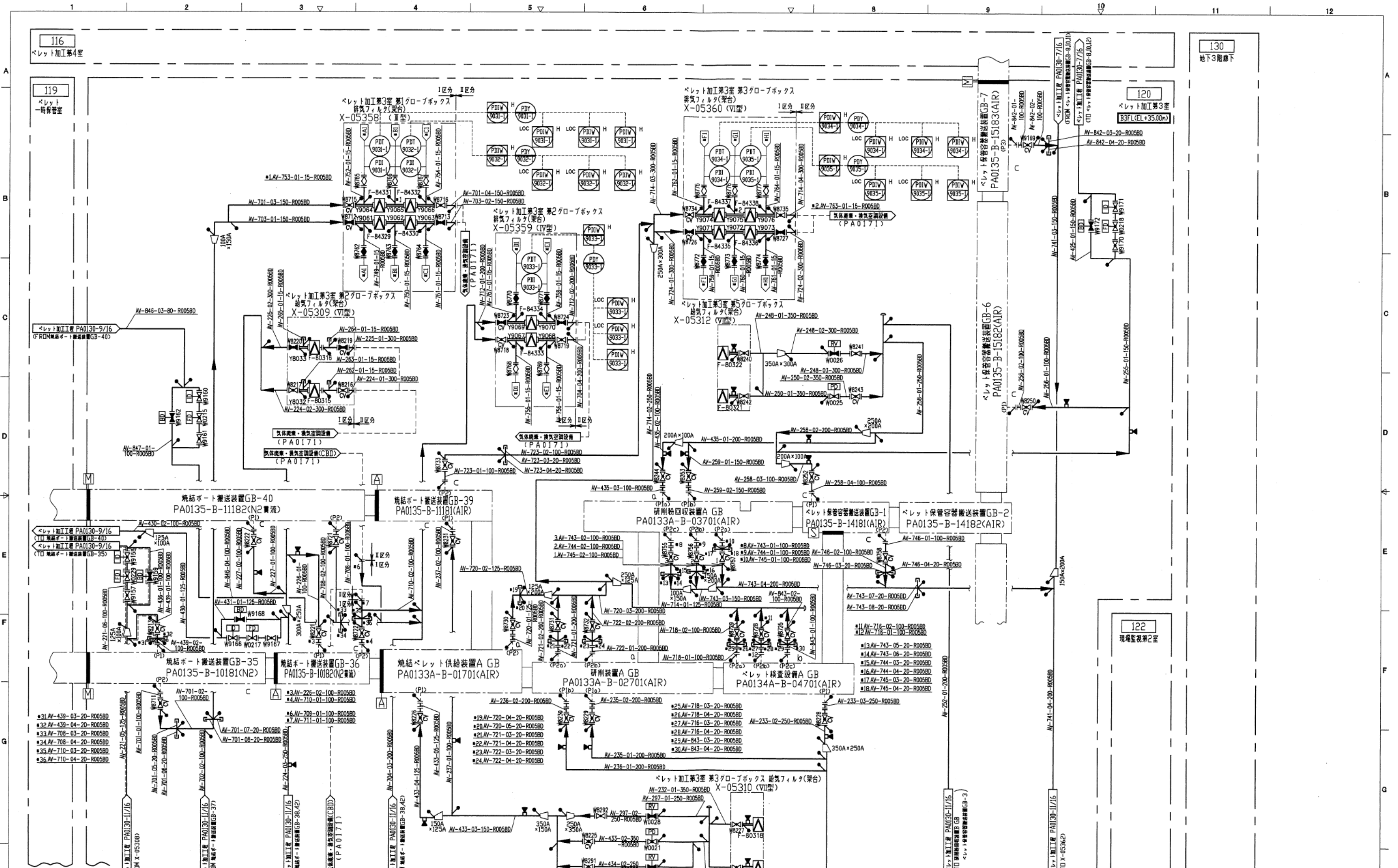
特記事項

- a: レレット加工工程搬送設備 エンジニアリングフローダイアグラム(EFD) PF-0135-4122-001
 - b: レレット一時保管設備 エンジニアリングフローダイアグラム(EFD) PF-0136-4122-001
- 注記) 1.本シートの系統番号は全てPA0130であり、配管番号、弁番号等の系統番号は省略する。

- 38.AV-185-03-20-R005BD
- 39.AV-185-04-20-R005BD
- 40.AV-186-03-20-R005BD
- 41.AV-186-04-20-R005BD
- 42.AV-187-03-20-R005BD
- 43.AV-187-04-20-R005BD
- 44.AV-188-04-20-R005BD
- 45.AV-188-05-20-R005BD
- 46.AV-188-06-20-R005BD
- 47.AV-188-07-20-R005BD
- 48.AV-189-03-20-R005BD
- 49.AV-189-04-20-R005BD

設計 区分	P	客先 図書番号	PF-0130-4421-001	改訂	7
----------	---	------------	------------------	----	---

日本原燃株式会社 山口燃料工場
 レレット加工工程 クロップボックス給排気系統
 エンジニアリングフローダイアグラム (EFD)

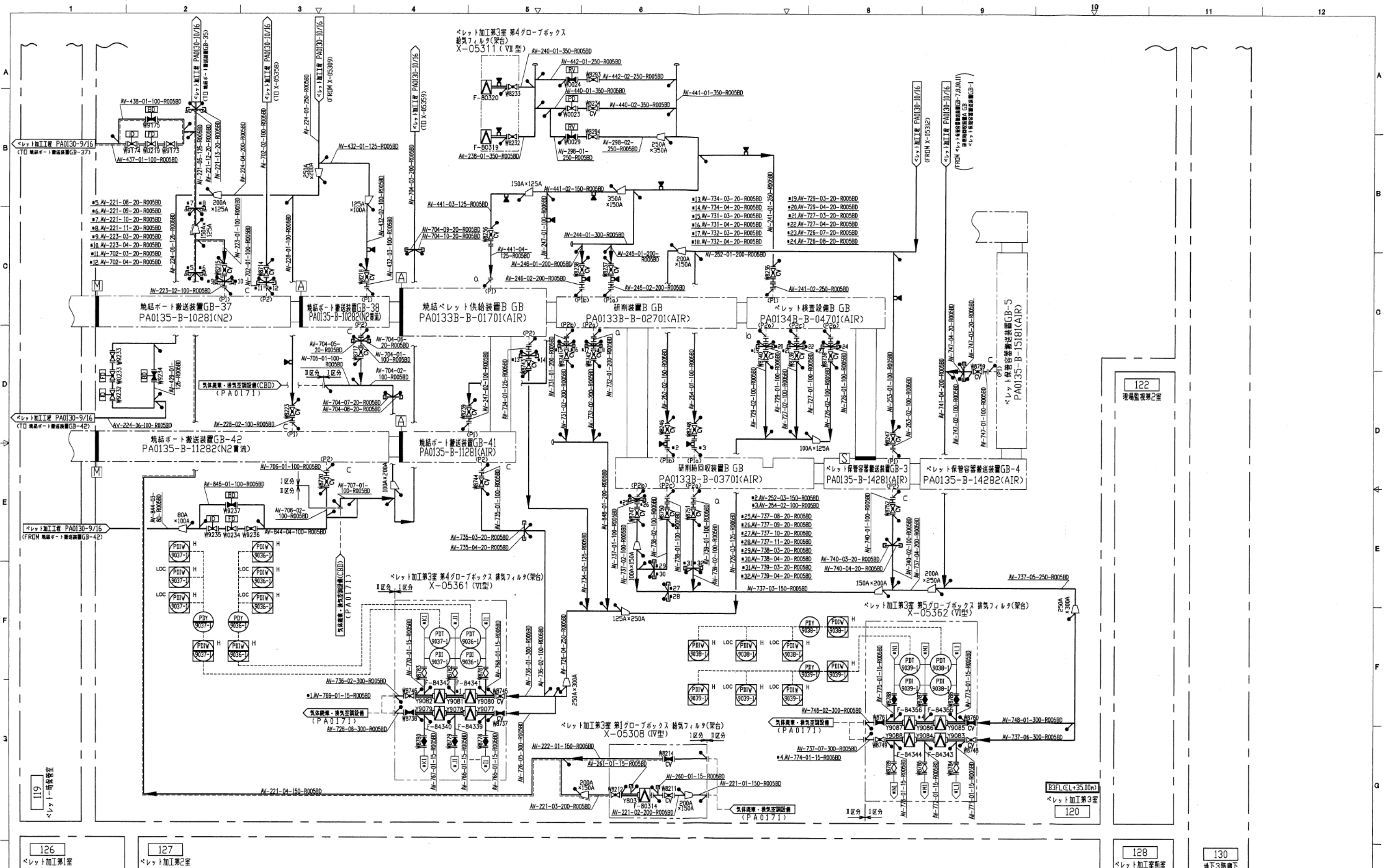


特記事項
 a: 研削設備 エンジニアリングフローダイアグラム(EFD)
 b: ベレット検査設備(ベレット立会検査装置以外) エンジニアリングフローダイアグラム(EFD)
 c: ベレット加工工程搬送設備 エンジニアリングフローダイアグラム(EFD)
 注記) 1.本シートの系統番号は全てPA0130であり、配管番号、弁番号等の系統番号は省略する。

PF-0133-4122-001
 PF-0134-4122-001
 PF-0135-4122-001

設計	P	客先	PF-0130-4421-001	改訂	7
区分		図書番号			

N.T.S
 日本原燃株式会社 燃料工場
 ベレット加工工程 グローブボックス給排気システム
 エンジニアリングフローダイアグラム(EFD)

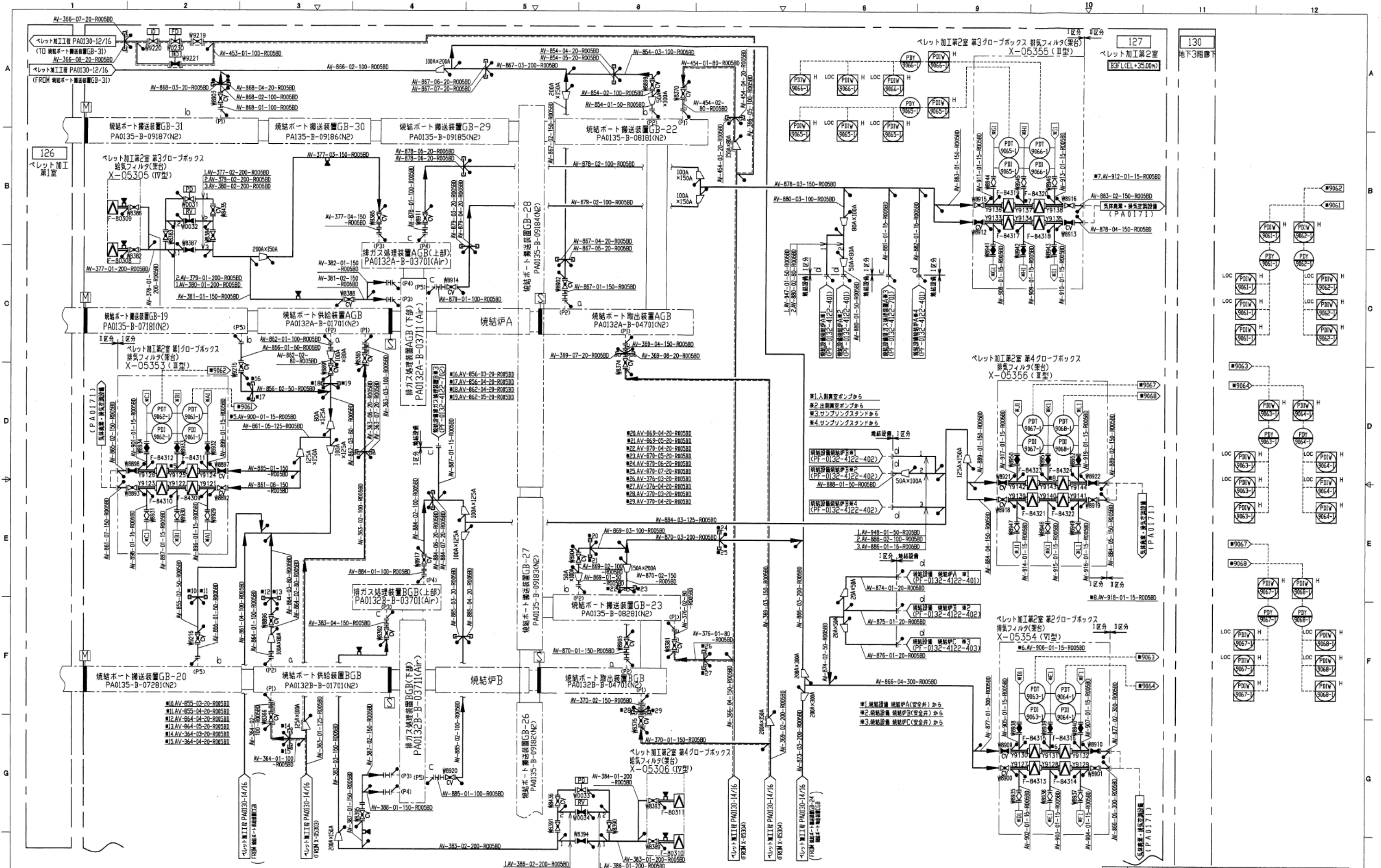


特記事項
 a: 研削設備 エンジニアリングフローダイアグラム(EFD)
 b: ペレット検査設備(ペレット立会検査装置以外) エンジニアリングフローダイアグラム(EFD)
 c: ペレット加工工程搬送設備 エンジニアリングフローダイアグラム(EFD)
 注記) 1.本シートの系統番号は全てPA0130であり、配管番号、弁番号等の系統番号は省略する。

PF-0133-4122-001
 PF-0134-4122-001
 PF-0135-4122-001

設計 区分	P	客先 図書番号	PF-0130-4421-001	改訂	7
----------	---	------------	------------------	----	---

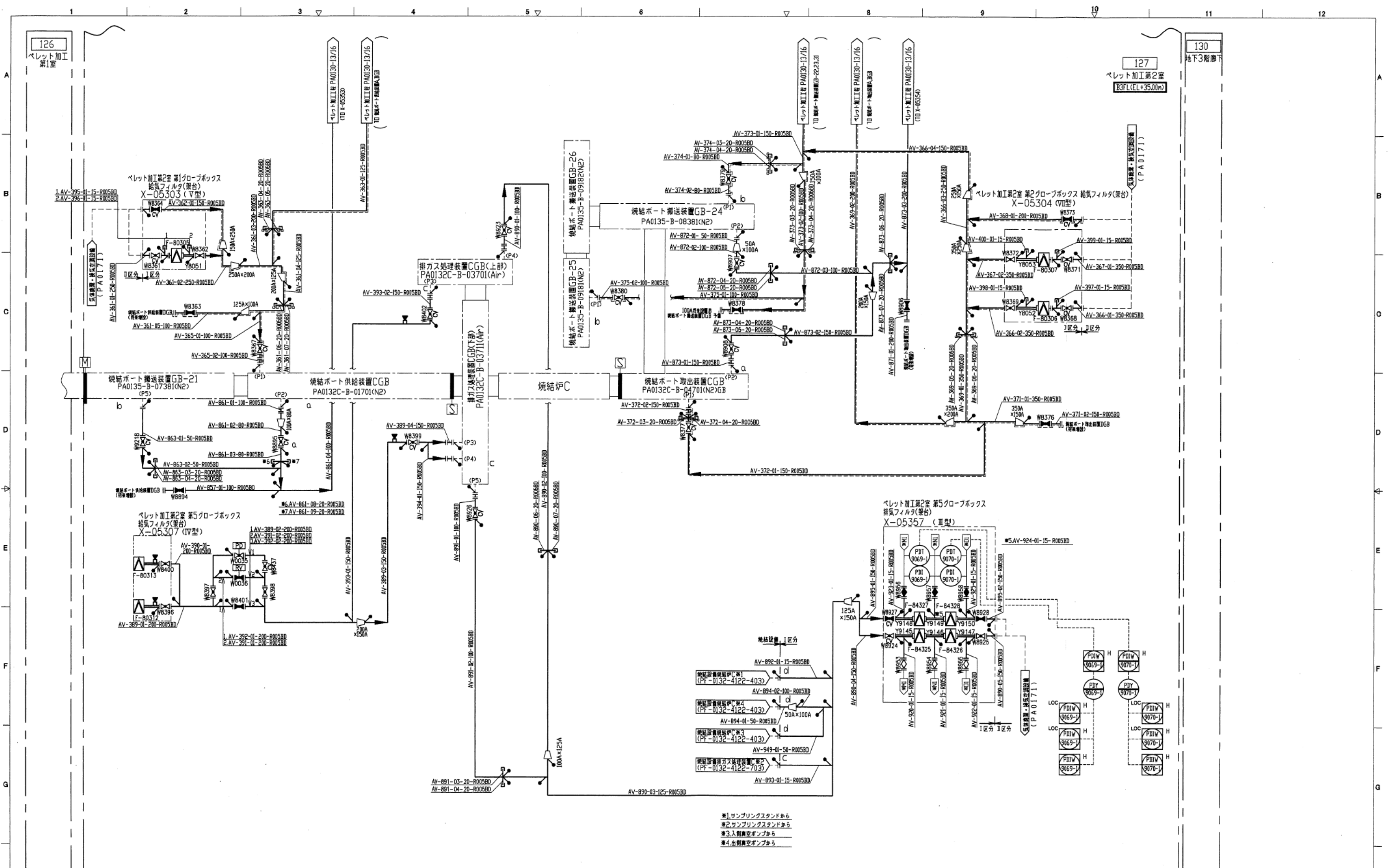
尺 N.T.S
 名 日本原燃株式会社 莫X燃料工場
 目 ペレット加工工程 グローボックス給排気系統
 集 エンジニアリングフローダイアグラム (EFD)



特記事項
 a: 焼結設備(焼結ポート供給装置・焼結ポート取出装置) エンジニアリングフローダイヤグラム(EFD) PF-0132-4122-101
 b: ペレット加工工程搬送設備 エンジニアリングフローダイヤグラム(EFD) PF-0135-4122-001
 c: 焼結設備 排ガス処理装置 エンジニアリングフローダイヤグラム(EFD) PF-0132-4122-701~703
 d: 焼結設備 焼結炉 エンジニアリングフローダイヤグラム(EFD) PF-0132-4122-401~403
 注記) 1.本シートの系統番号は全てPA0130であり、配管番号、弁番号等の系統番号は省略する。

設計	区分	P	客先	図番番号	PF-0130-4421-001	改訂	7
----	----	---	----	------	------------------	----	---

N.T.S.
 日本原燃株式会社 MOX燃料工場
 ペレット加工工程 グロブボックス給排気系統
 エンジニアリングフローダイヤグラム(EFD)



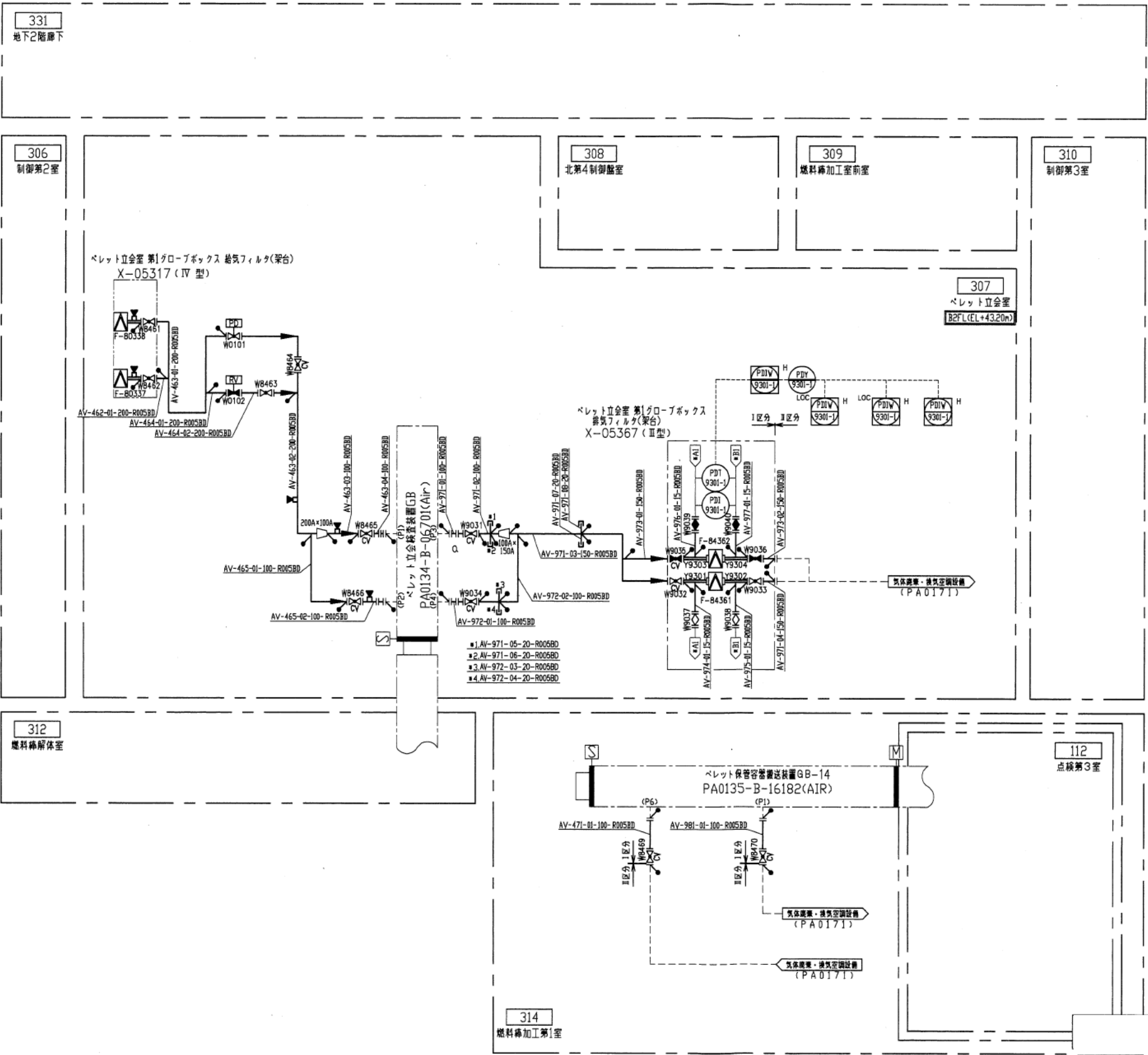
特記事項
 a: 焼結設備(焼結ポート供給装置・焼結ポート取出装置) エンジニアリングフローダイアグラム(EFD) PF-0132-4122-101
 b: ペレット加工工程搬送設備 エンジニアリングフローダイアグラム(EFD) PF-0135-4122-001
 c: 焼結設備 排ガス処理装置 エンジニアリングフローダイアグラム(EFD) PF-0132-4122-701~703
 d: 焼結設備 焼結炉 エンジニアリングフローダイアグラム(EFD) PF-0132-4122-401~403

注記) 1.本シートの系統番号は全てPA0130であり、配管番号、弁番号等の系統番号は省略する。

- ※1.サンプリングスタンドから
- ※2.サンプリングスタンドから
- ※3.入側真空ポンプから
- ※4.出側真空ポンプから

設計 区分	P	客先 図書番号	PF-0130-4421-001	改訂	7
----------	---	------------	------------------	----	---

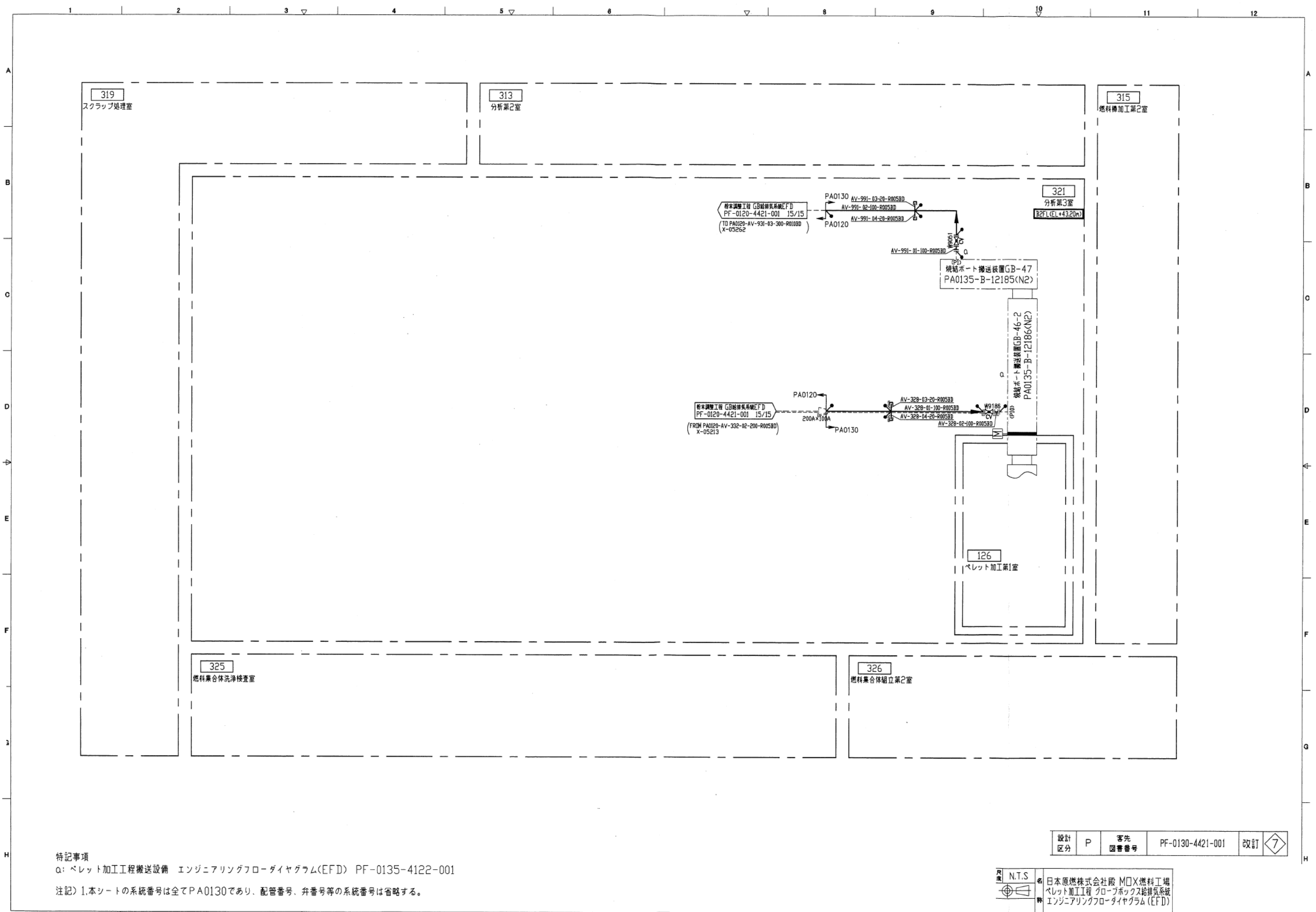
N.T.S.
 日本原燃株式会社 燃料工場
 ペレット加工工程 グローブボックス給排気系統
 エンジニアリングフローダイアグラム(EFD)



特記事項
 Q: ペレット検査設備(ペレット立会検査装置) エンジニアリングフローダイアグラム(EFD) PF-0134-4122-401
 C: ペレット加工工程搬送設備 エンジニアリングフローダイアグラム(EFD) PF-0135-4122-001
 注記) 1.本シートの系統番号は全てPA0130であり、配管番号、弁番号等の系統番号は省略する。

設計 区分	P	客先 図番番号	PF-0130-4421-001	改訂	7
----------	---	------------	------------------	----	---

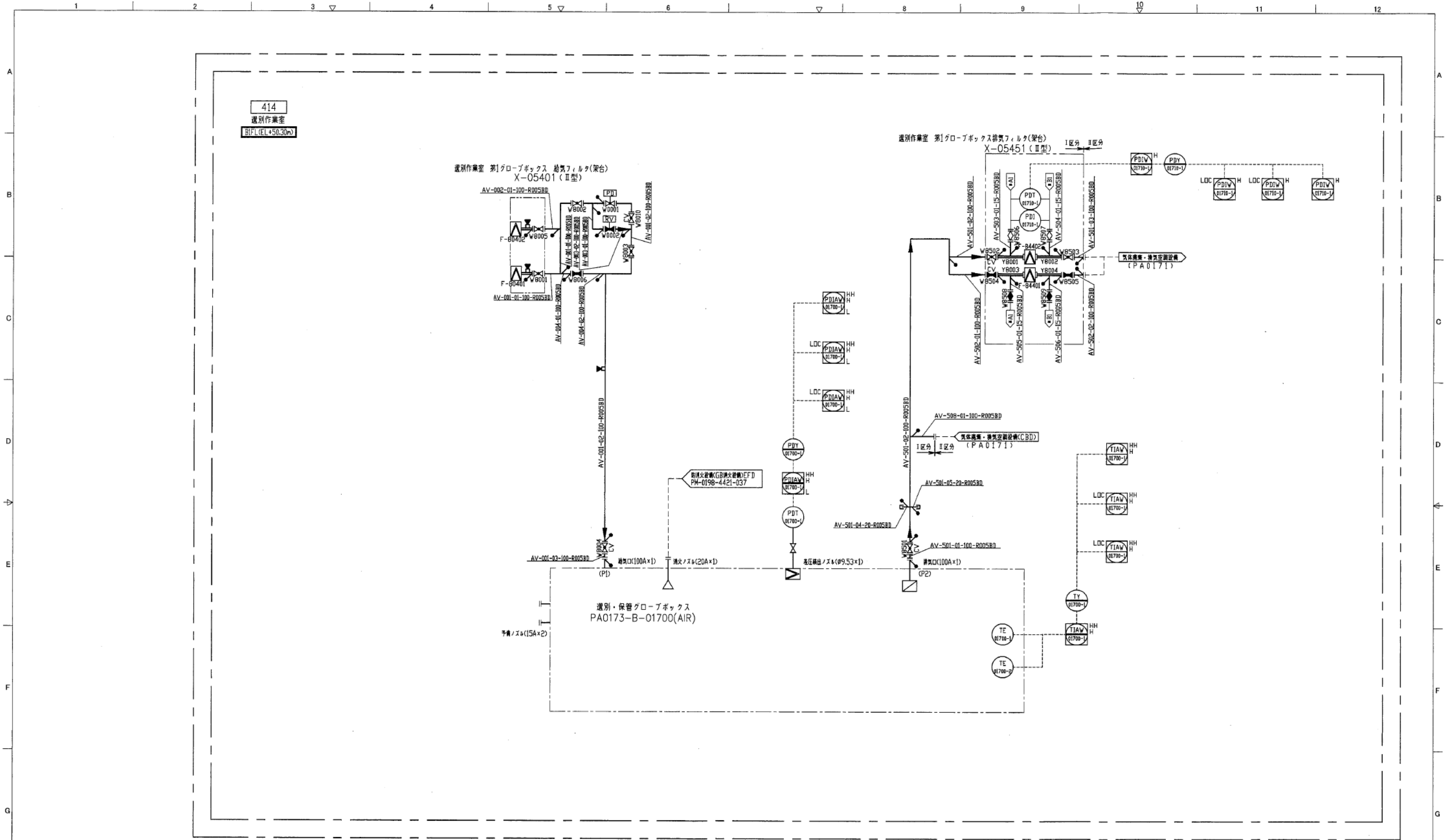
尺
寸
N.T.S.
 日本原燃株式会社 MOX燃料工場
 ペレット加工工程 グローブボックス給排気系統
 エンジニアリングフローダイアグラム(EFD)



特記事項
 a: ペレット加工工程搬送設備 エンジニアリングフローダイヤグラム(EFD) PF-0135-4122-001
 注記) 1.本シートの系統番号は全てPA0130であり、配管番号、弁番号等の系統番号は省略する。

設計区分	P	客先図書番号	PF-0130-4421-001	改訂	7
------	---	--------	------------------	----	---


尺	N.T.S	名	日本原燃株式会社 燃 MOX燃料工場
図		名	ペレット加工工程 グローブボックス給排気系統
詳		名	エンジニアリングフローダイヤグラム (EFD)



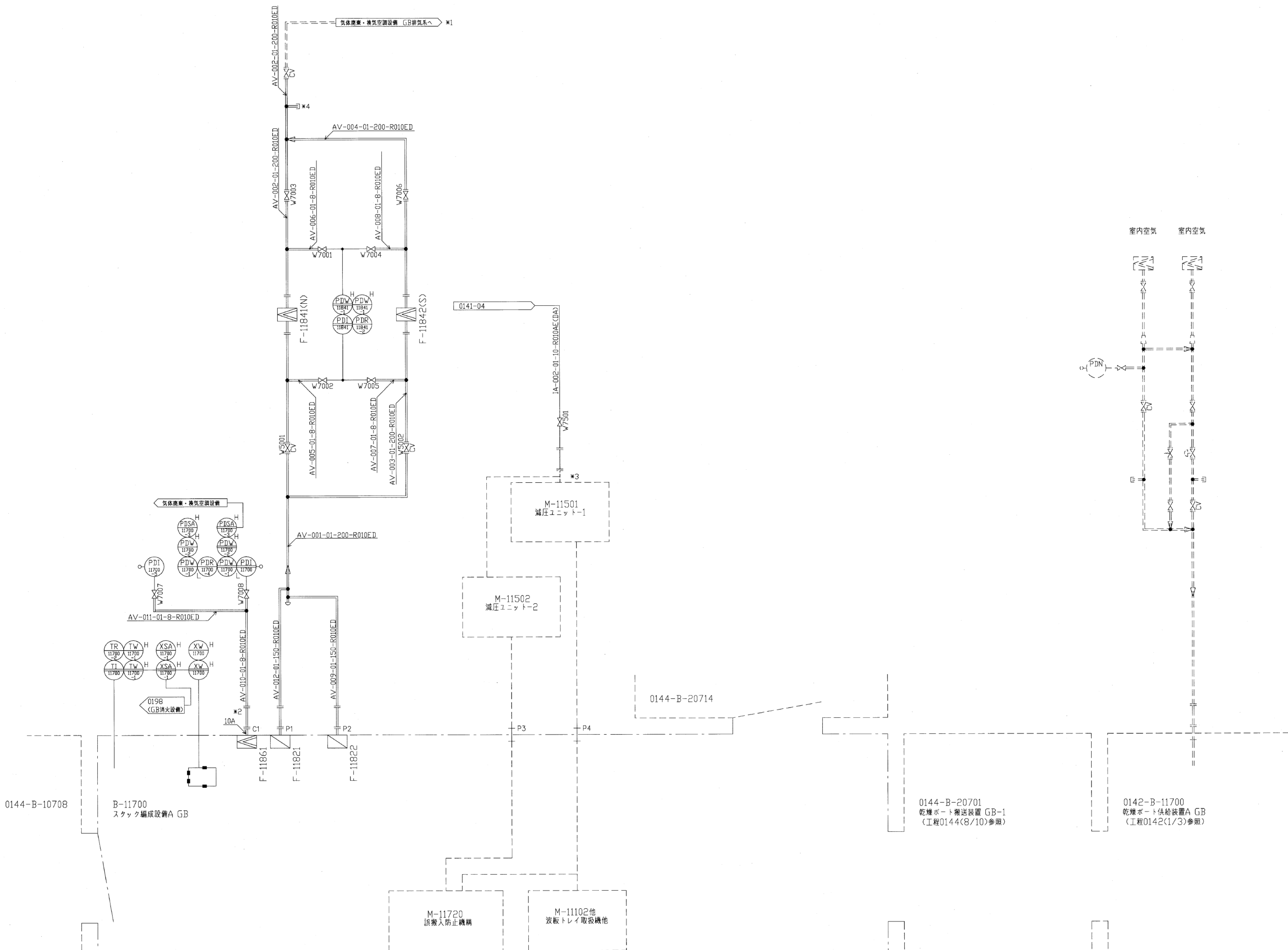
関連図書
選別・保管グローブボックス構造図 PF-0173-4324-101

注記) 1.本シートの系統番号は全てPA0173であり、配管番号、弁番号等の系統番号は省略する。
2.仮設計測用ノズル(プラグ止)は、高性能フィルタ(給気 空気)の測定点では1つ、それ以外の測定点は2つとする。

設計区分	P	客先図書番号	PF-0173-4421-001	改訂	4
------	---	--------	------------------	----	---


 名 日本原燃株式会社 MOX燃料工場
 業務 設備建設 選別・保管装置
 称 エンジニアリングフローダイアグラム (EFD)

314燃料精加工第1室



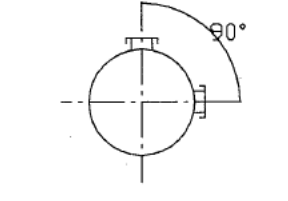
備考
1. 本図中に使用の記号の意味は下記に示す通り。

記号	名称
	貫通口

2. 中央監視室に表示がある計装TAGに関しては別部室2室にも表示する。

3. 注記(本図中の注記は下記に示す通り)

- *1 グローブボックス廻り換気系統図 (PM-0171-4422-002)参照。
- *2 異径ファンジ (BAX10A)。
- *3 スタック編成設備 (E) 取扱説明書 (PM-0141-4368-002)参照。
- *4 試運転時流量測定用 32A管台×2ヶ所 (可能な範囲で短く) 継手部にねじ込みキャップ設置を施す。



客先名	日本原燃株式会社	オーダーアイテム	2917372/6000
プロジェクト	MOX燃料工場	設計区分	P
図書名称	燃料加工建屋 (PA) 燃料精加工工程設備 (E) スタック編成設備 エンジニアリングフロー図 (B-11700) 工程:0141 (GB) (1/4)		

備考

1. 本図中に使用の記号の意味は下記に示す通り。

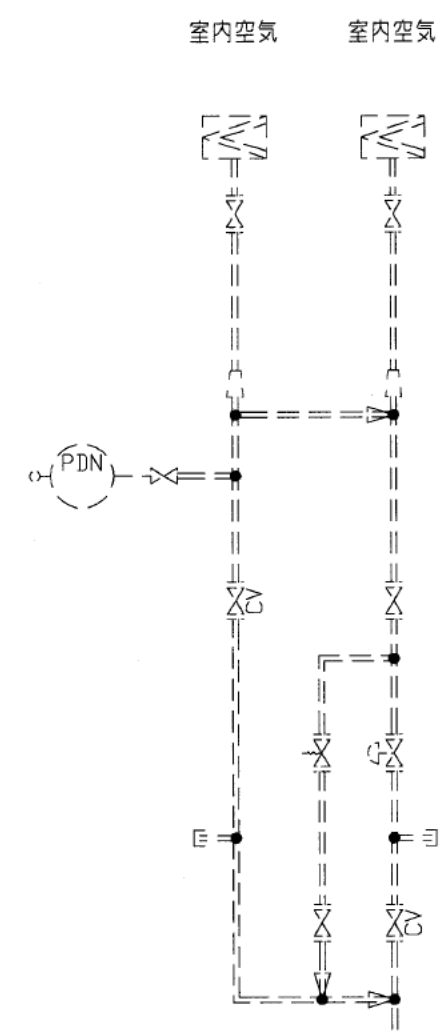
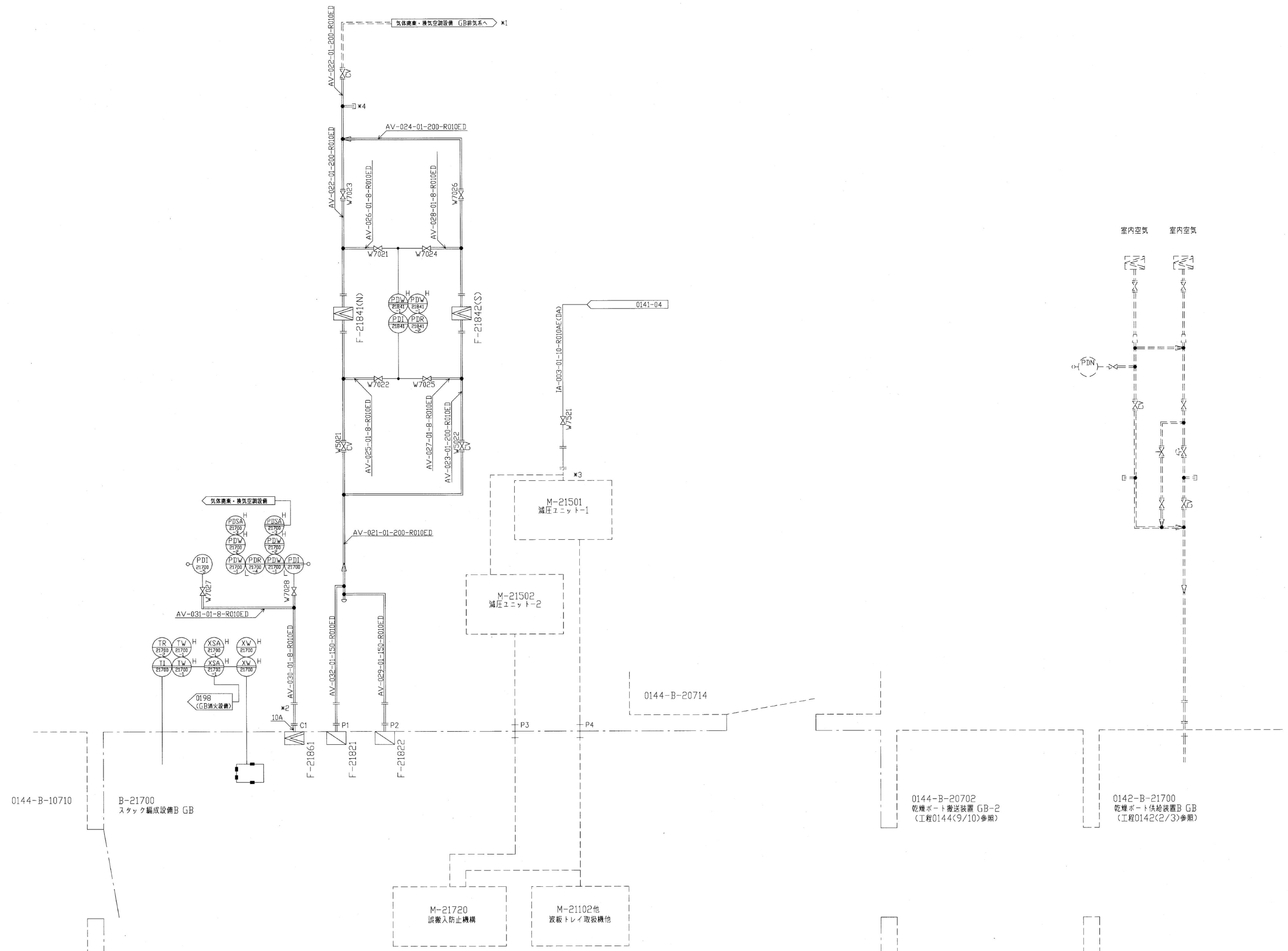
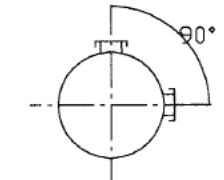
〈凡例〉

記号	名称
	貫通口

2. 中央監視室に表示がある計装TAGに関しては制御室にも表示する。

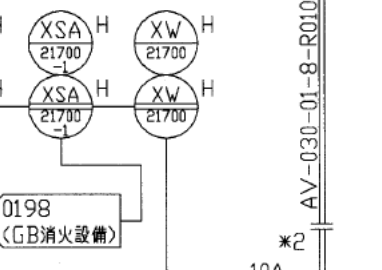
3. 注記(本図中の注記は下記に示す通り)

- *1 グローブボックス廻り換気系統図 (PM-0171-4422-002)参照。
- *2 異径フランジ (8AX10A)。
- *3 スタック編成設備 (E) 取扱説明書 (PM-0141-4368-002)参照。
- *4 試運転時流量測定用 32A管台×2ヶ所 (可能な範囲で短く) 端末部にねじ込みキャップ処置を施す。



0144-B-10710

B-21700
スタック編成設備B GB



M-21720
設備入防止機構

M-21102他
波板トレイ取扱機構

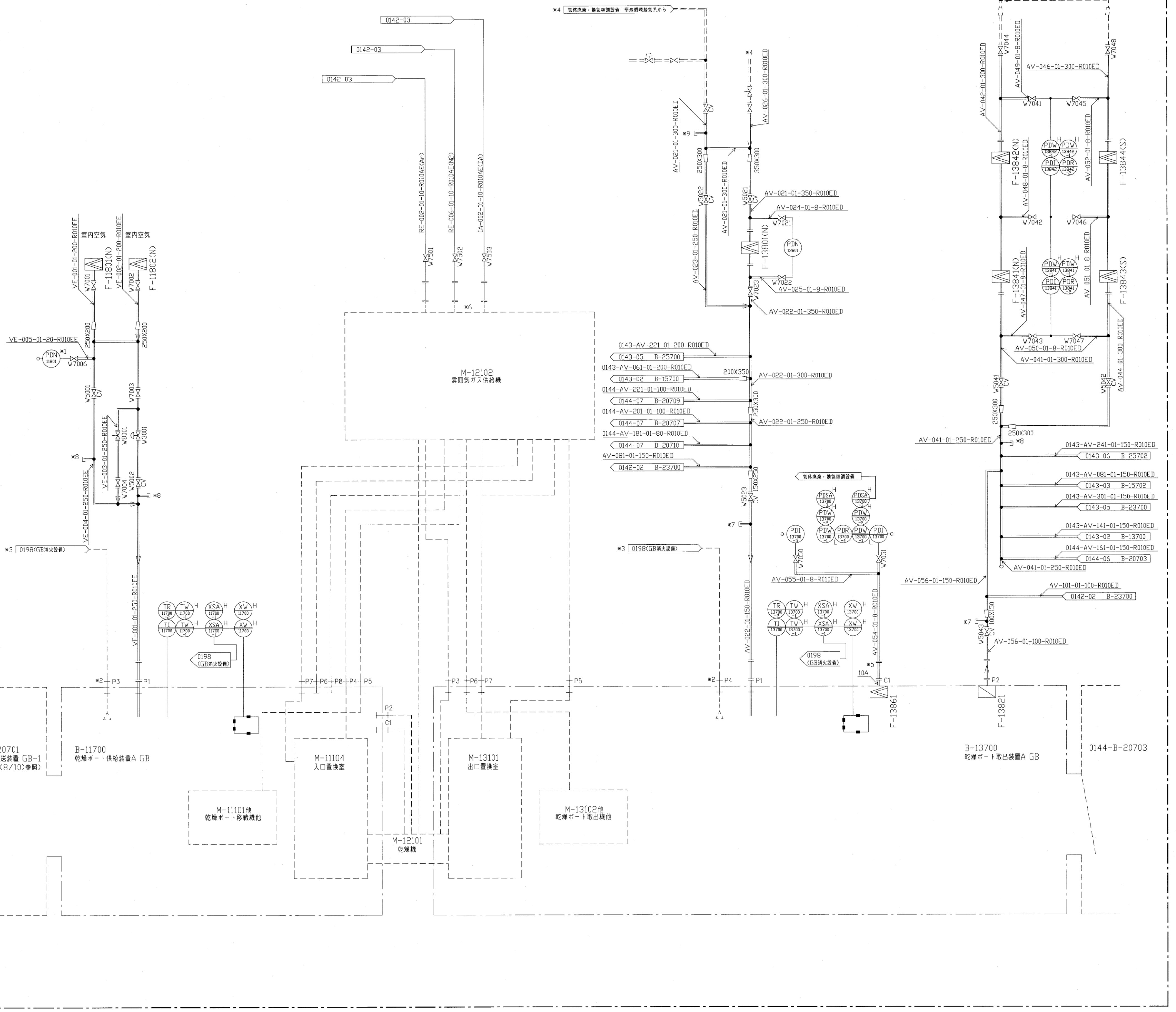
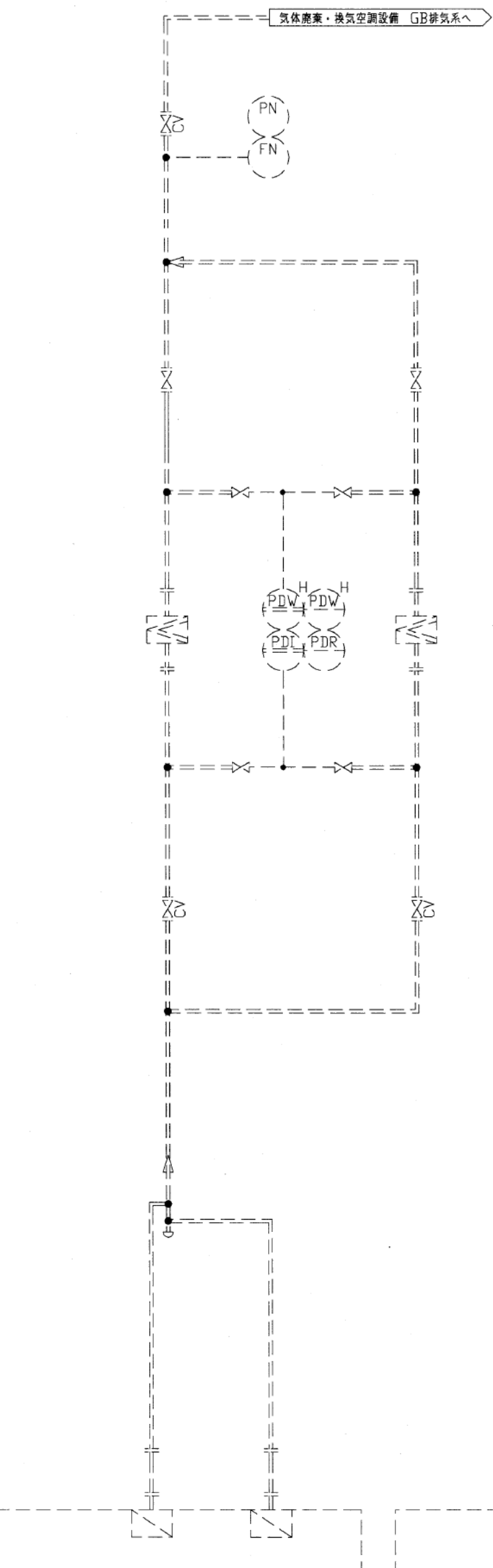
0144-B-20702
乾燥ポート搬送装置 GB-2
(工程0144(9/10)参照)

0142-B-21700
乾燥ポート供給装置B GB
(工程0142(2/3)参照)

43.200

客先名	日本原燃株式会社	オーダークイテム	2917372/6000
プロジェクト	MOX燃料工場	設計区分	P
図書名称	燃料加工建屋 (PA) 燃料補加工工程設備 (E) スタック編成設備 エンジニアリングフロー図 (B-21700) 工程:0141 (GB) (2/4)		

314燃料加工工室



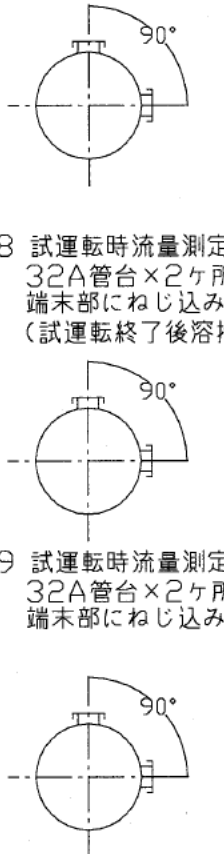
備考

1. 本図中に使用の記号の意味は下記に示す通り。

(凡例)

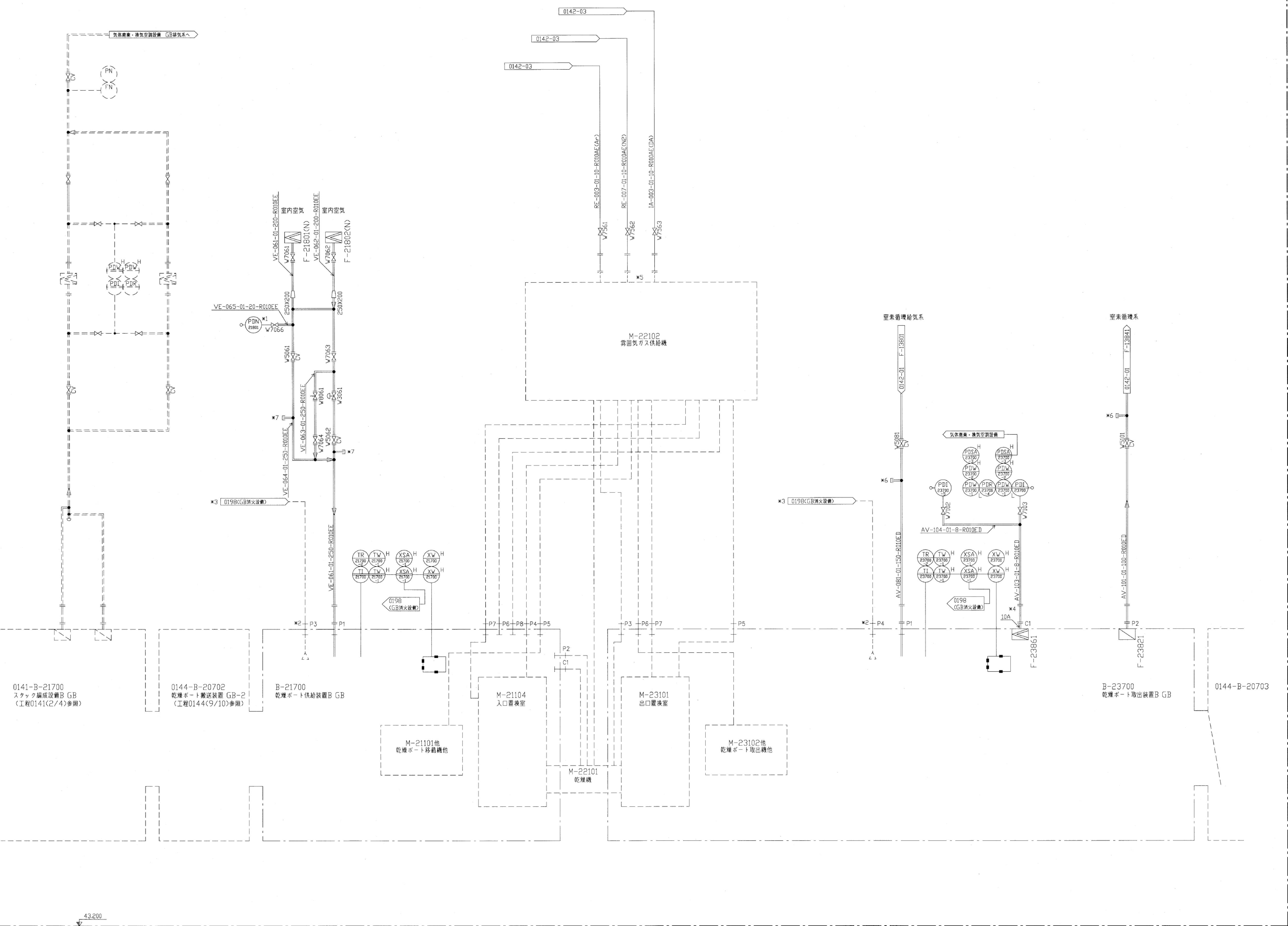
記号	名称
○	貫通口

2. 中央監視室に表示がある計装TAGに関しては制御第2室にも表示する。
3. 注記(本図中の注記は下記に示す通り)
- *1 仮設計器取外し時、端部にねじ込みキャップ設置を施す。
 - *2 室内空気供給ノズル近傍に設置する。
 - *3 防火設備(GB防火設備)EFD参照。
 - *4 タロップボックス廻り換気系統図(PM-0171-4422-002)参照。
 - *5 異径ファンジ(BAX10A)。
 - *6 スタック乾燥設備(E)取扱説明書(PM-0142-4368-002)参照。
 - *7 試運転時流量測定用
10A管台×2ヶ所(可能な範囲で短く)端部にねじ込みキャップ設置を施す。(試運転終了後溶接キャップ止めとする)
 - *8 試運転時流量測定用
32A管台×2ヶ所(可能な範囲で短く)端部にねじ込みキャップ設置を施す。(試運転終了後溶接キャップ止めとする)
 - *9 試運転時流量測定用
32A管台×2ヶ所(可能な範囲で短く)端部にねじ込みキャップ設置を施す。(試運転終了後溶接キャップ止めとする)

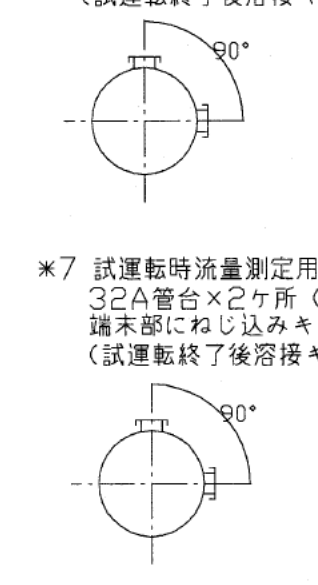


発注先	日本原燃株式会社	オーダーアイテム	2917372/6000
プロジェクト	MOX燃料工場	設計区分	P
図名	燃料加工建屋(PA) 燃料加工工設備(E) スタック乾燥設備 エンジニアリングフロー図 (B-11700,13700) 工程:0142(GB) (1/3)		

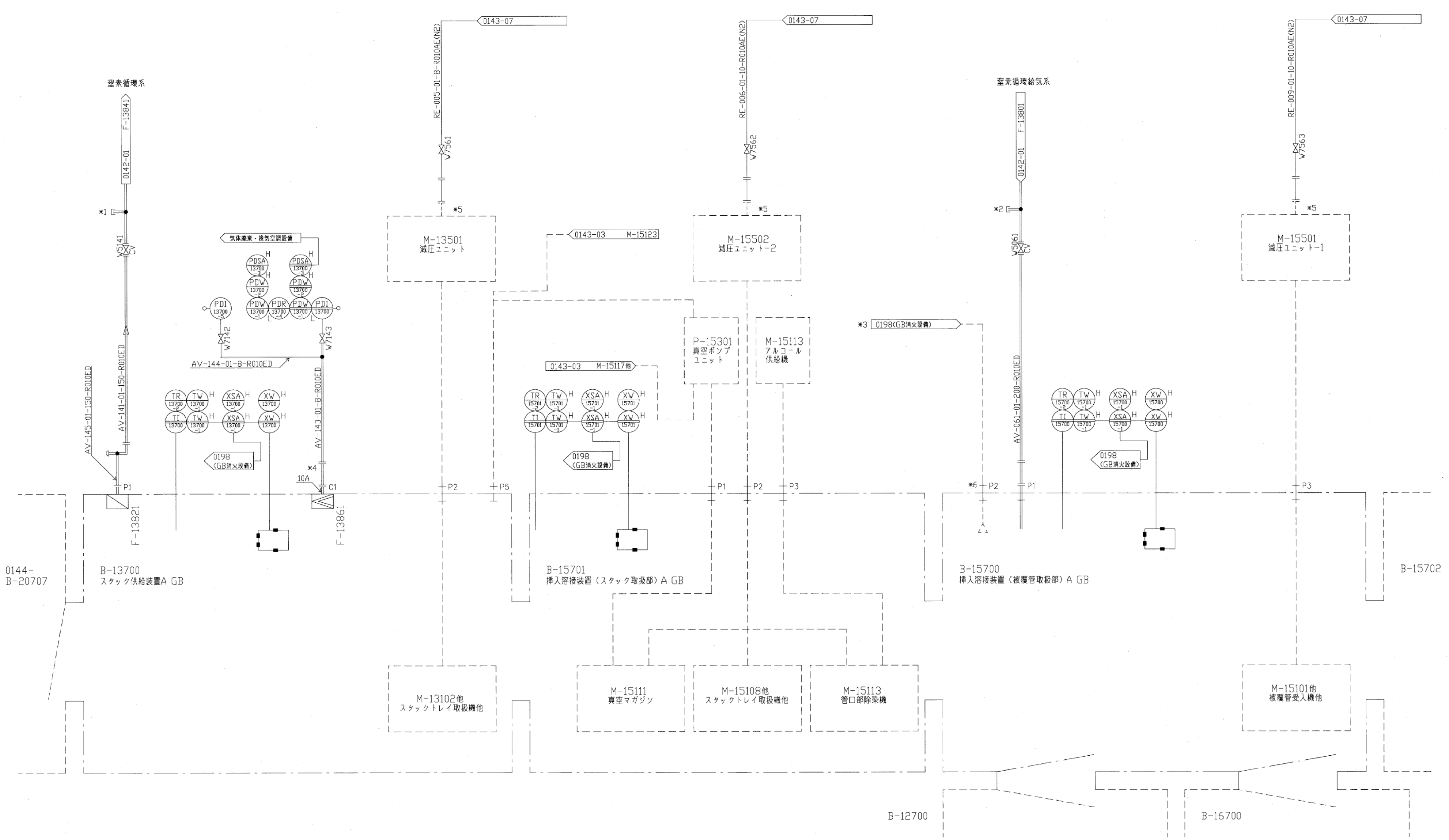
314 燃料加工棟1室



- 備考
- 本図中に使用の記号の意味は下記に示す通り。
(凡例)
- | 記号 | 名称 |
|----|-----|
| ⊥ | 貫通口 |
- 中央監視室に表示がある計装TAGに異しては制御室2室にも表示する。
 - 注記(本図中の注記は下記に示す通り)
 - *1 仮設計器取外し時、端部にねじ込みキャップ設置を施す。
 - *2 室内空気供給ノズル近傍に設置する。
 - *3 防火設備(GB防火設備) EFD参照。
 - *4 異径ファンジ(8AX10A)。
 - *5 スタック乾燥設備(E)取扱説明書(PM-0142-4368-002)参照。
 - *6 試運転時流量測定用
10A管台×2ヶ所(可能な範囲で短く)端部にねじ込みキャップ設置を施す。(試運転終了後溶接キャップ止めとする)
 - 試運転時流量測定用
32A管台×2ヶ所(可能な範囲で短く)端部にねじ込みキャップ設置を施す。(試運転終了後溶接キャップ止めとする)



客先名	日本原燃株式会社	オーダーアイテム	2917372/6000
プロジェクト	MOX燃料工場	設計区分	P
図名	燃料加工棟屋(PA) 燃料加工工程設備(E) スタック乾燥設備 エンジニアリングフロー図 (B-21700,23700) 工程:0142(GB) (2/3)		



備考
1. 本図中に使用の記号の意味は下記に示す通り。

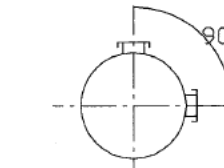
(凡例)

記号	名称
	異径口

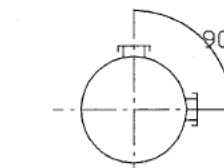
2. 中央監視室に表示がある計装TAGに関しては制御第2室にも表示する。

3. 注記(本図中の注記は下記に示す通り)

*1 試運転時流量測定用
10A管台×2ヶ所(可能な範囲で短く)
端末部にねじ込みキャップ取付を施す。
(試運転終了後溶接キャップ止めとする)



*2 試運転時流量測定用
32A管台×2ヶ所(可能な範囲で短く)
端末部にねじ込みキャップ取付を施す。
(試運転終了後溶接キャップ止めとする)



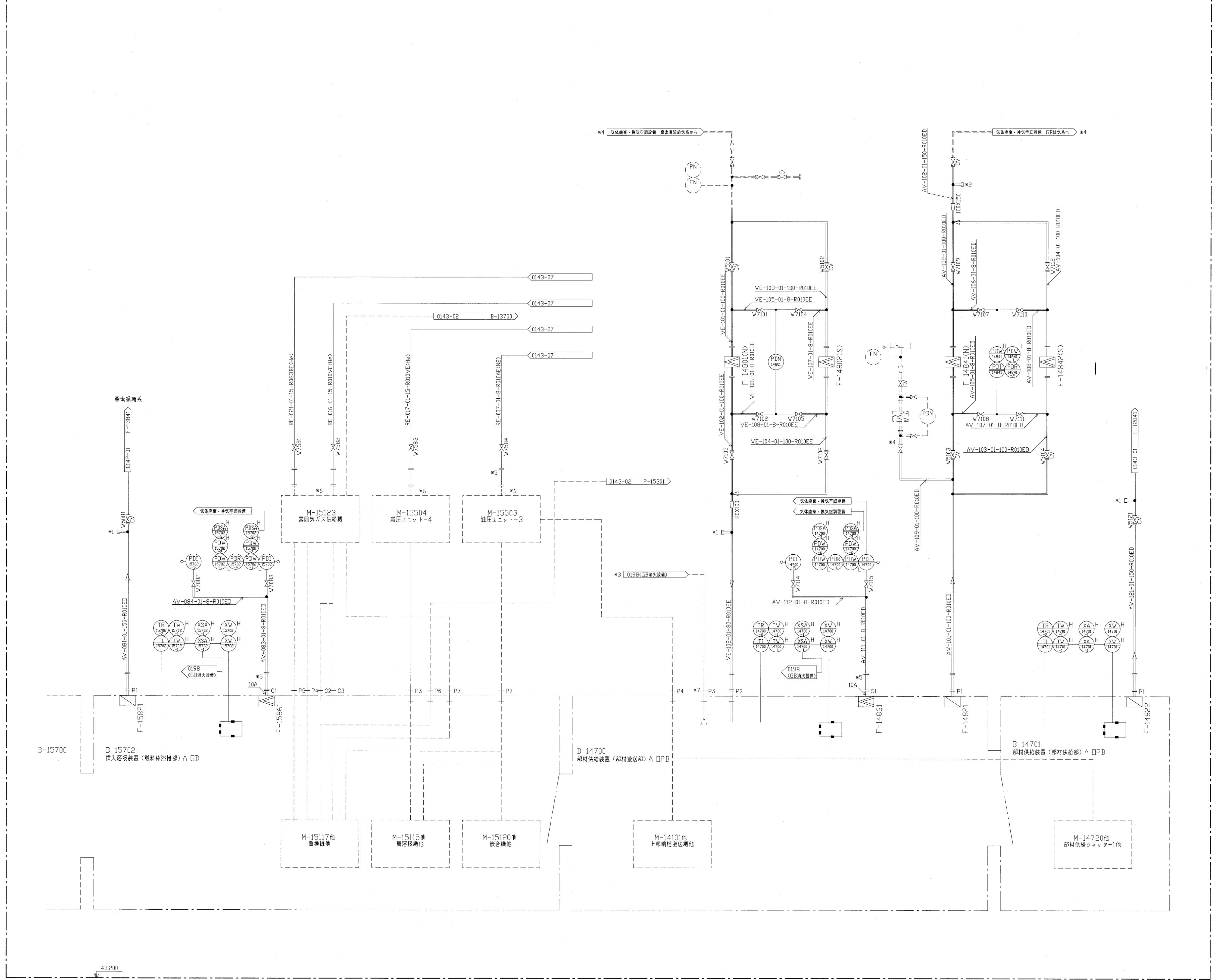
*3 防火設備(GB防火設備) EFD参照。

*4 異径フッソ(BAX10A)。

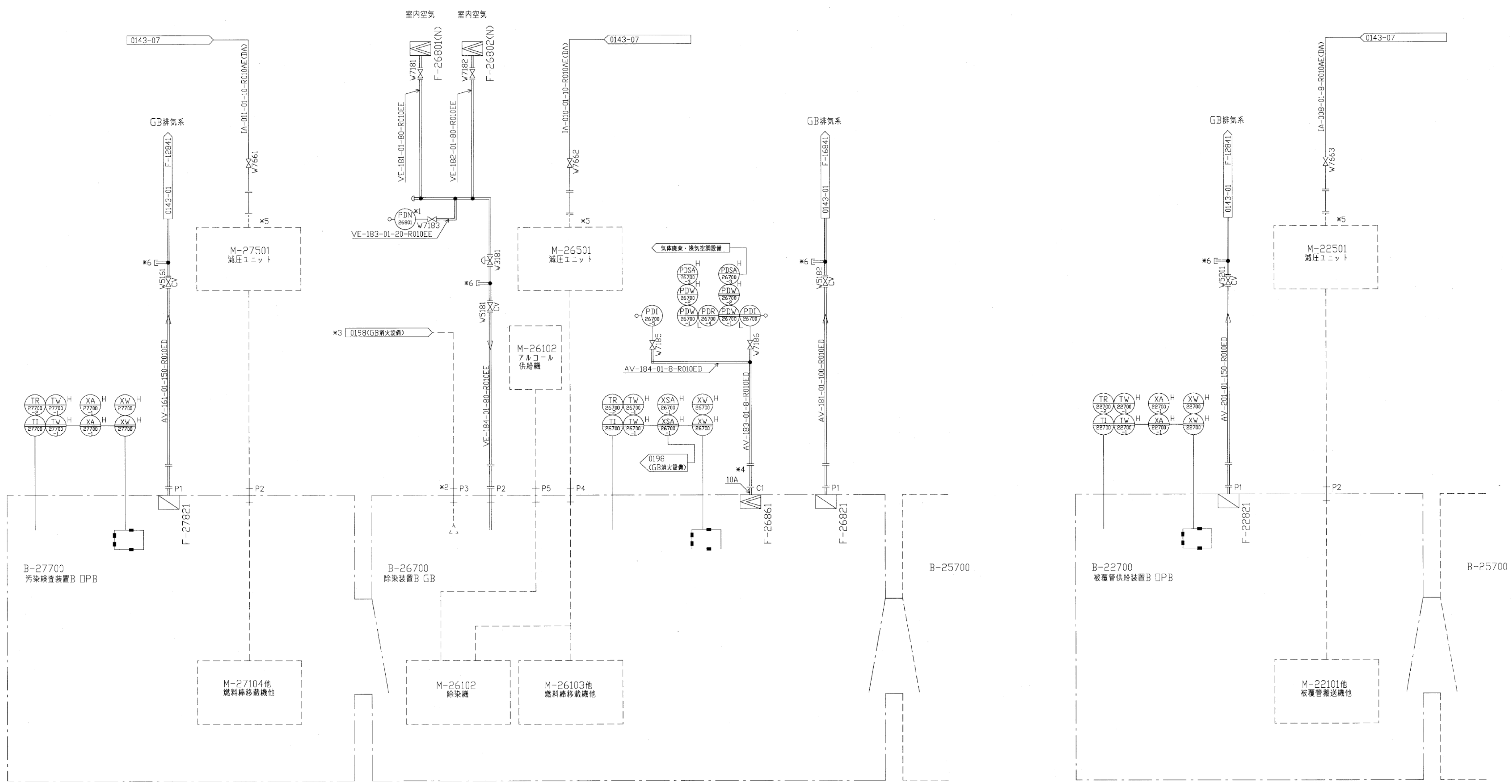
*5 挿入溶接設備(E)取扱説明書
(PM-0143-4368-002)参照。

*6 室内空気供給ノズル近傍に設置する。

製作者	日本原燃株式会社	オーダーアイテム	2917372/6000
プロジェクト	MOX燃料工場	設計区分	P
図書名称	燃料加工建屋(PA) 燃料精加工工程設備(E) 挿入溶接設備 エンジニアリングフロー図 (B-13700,15700,15701) 工程:0143(GB) (2/7)		



製先名	日本原燃株式会社	オーダーアイテム	2917372/6000
プロジェクト	MOX燃料工場	設計区分	P
図書名称	燃料加工建屋 (PA) 燃料補加工工程設備 (E) 挿入溶接設備 エンジニアリングフロー図 (B-14700,14701,15702) 工程:0143 (GB) (3/7)		



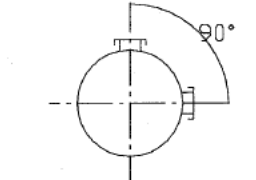
備考
1. 本図中に使用の記号の意味は下記に示す通り。

記号	名称
II	貫通口

2. 中央監視室に表示がある計装TAGに關しては
別冊第2室にも表示する。

3. 注記(本図中の注記は下記に示す通り)

- *1 仮設計器取外し時、請末部にねじ込みキャップ
処置を施す。
- *2 室内空気供給ノズル近傍に設置する。
- *3 防火設備(GB消火設備)EFD参照。
- *4 異径ファング(BAX10A)。
- *5 挿入溶接設備(E)取扱説明書
(PM-0143-4368-002)参照。
- *6 試運転時流量測定用
10A管各×2ヶ所(可能な範囲で短く)
請末部にねじ込みキャップ処置を施す。
(試運転終了後溶接キャップ止めとする)



発注者	日本原燃株式会社	オーダー/アイテム	2917372/6000
プロジェクト	MOX燃料工場	設計区分	P
図書名称	燃料加工建屋(PA) 燃料添加工程設備(E) 挿入溶接設備 エンジニアリングフロー図 (B-22700,26700,27700) 工程:0143(GB) (4/7)		

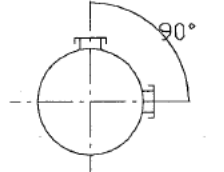
備考
1. 本図中に使用の記号の意味は下記に示す通り。
(凡例)

記号	名称
	貫通口

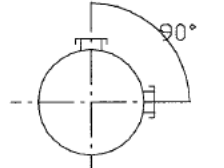
2. 中央監視室に表示がある計装TAGに関しては別紙第2室にも表示する。

3. 注記(本図中の注記は下記に示す通り)

※1 試運転時流量測定用
10A管台×2ヶ所(可能な範囲で短く)
流末部にねじ込みキャップ設置を施す。
(試運転終了後溶接キャップ止めとする)



※2 試運転時流量測定用
32A管台×2ヶ所(可能な範囲で短く)
流末部にねじ込みキャップ設置を施す。
(試運転終了後溶接キャップ止めとする)

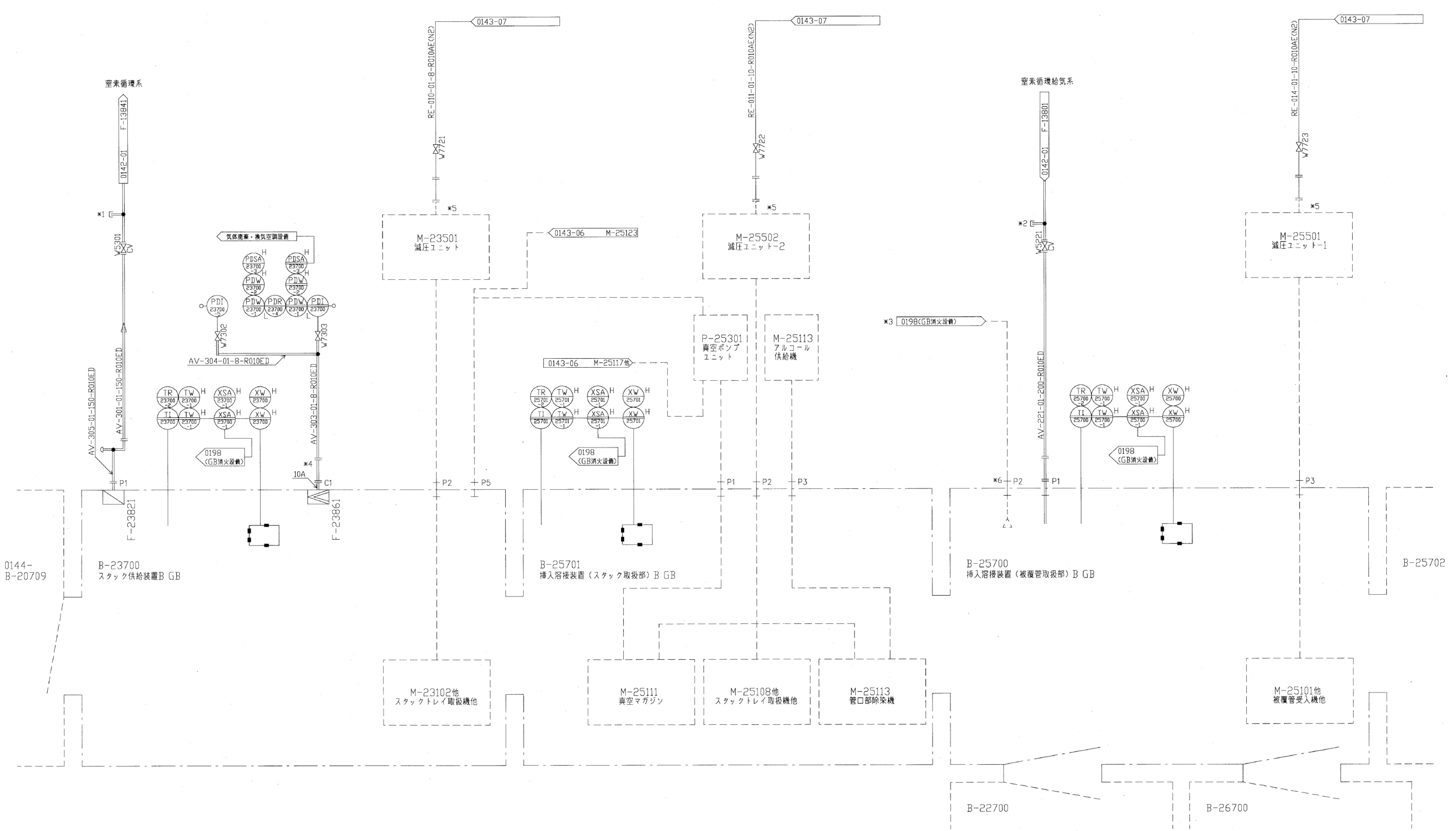


※3 防消火設備(GB消火設備)EFD参照。

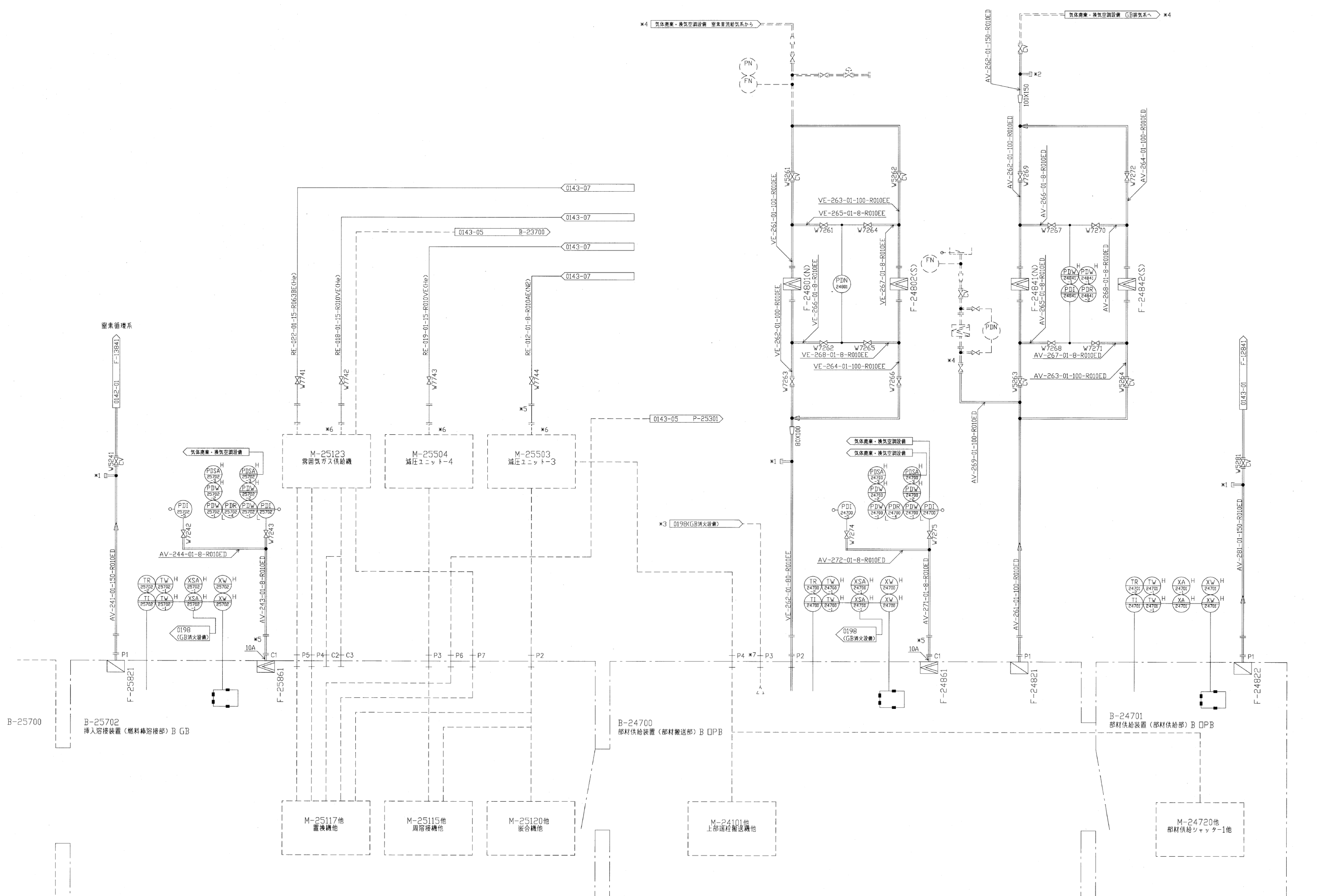
※4 異径フロンゾ(8AX10A)。

※5 挿入溶接設備(E)取扱説明書
(PM-0143-4368-002)参照。

※6 室内空気供給ノズル近傍に設置する。



会社名	日本原燃株式会社	オーダーアイテム	2917372/6000
プロジェクト	MOX燃料工場	図面区分	P
図書名称	燃料加工建屋(PA) 燃料加工工程設備(E) 挿入溶接設備 エンジニアリングフロー図 (B-23700,25700,25701) 工程:0143(GB) (5/7)		



備考
1. 本図中に使用の記号の意味は下記に示す通り。

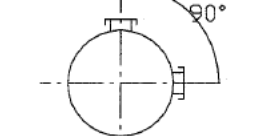
(凡例)

記号	名称
	貫通口

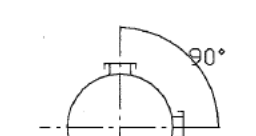
2. 中央監視室に表示がある計装TAGについては制御第2室にも表示する。

3. 注記 (本図中の注記は下記に示す通り)

*1 試運転時流量測定用
10A管台×2ヶ所 (可能な範囲で短く) 端末部にねじ込みキャップ取付を施す。
(試運転終了後溶接キャップ止めとする)



*2 試運転時流量測定用
10A管台×2ヶ所 (可能な範囲で短く) 端末部にねじ込みキャップ取付を施す。



*3 消防火設備 (GB消火設備) EFD参照。

*4 グローブボックス廻り換気系統図 (PM-0171-4422-002)参照。

*5 異径ファンジ (8AX10A)。

*6 挿入溶接装置 (E) 取扱説明書 (PM-0143-4368-002)参照。

*7 室内空気供給ノズル近傍に設置する。

製作者	日本原燃株式会社	オーダファイル名	2917372/6000
プロジェクト	MOX燃料工場	設計区分	P
図名	燃料加工建屋 (PA) 燃料加工工設備 (E) 挿入溶接装置 エンジニアリングフロー図 (B-24700,24701,25702) 工程:0143 (GB) (6/7)		

312燃料補給係室

307ペレット立倉室

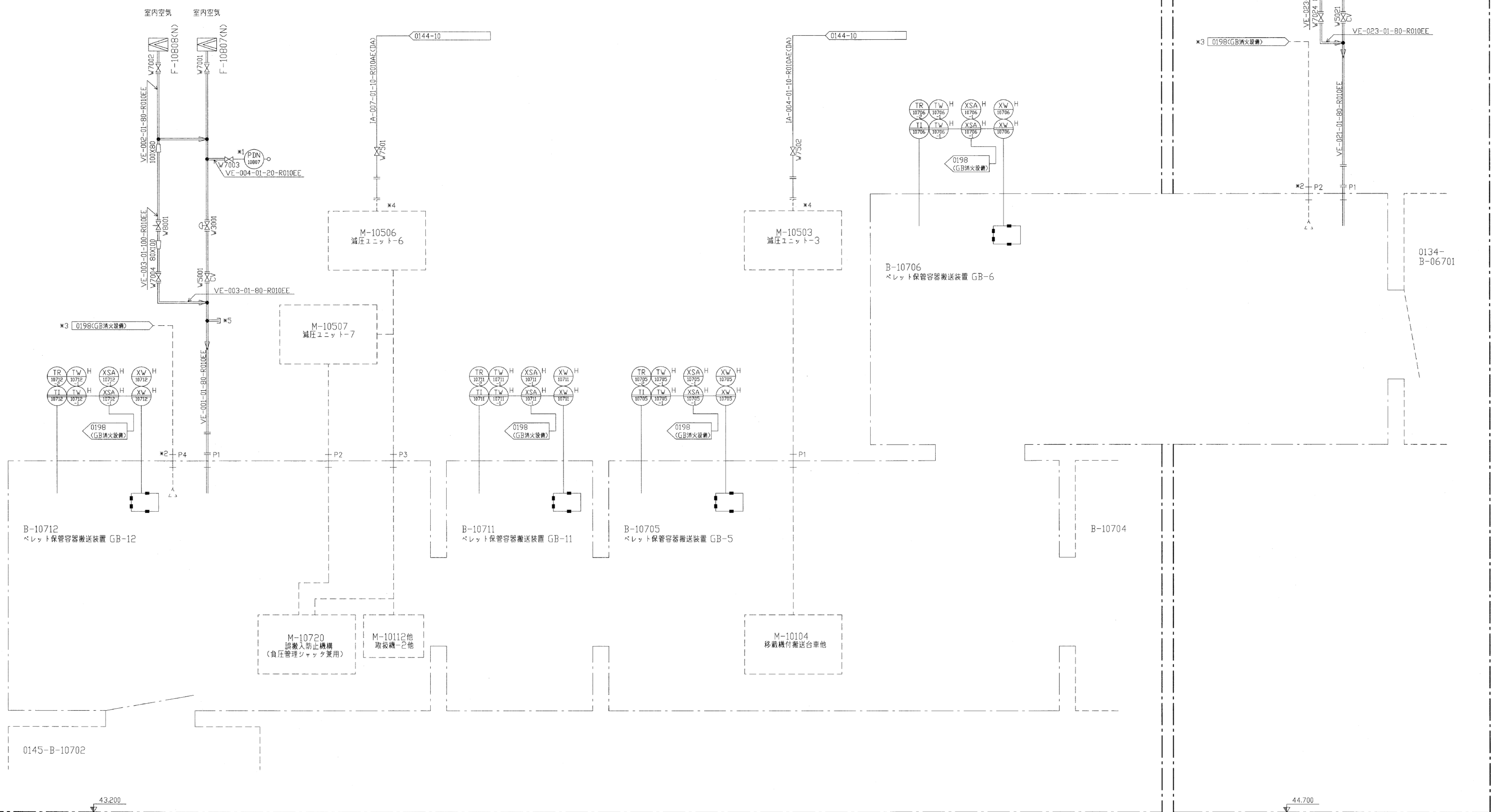
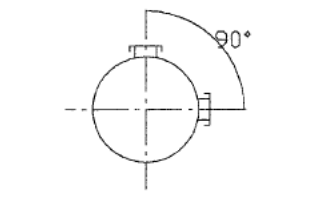
備考
1. 本図中に使用の記号の意味は下記に示す通り。

〈凡例〉	
記号	名称
⊥	貫通口

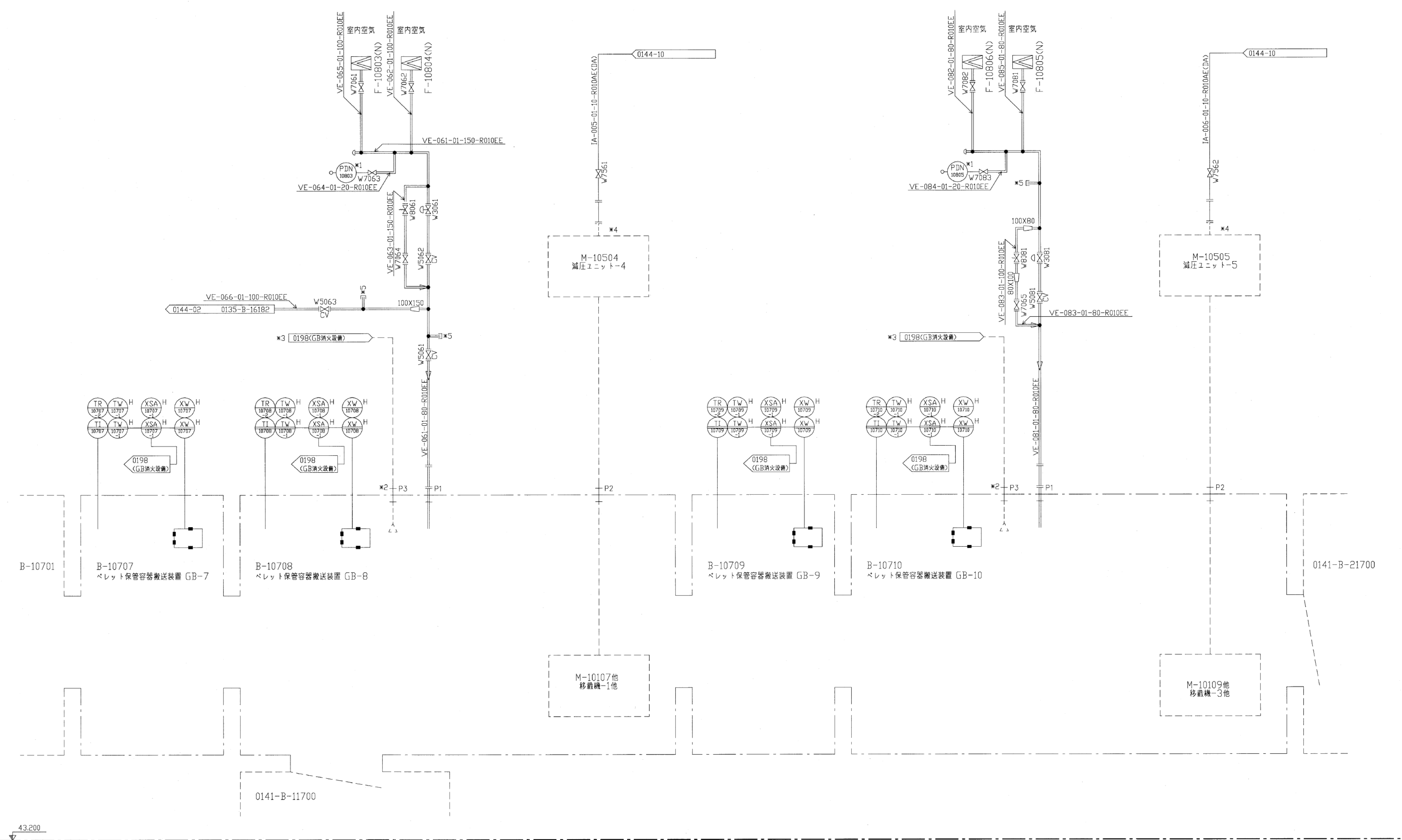
2. 中央監視室に表示がある計装TAGに同じくは
制御第2室にも表示する。

3. 注記 (本図中の注記は下記に示す通り)

- ※1 仮設計器取外し時、端末部にねじ込みキャップ
処置を施す。
- ※2 室内空気供給ノズル近傍に設置する。
- ※3 防火設備 (GB防火設備) EFD参照。
- ※4 燃料補加工工程搬送設備 (E) 取扱説明書
(PM-0144-4368-002)参照。
- ※5 試運転時流量測定用
10A管台×2ヶ所 (可能な範囲で短く)
端末部にねじ込みキャップ処置を施す。
(試運転終了後溶接キャップ止めとする)

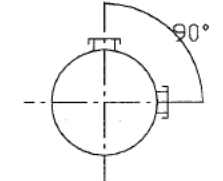


客先名	日本原燃株式会社	オーダーアイテム	2917372/6000
プロジェクト	MOX燃料工場	設計区分	P
図書名称	燃料加工建屋 (PA) 燃料補加工工程設備 (E) 燃料補加工工程搬送設備 エンジニアリングフロー図 (B-10705,10706,10711,10712) 工程:0144 (GB) (1/10)		



- 備考
1. 本図中に使用の記号の意味は下記に示す通り。

記号	名称
II	貫通口
 2. 中央監視室に表示がある計装TAGに関しては別冊第2室にも表示する。
 3. 注記(本図中の注記は下記に示す通り)
 - *1 仮設計器取外し時、機末部にねじ込みキャップ設置を施す。
 - *2 室内空気供給ノズル近傍に設置する。
 - *3 防火設備(GB消火設備)EFD参照。
 - *4 燃料加工工程搬送設備(E)取扱説明書(PM-0144-4368-002)参照。
 - *5 試運転時流量測定用
 10A管台×2ヶ所(可能な範囲で短く)
 機末部にねじ込みキャップ設置を施す。
 (試運転終了後後援キャップ止めとする)



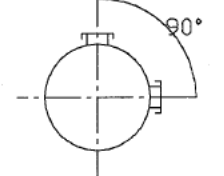
客先名	日本原燃株式会社	オーダーアイテム	2917372/6000
プロジェクト	MOX燃料工場	設計区分	P
図書名称	燃料加工建屋(PA) 燃料加工工程設備(E) 燃料加工工程搬送設備 エンジニアリングフロー図 (B-10707~10710) 工程:0144 (GB) (3/10)		

備考
1. 本図中に使用の記号の意味は下記に示す通り。
(凡例)

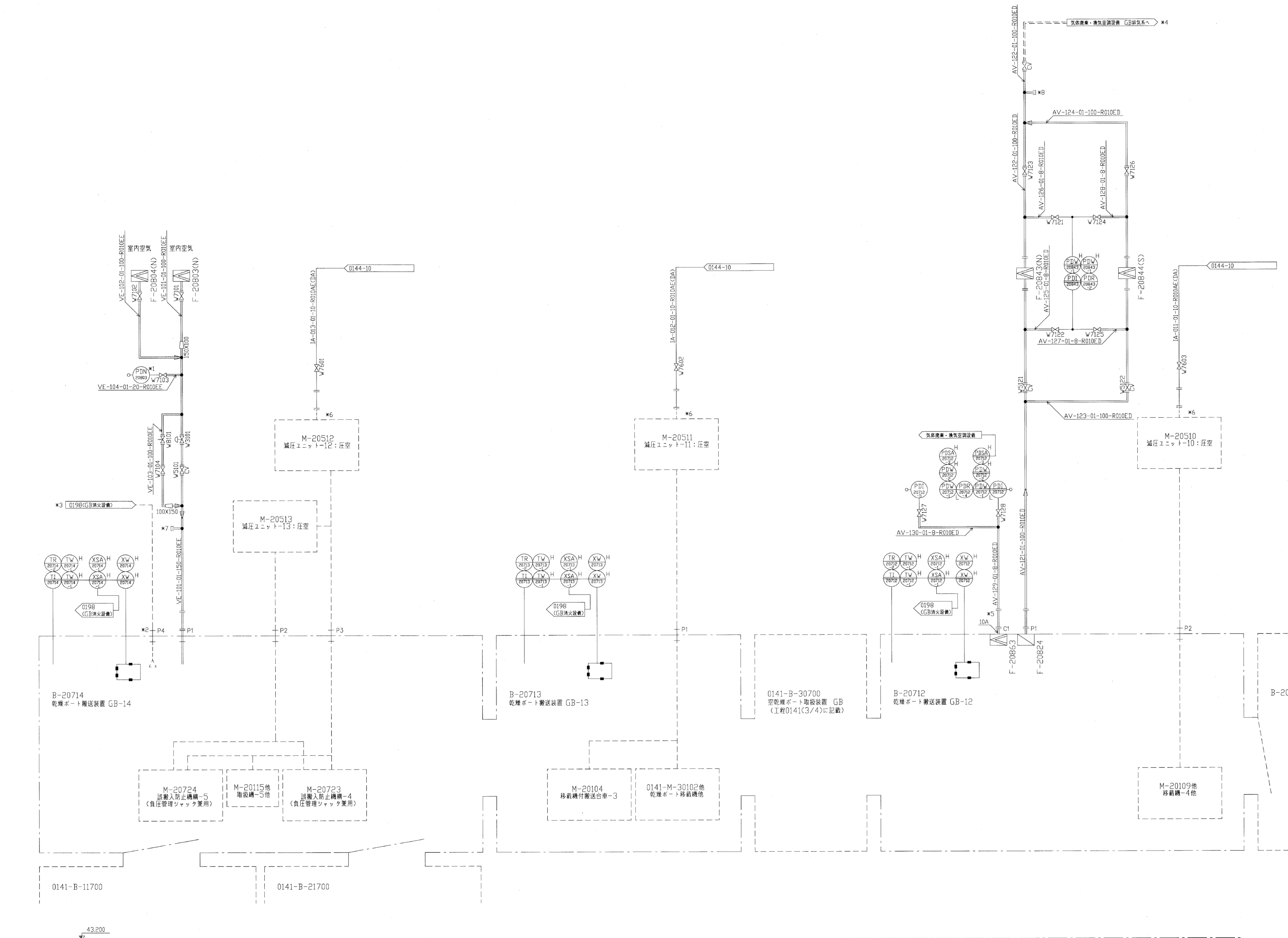
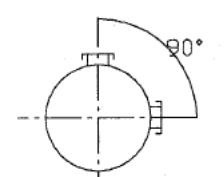
記号	名称
⋮	貫通口

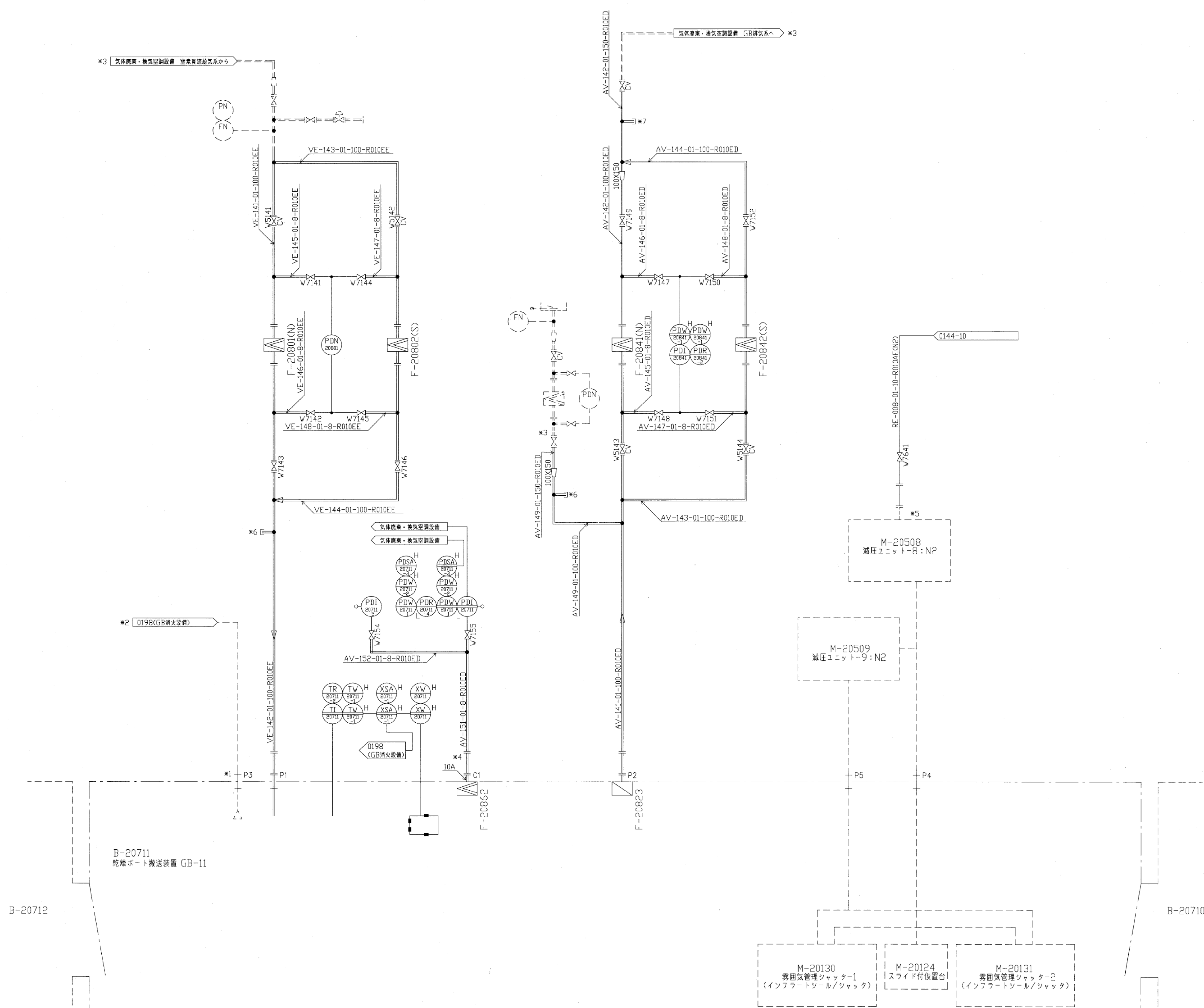
2. 中央監視室に表示がある計装TAGに関しては
制御第2室にも表示する。
3. 注記(本図中の注記は下記に示す通り)

- *1 仮設計器取外し時、端部にねじ込みキャップ処置を施す。
- *2 室内空気供給ノズル近傍に設置する。
- *3 防火設備(GB防火設備) EFD参照。
- *4 グローブボックス廻り換気系統図 (PM-0171-4422-002)参照。
- *5 異径ファンジ (BAX10A)。
- *6 燃料精加工工程搬送設備(E)取扱説明書 (PM-0144-4368-002)参照。
- *7 試運転時流量測定用
10A管台×2ヶ所(可能な範囲で短く)
端部にねじ込みキャップ処置を施す。
(試運転終了後後戻りキャップ止めとする)

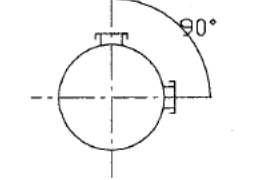
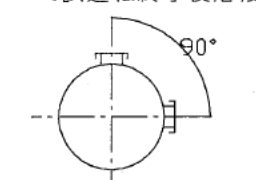


- *8 試運転時流量測定用
10A管台×2ヶ所(可能な範囲で短く)
端部にねじ込みキャップ処置を施す。





2. 中央監視室に表示がある計装TAGに関しては制御第2室にも表示する。
3. 注記(本図中の注記は下記に示す通り)
- *1 室内空気供給ノズル近傍に設置する。
 - *2 消防火設備(GB消火設備)EFD参照。
 - *3 グローブボックス廻り換気系統図(PM-0171-4422-002)参照。
 - *4 異径フランジ(8AX10A)。
 - *5 燃料加工工程搬送設備(E)取扱説明書(PM-0144-4368-002)参照。
 - *6 試運転時流量測定用
10A管合×2ヶ所(可能な範囲で短く)
插未部にねじ込みキャップ処置を施す。
(試運転終了後溶接キャップ止めとする)
 - *7 試運転時流量測定用
10A管合×2ヶ所(可能な範囲で短く)
插未部にねじ込みキャップ処置を施す。



客先名	日本原燃株式会社	オーダーアイテム	2917372/6000
プロジェクト	MOX燃料工場	設計区分	P
図番名称	燃料加工建屋(PA) 燃料加工工程設備(E) 燃料加工工程搬送設備 エンジニアリングフロア図 (B-20711) 工程:0144(GB)(5/10)		

備考
1. 本図中に使用の記号の意味は下記に示す通り。

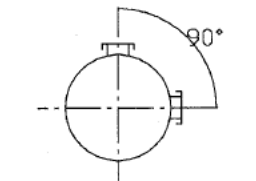
〈凡例〉

記号	名称
	貫通口

2. 中央監視室に表示がある計装TAGに関しては
制御室2室にも表示する。

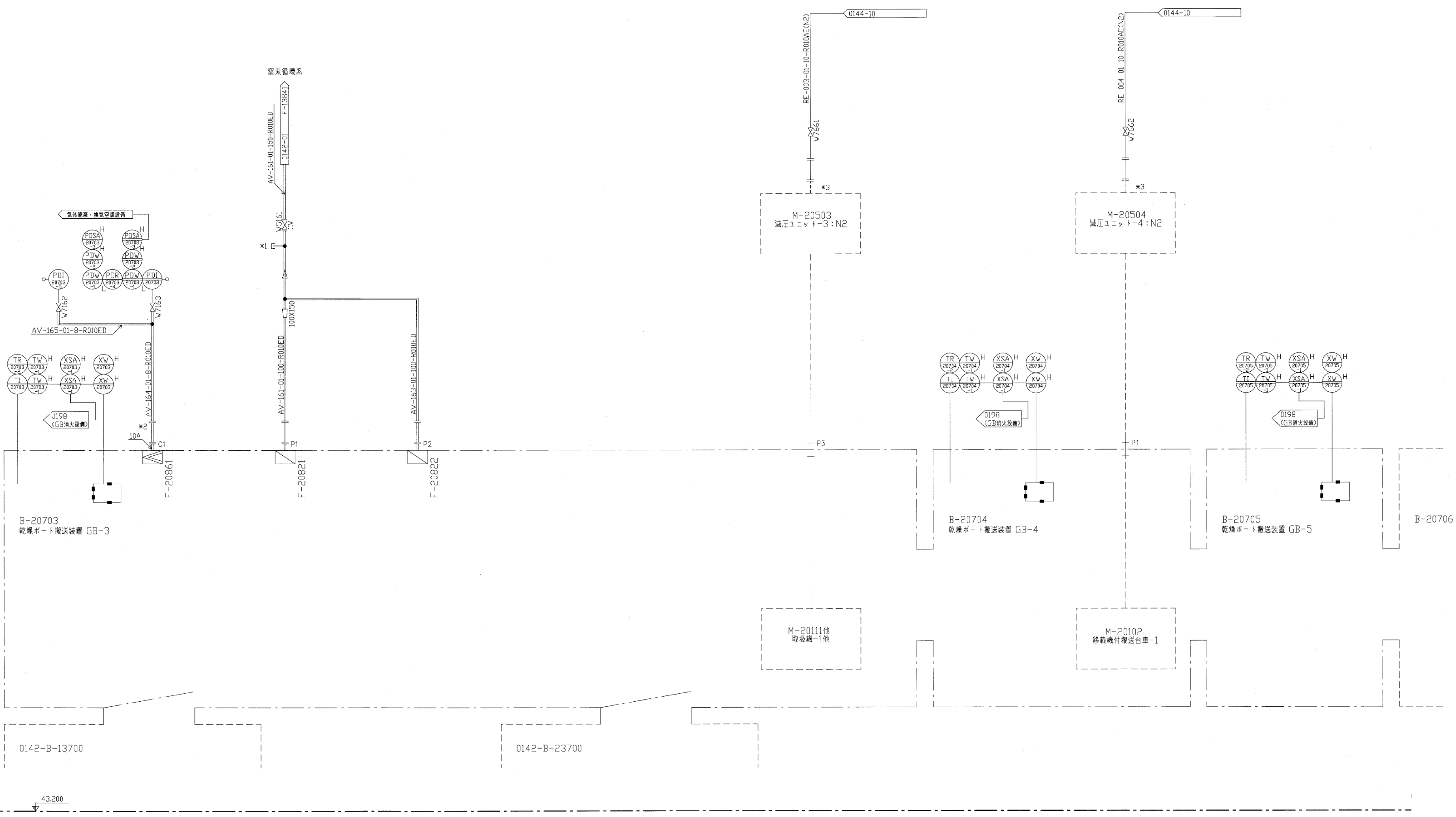
3. 注記(本図中の注記は下記に示す通り)

*1 試運転時流量測定用
10A管台×2ヶ所(可能な範囲で短く)
端末部にねじ込みキャップを設置を施す。
(試運転終了後溶接キャップ止めとする)



*2 異径フランジ (8AX10A)。

*3 燃料精加工工程搬送設備 (E) 取扱説明書
(PM-0144-4368-002)参照。



発注先	日本原燃株式会社	オーダーアイテム	2917372/6000
プロジェクト	MOX燃料工場	設計区分	P
図書名称	燃料加工建屋 (PA) 燃料精加工工程設備 (E) 燃料精加工工程搬送設備 エンジニアリングフロー図 (B-20703~20705) 工程: 0144 (GB) (6/10)		

314燃料精加工第1室

備考
1. 本図中に使用の記号の意味は下記に示す通り。

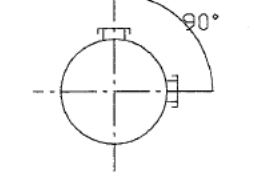
(凡例)

記号	名称
⊠	貫通口

2. 中央監視室に表示がある計装TAGに関しては制御室にも表示する。

3. 注記(本図中の注記は下記に示す通り)

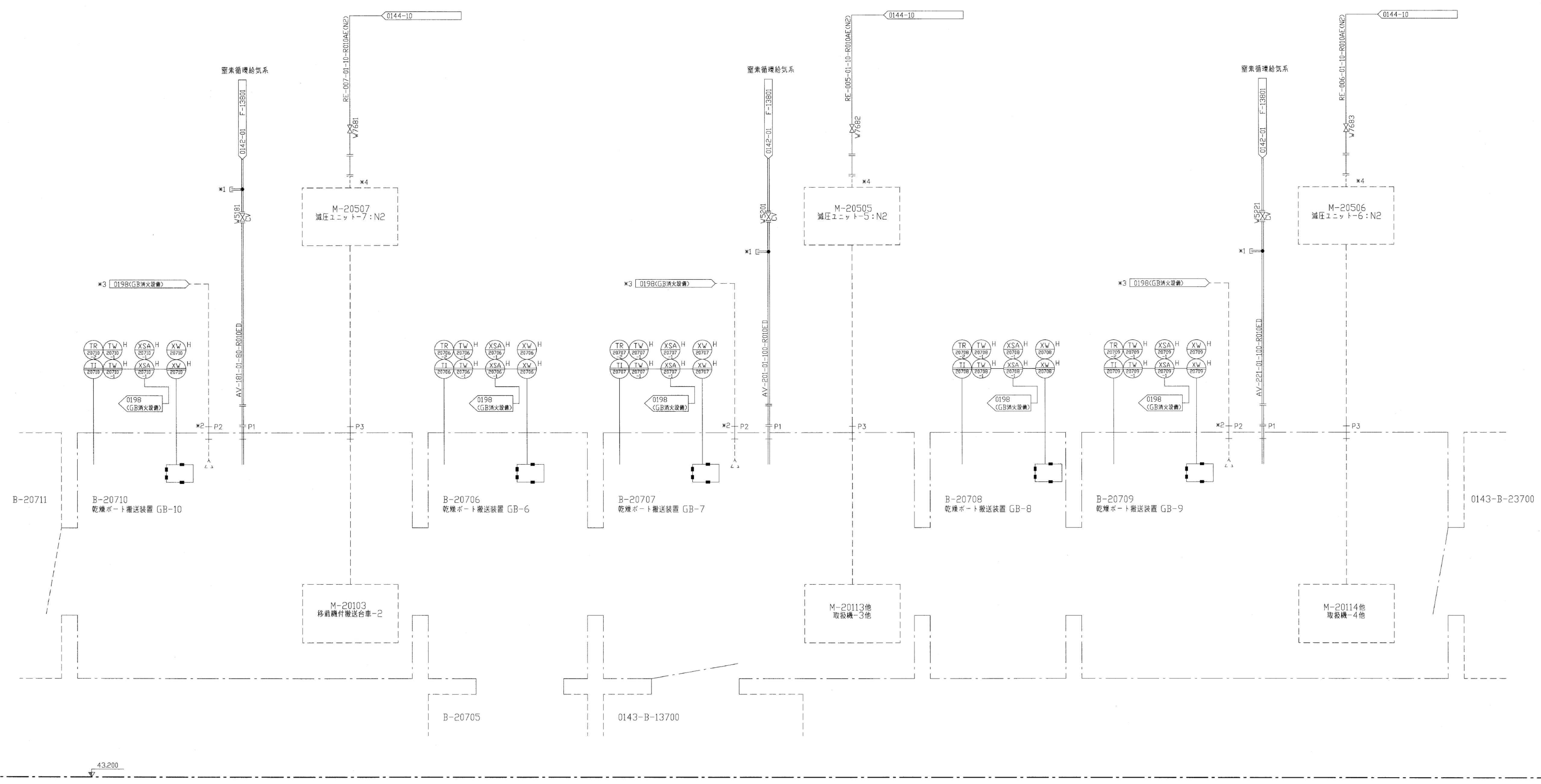
*1 試運転時流量測定用
10A管台×2ヶ所(可能な範囲で短く)
鑽孔部にねじ込みキャップ処置を施す。
(試運転終了後溶接キャップ止めとする)



*2 室内空気供給ノズル近傍に設置する。

*3 防消火設備(GB消火設備)EFD参照。

*4 燃料精加工工程搬送設備(E)取扱説明書(PM-0144-4368-002)参照。



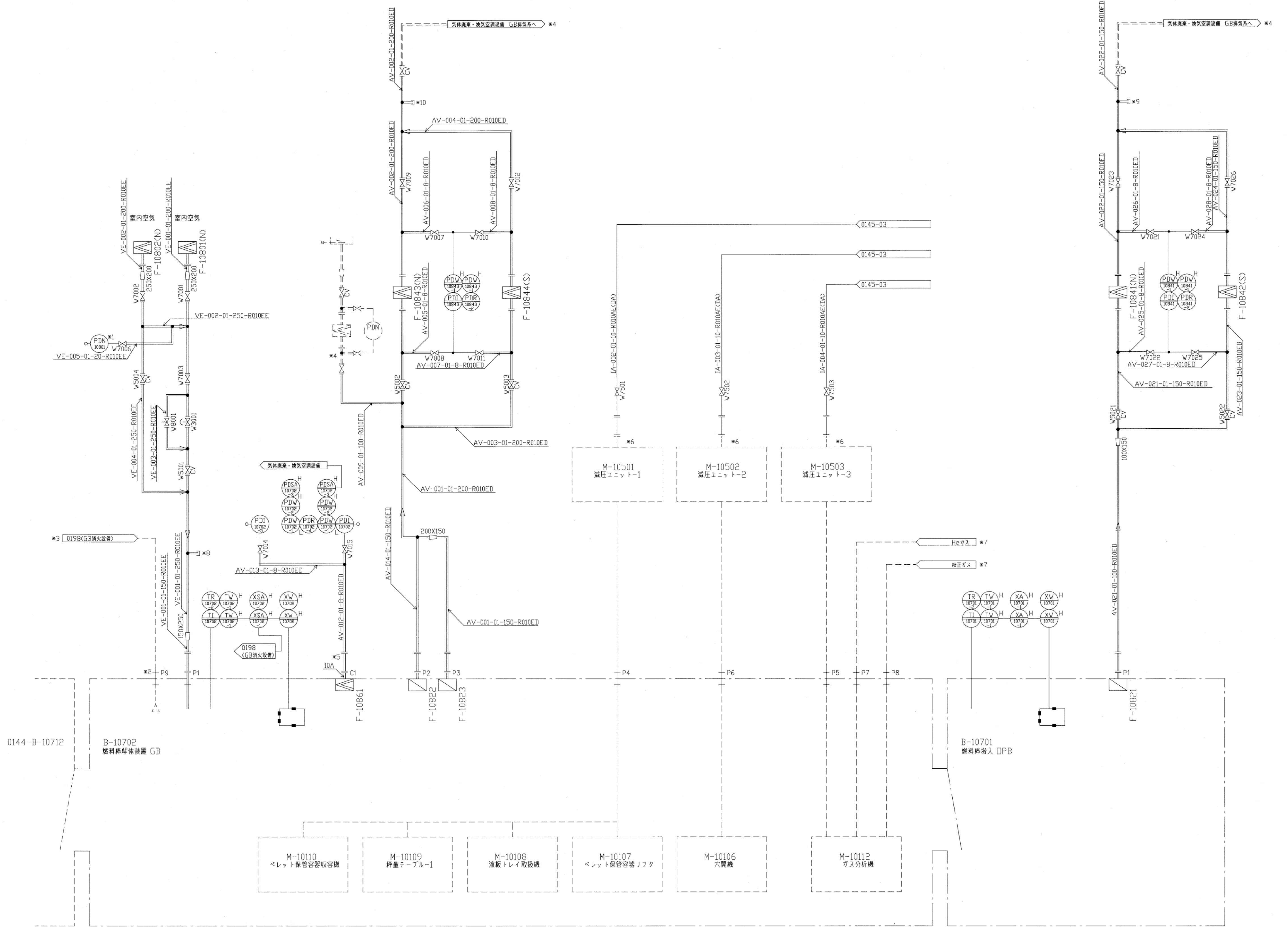
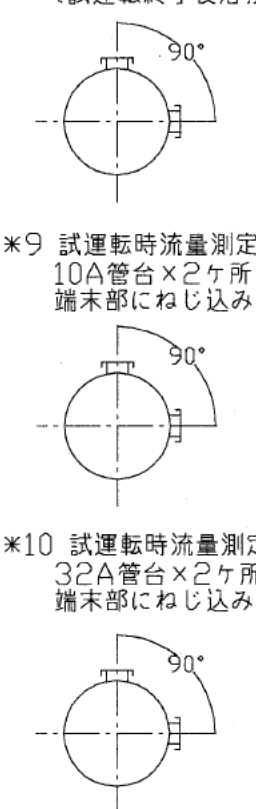
発注者	日本原燃株式会社	オーダーアイテム	2917372/6000
プロジェクト	MOX燃料工場	設計区分	P
別冊名称	燃料加工建屋(PA) 燃料精加工工程設備(E) 燃料精加工工程搬送設備 エンジニアリングフロア図 (B-20706~20710) 工程:0144(GB)(7/10)		

備考
1. 本図中に使用の記号の意味は下記に示す通り。
(凡例)

記号	名称
	貫通口

2. 中央監視室に表示がある計装TAGに関しては
別図第2室にも表示する。
3. 注記(本図中の注記は下記に示す通り)

- *1 仮設計器取外し時、端部にねじ込みキャップ処置を施す。
- *2 室内空気供給ノズル近傍に設置する。
- *3 消防火設備(GB消防火設備)EFD参照。
- *4 クローボックス廻り換気系統図(PM-0171-4422-002)参照。
- *5 異径ファンジ(8X10A)。
- *6 燃料溶解体設備(E)取扱説明書(PM-0145-4368-002)参照。
- *7 JNFL殿所等。
- *8 試運転時流量測定用
32A管台×2ヶ所(可能な範囲で短く)
端部にねじ込みキャップ処置を施す。
(試運転終了後溶接キャップ止めとする)
- *9 試運転時流量測定用
10A管台×2ヶ所(可能な範囲で短く)
端部にねじ込みキャップ処置を施す。
- *10 試運転時流量測定用
32A管台×2ヶ所(可能な範囲で短く)
端部にねじ込みキャップ処置を施す。

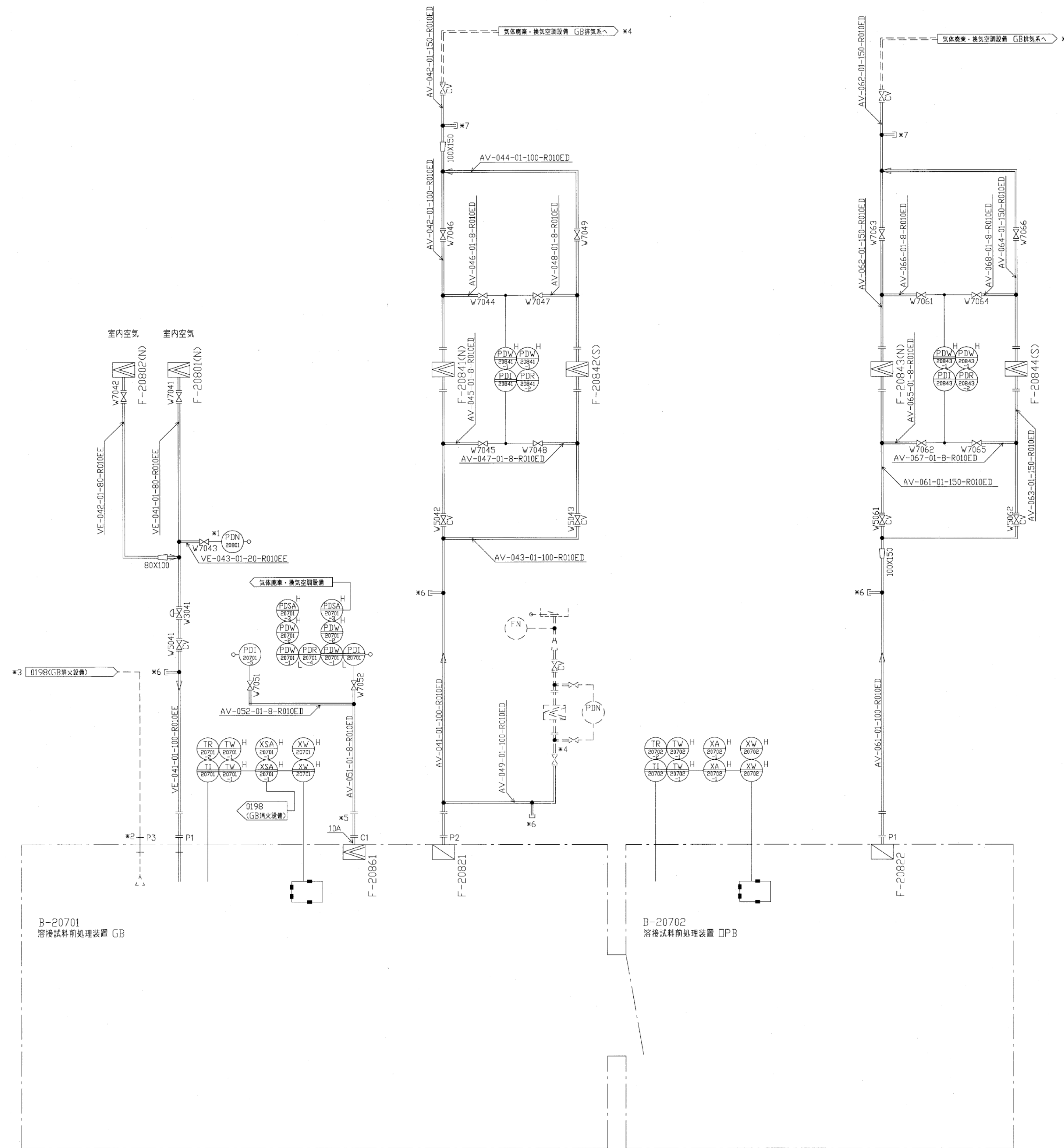


B-10702
燃料溶解体装置 GB

B-10701
燃料溶解体装置 GB

43.200

客先名	日本原燃株式会社	オーダーアイテム	2917372/6000
プロジェクト	MOX燃料工場	設計区分	P
図番名称	燃料加工建屋(PA) 燃料加工工程設備(E) 燃料溶解体設備 エンジニアリングフロ-図 (B-10701,10702) 工程:0145(GB) (1/3)		



備考
1. 本図中に使用の記号の意味は下記に示す通り。

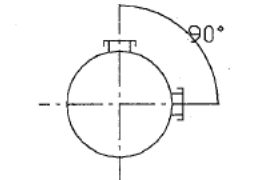
(凡例)

記号	名称
	貫通口

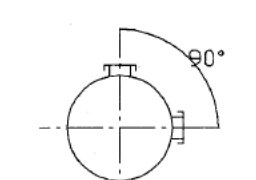
2. 中央監視室に表示がある計装TAGに同じして制御室2室にも表示する。

3. 注記(本図中の注記は下記に示す通り)

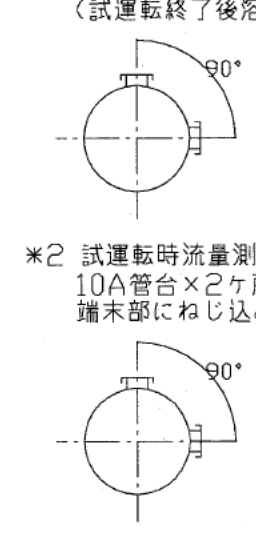
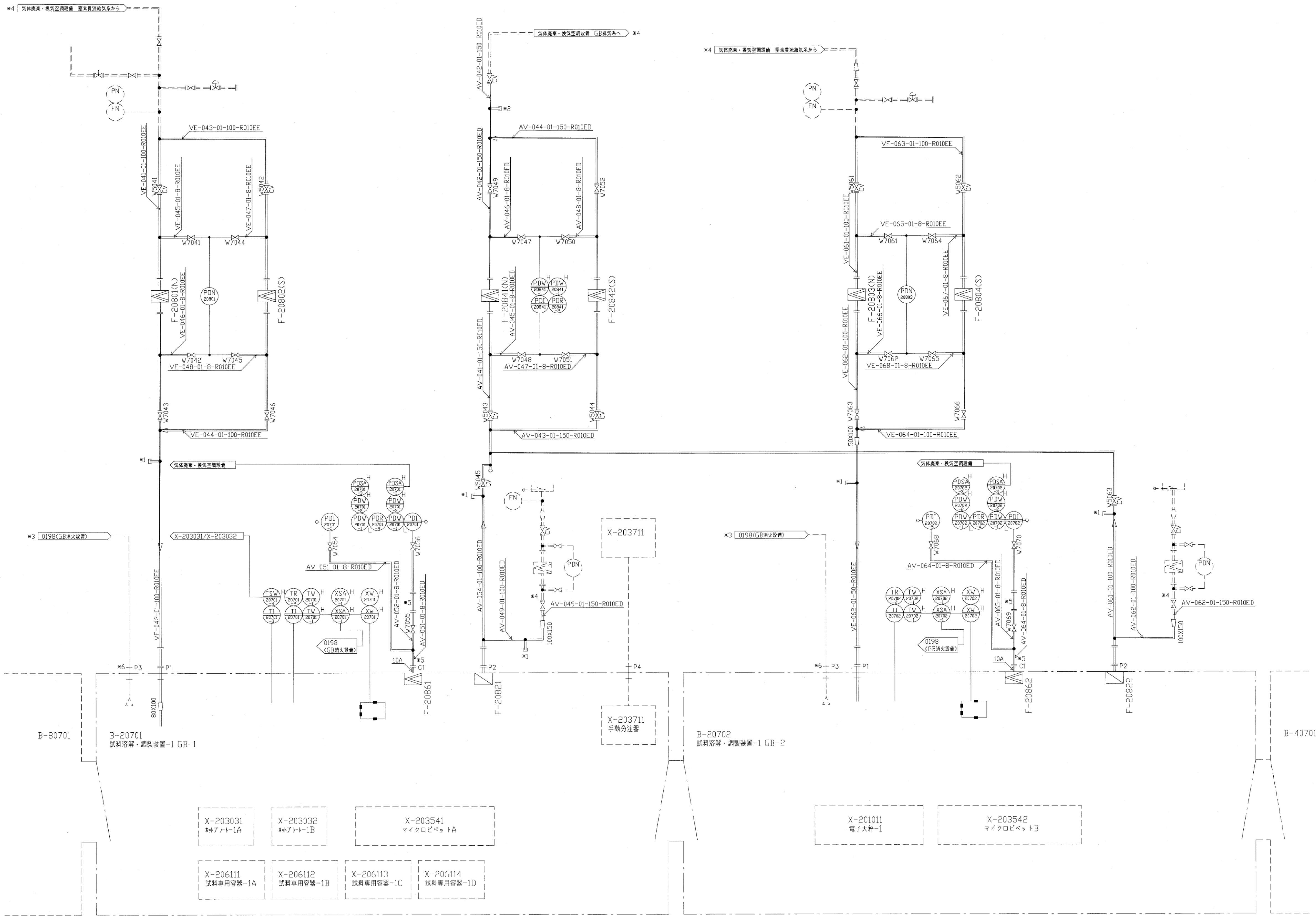
- *1 仮設計器取外し時、詰末部にねじ込みキャップ処置を施す。
- *2 室内空気供給ノズル近傍に設置する。
- *3 防火設備(GB消火設備)EFD参照。
- *4 タローボックス廻り換気系統図(PM-0171-4422-002)参照。
- *5 異径フランジ(BAX10A)。
- *6 試運転時流量測定用
10A管台×2ヶ所(可能な範囲で短く)
詰末部にねじ込みキャップ処置を施す。
(試運転終了後溶接キャップ止めとする)



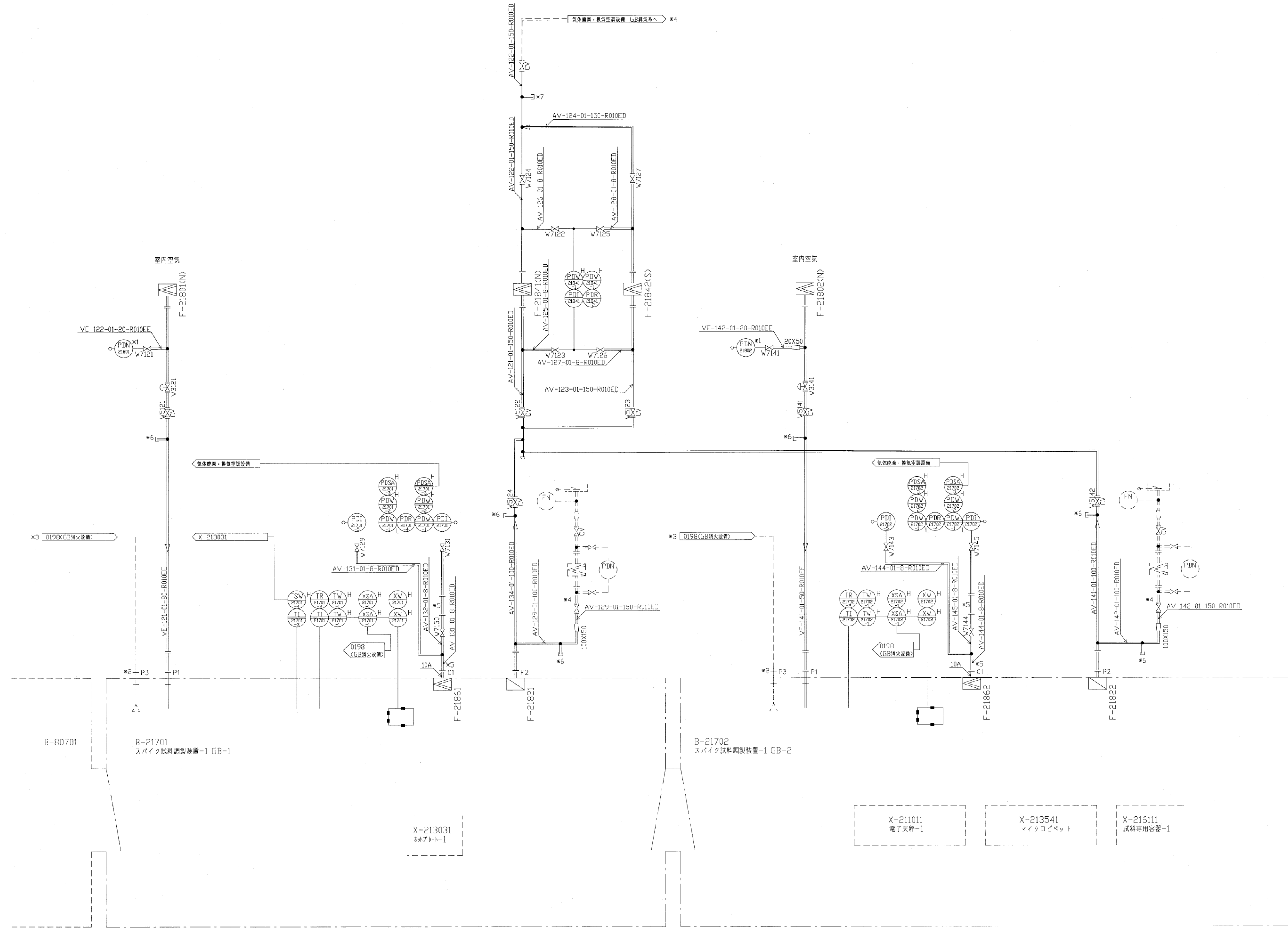
*7 試運転時流量測定用
10A管台×2ヶ所(可能な範囲で短く)
詰末部にねじ込みキャップ処置を施す。



客先名	日本原燃株式会社	オーダーアイテム	2917372/6000
プロジェクト	MOX燃料工場	設計区分	P
図書名称	燃料加工建屋(PA) 燃料精製加工工程設備(E) 燃料精製設備 エンジニアリングフロ-図 (B-20701,20702) 工程:0145(GB) (2/3)		



客先名	日本原燃株式会社	オーダーアイテム	2917372/6000
プロジェクト	MOX燃料工場	設計区分	P
図番名称	燃料加工建屋 (PA) 分析設備 (G) アルミニウム・ウラン分析設備 エンジニアリングフロア (B-20701, B-20702) 工程: 0163 (GB) (2/18)		



(凡例)

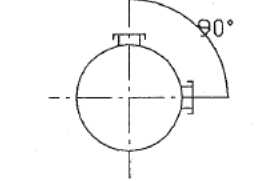
記号	名称
	共通口

2. 中央監視室に表示がある計装TAGに関しては制御室にも表示する。

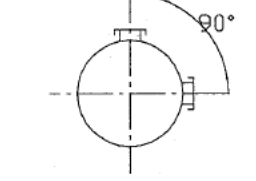
3. 注記(本図中の注記は下記に示す通り)

- *1 仮設計器取外し時、詰末部にねじ込みキャップ処置を施す。
- *2 給気口近傍に設置する。
- *3 防消火設備 (GB消火設備) EFD参照。
- *4 グローブボックス廻り換気系統図 (PM-0171-4422-002)参照。
- *5 異径ファンジ (BAX10A)。

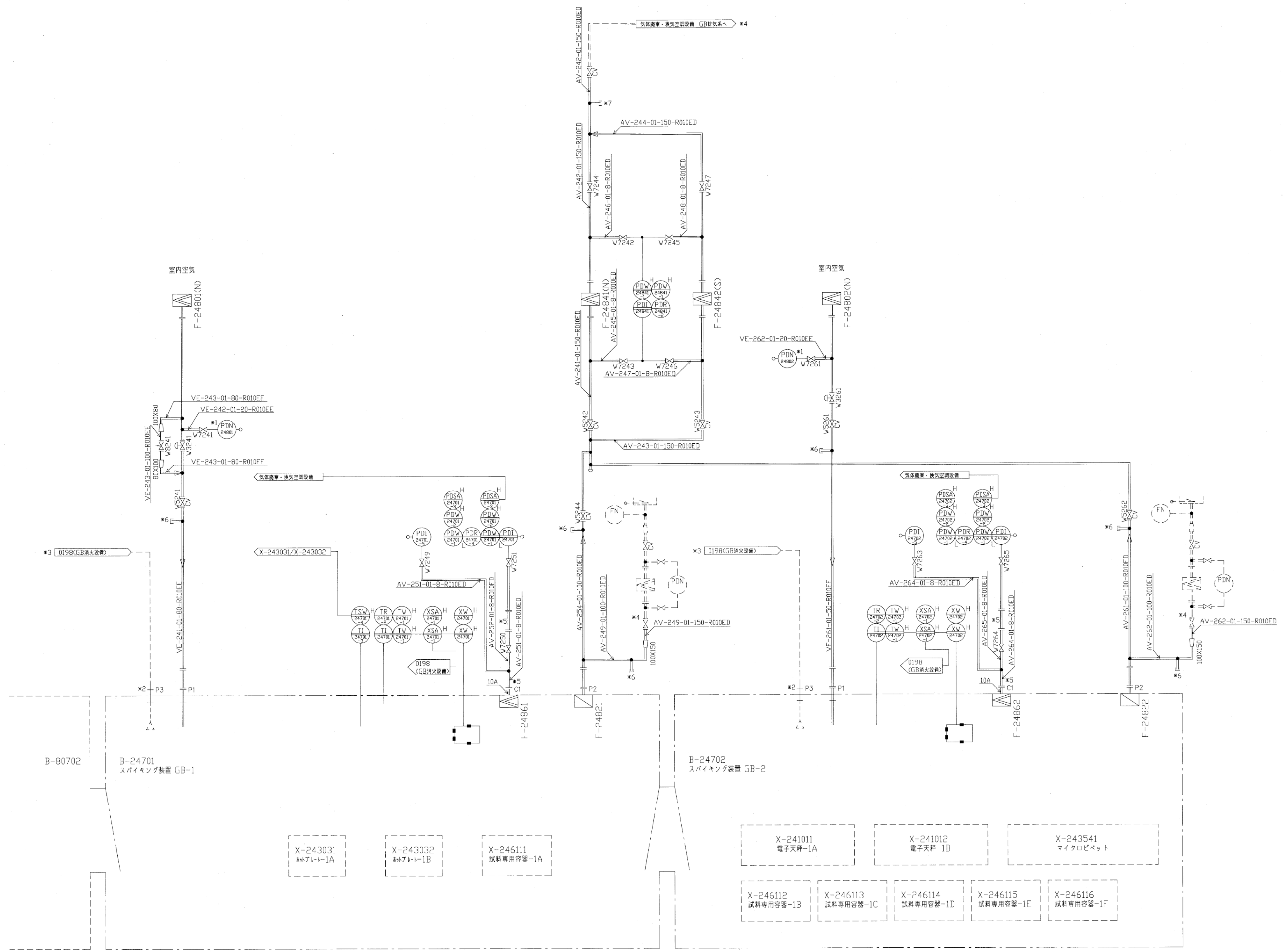
*6 試運転時流量測定用
10A管台×2ヶ所 (可能な範囲で短く)
詰末部にねじ込みキャップ処置を施す。
(試運転終了後後継キャップ止めとする)



*7 試運転時流量測定用
10A管台×2ヶ所 (可能な範囲で短く)
詰末部にねじ込みキャップ処置を施す。



客先名	日本原燃株式会社	オーダーアイテム	2917372/6000
プロジェクト	MOX燃料工場	設計区分	P
図書名称	燃料加工建屋 (PA) 分析設備 (G) アルミニウム・ウラン分析設備 エンジニアリングフロー図 (B-21701,B-21702) I程:0163 (GB) (4/18)		

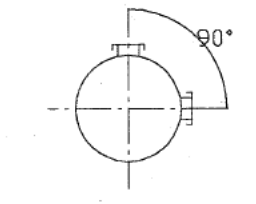


記号	名称
	貫通口

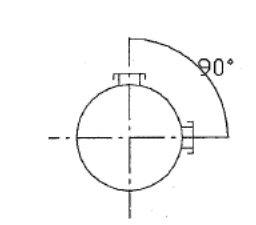
2. 中央監視室に表示がある計装TAGに異しては別御第2室にも表示する。

3. 注記(本図中の注記は下記に示す通り)

- *1 仮設計器取外し時、端部にねじ込みキャップ処置を施す。
- *2 給気口近傍に設置する。
- *3 防消火設備(GB消火設備)EFD参照。
- *4 グローボックス廻り換気系統図(PM-0171-4422-002)参照。
- *5 異径フランジ(8AX10A)。
- *6 試運転時流量測定用
10A相当×2ヶ所(可能な範囲で短く)
端部にねじ込みキャップ処置を施す。
(試運転終了後溶接キャップ止めとする)



*7 試運転時流量測定用
10A相当×2ヶ所(可能な範囲で短く)
端部にねじ込みキャップ処置を施す。



B-80702

B-24701
スパイキング装置 GB-1

X-243031
試料専用容器-1A

X-243032
試料専用容器-1B

X-24611
試料専用容器-1A

B-24702
スパイキング装置 GB-2

X-24101
電子天秤-1A

X-24102
電子天秤-1B

X-243541
マイクロピペット

X-24612
試料専用容器-1B

X-24613
試料専用容器-1C

X-24614
試料専用容器-1D

X-24615
試料専用容器-1E

X-24616
試料専用容器-1F

発注先	日本原燃株式会社	オーダーアイテム	2917372/6000
プロジェクト	MOX燃料工場	設計区分	P
図番名称	燃料加工建屋(PA) 分析設備(G) アルミニウム・ウラン分析設備 エンジニアリングフロ-図 (B-24701,B-24702) 工程:0163(GB) (7/18)		

備考
1. 本図中に使用の記号の意味は下記に示す通り。

(凡例)

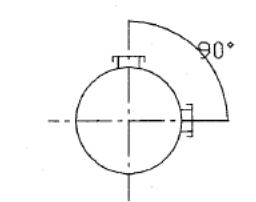
記号	名称
	貫通口

2. 中央監視室に表示がある計装TAGに関しては制御室にも表示する。

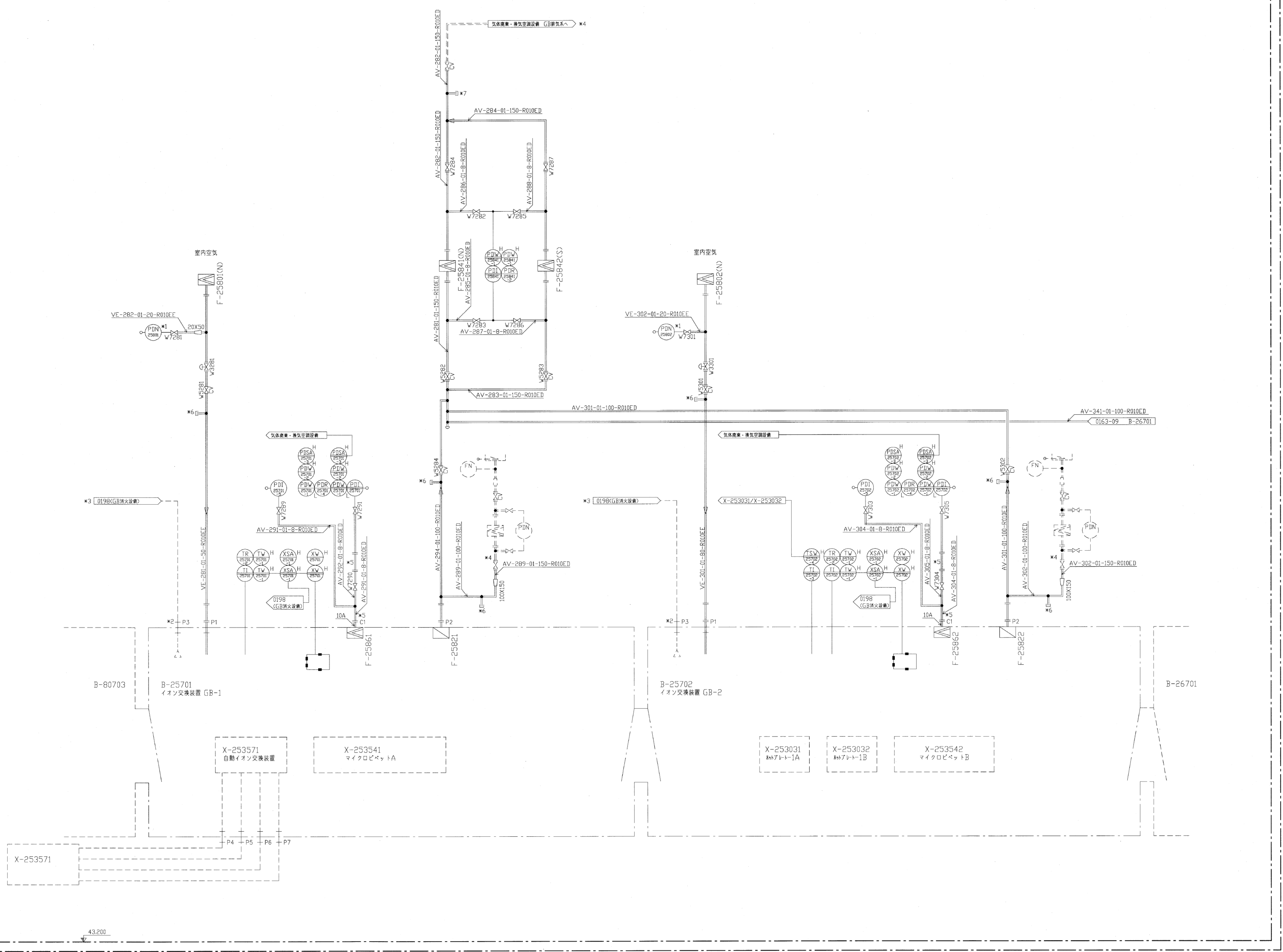
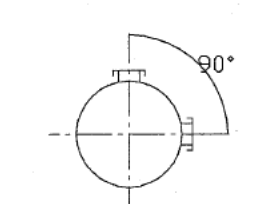
3. 注記(本図中の注記は下記に示す通り)

- *1 仮設計器取外し時、請末部にねじ込みキャップ処置を施す。
- *2 給気口近傍に設置する。
- *3 防消火設備(GB消火設備) EFD参照。
- *4 グローブボックス廻り換気系統図(PM-0171-4422-002)参照。
- *5 異径フランジ(8AX10A)。

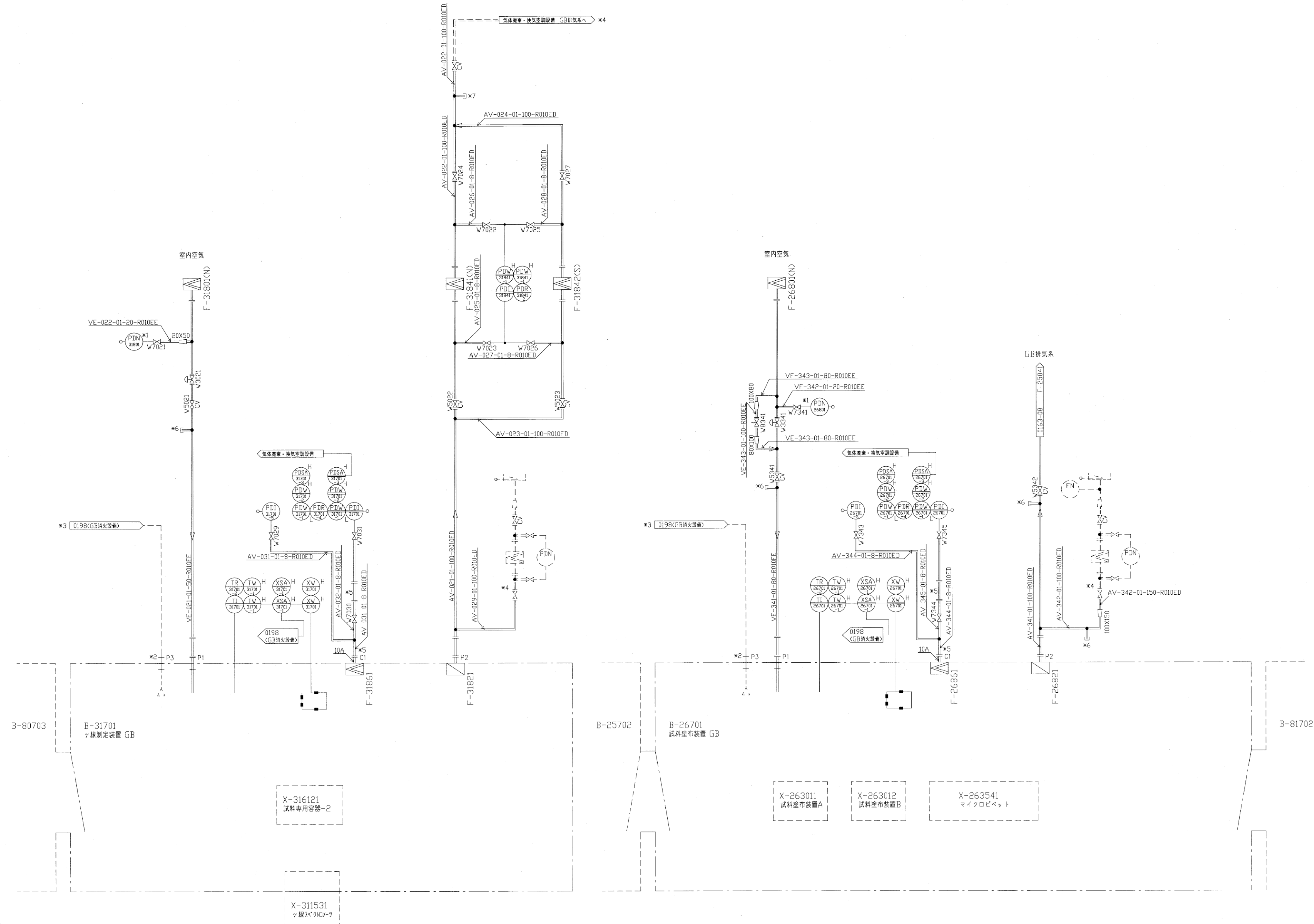
*6 試運転時流量測定用
10A管台×2ヶ所(可能な範囲で短く)
請末部にねじ込みキャップ処置を施す。
(試運転終了後溶接キャップ止めとする)



*7 試運転時流量測定用
10A管台×2ヶ所(可能な範囲で短く)
請末部にねじ込みキャップ処置を施す。



客先名	日本原燃株式会社	オーダーアイテム	2917372/6000
プロジェクト	MOX燃料工場	資料区分	P
図書名称	燃料加工建屋 (PA) 分析設備 (G) アルトニウム・ウラン分析設備 エンジニアリングフロ-図 (B-25701, B-25702) 工程: 0163 (GB) (8/18)		



備考
1. 本図中に使用の記号の意味は下記に示す通り。

(凡例)

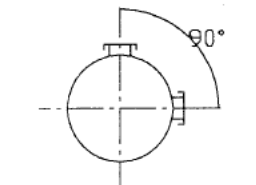
記号	名称
	貫通口

2. 中央監視室に表示がある計装TAGに関しては制御室にも表示する。

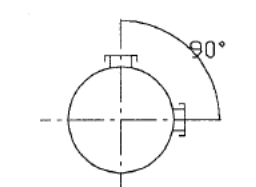
3. 注記(本図中の注記は下記に示す通り)

- *1 仮設計器取外し時、端部にねじ込みキャップ処置を施す。
- *2 給気口近傍に設置する。
- *3 消防火設備(GB消火設備) EFD参照。
- *4 グローブボックス廻り換気系統図 (PM-0171-4422-002)参照。
- *5 異径フランジ (8AX10A)。

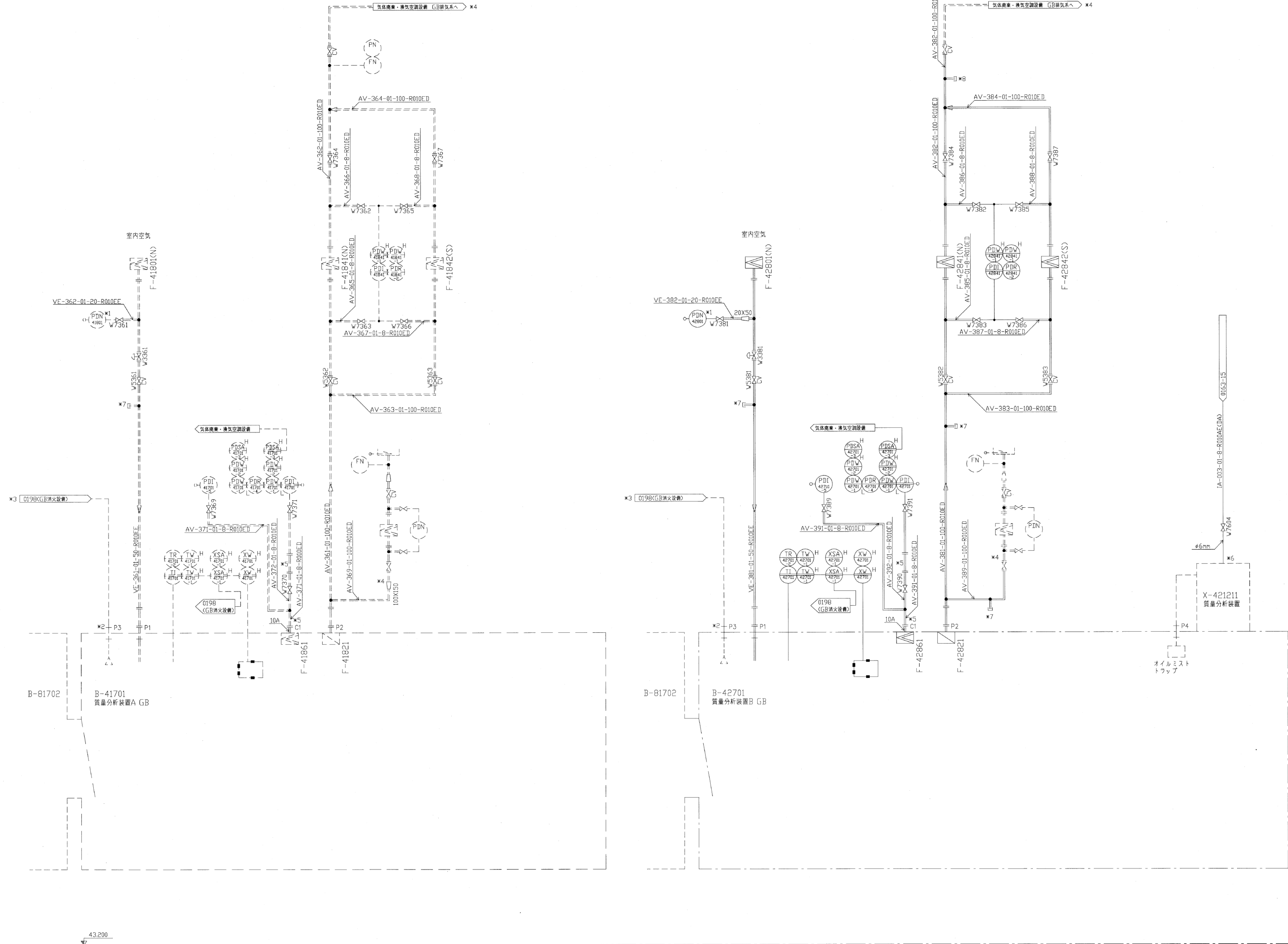
*6 試運転時流量測定用
10A管台×2ヶ所(可能な範囲で短く)
端部にねじ込みキャップ処置を施す。
(試運転終了後戻りキャップ止めとする)



*7 試運転時流量測定用
10A管台×2ヶ所(可能な範囲で短く)
端部にねじ込みキャップ処置を施す。



客先名	日本原燃株式会社	オーダーアイテム	2917372/6000
プロジェクト	MOX燃料工場	設計区分	P
図番名称	燃料加工建屋 (PA) 分析設備 (G) アルトニウム・ウラン分析設備 エンジニアリングフロア (B-31701, B-26701) 工程: 0163 (GB) (9/18)		



備考
1. 本図中に使用の記号の意味は下記に示す通り。

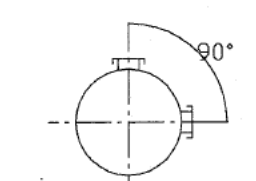
(凡例)

記号	名称
	ガス燃焼機

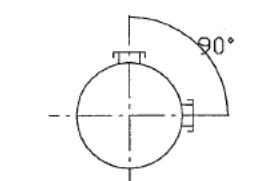
2. 中央監視室に表示がある計装TAGに異しては制御室にも表示する。

3. 注記(本図中の注記は下記に示す通り)

- *1 仮設計器取外し時、端部にねじ込みキャップ処置を施す。
- *2 給気口近傍に設置する。
- *3 防消火設備(GB消火設備)EFD参照。
- *4 グローボックス廻り換気系統図(PM-0171-4422-002)参照。
- *5 異径ファン(8AX10A)。
- *6 分析機器配管配線図(PM-0163-4141-001)参照。
- *7 試運転時流量測定用
10A管台×2ヶ所(可能な範囲で短く)
端部にねじ込みキャップ処置を施す。
(試運転終了後戻りキャップ止めとする)

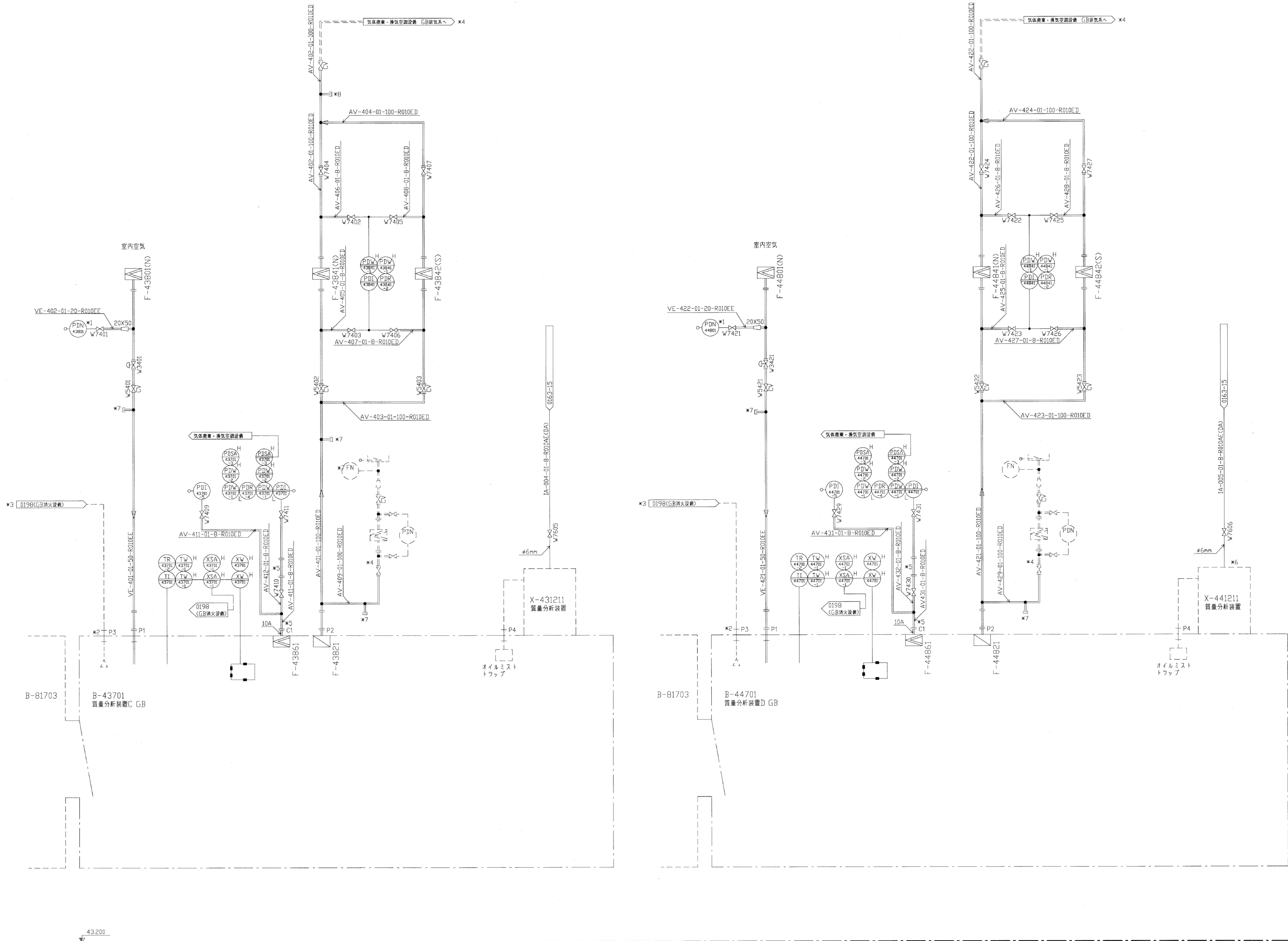


- *8 試運転時流量測定用
10A管台×2ヶ所(可能な範囲で短く)
端部にねじ込みキャップ処置を施す。



4. B-41701は将来設置。

客先名	日本原燃株式会社	オーダーアイテム	2917372/6000
プロジェクト	MOX燃料工場	設計区分	P
図番名称	燃料加工建屋(PA) 分析設備(G) アルミニウム・ウラン分析設備 エンジニアリングフロ-図 (B-41701,B-42701) 工程:0163 (GB) (10/18)		



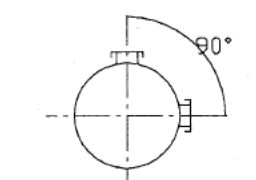
備考
1. 本図中に使用の記号の意味は下記に示す通り。

記号	名称
	質量分析装置

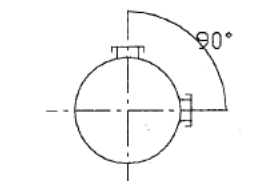
2. 中央監視室に表示がある計装TAGに関しては制御室にも表示する。

3. 注記(本図中の注記は下記に示す通り)

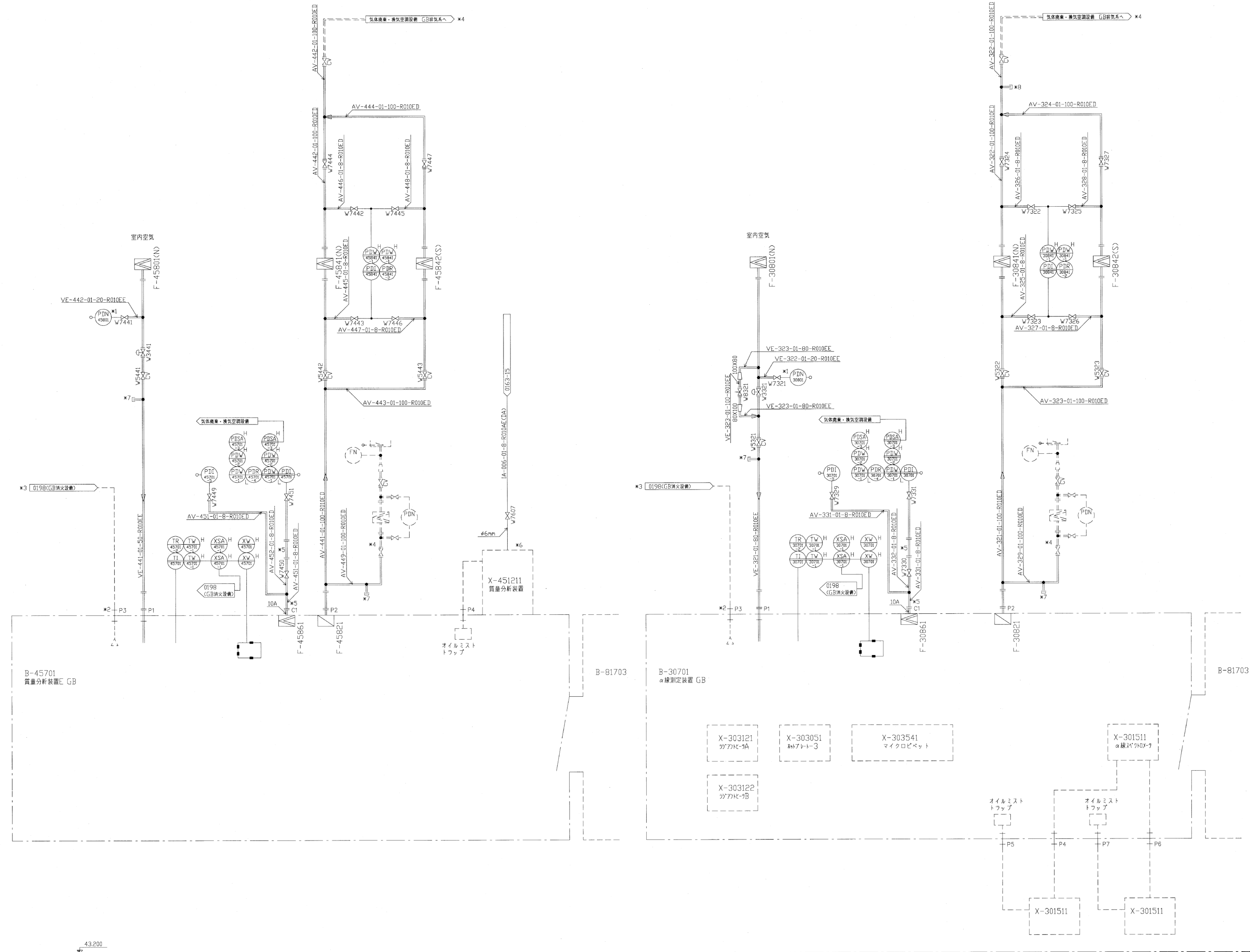
- *1 仮設計器取外し時、詰末部にねじ込みキャップ処置を施す。
- *2 給気口近傍に設置する。
- *3 防消火設備(GB消火設備) EFD参照。
- *4 グローブボックス廻り換気系統図 (PM-0171-4422-002)参照。
- *5 異径フランジ (8AX10A)。
- *6 分析機器配管線図 (PM-0163-4141-001)参照。
- *7 試運転時流量測定用
10A管台×2ヶ所(可能な範囲で短く)
詰末部にねじ込みキャップ処置を施す。
(試運転終了後溶接キャップ止めとする)



*8 試運転時流量測定用
10A管台×2ヶ所(可能な範囲で短く)
詰末部にねじ込みキャップ処置を施す。



製先名	日本原燃株式会社	オーダーアイテム	2917372/6000
プロジェクト	MOX燃料工場	設計区分	P
図番名称	燃料加工建屋 (PA) 分析設備 (G) アルミニウム・フッ素分析設備 エンジニアリングフロア図 (B-43701, B-44701) 工程: 0163 (GB) (11/18)		

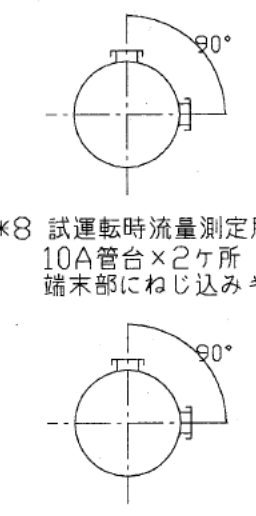


備考
1. 本図中に使用の記号の意味は下記に示す通り。

記号	名称
	貫通口

2. 中央監視室に表示がある計装TAGに關しては制御室にも表示する。
3. 注記(本図中の注記は下記に示す通り)

- *1 仮設計器取外し時、詰末部にねじ込みキャップ処置を施す。
- *2 給気口近傍に設置する。
- *3 防消火設備(GB消火設備) EFD参照。
- *4 グローブボックス廻り換気系統図 (PM-0171-4422-002)参照。
- *5 異径フランジ (8AX10A)。
- *6 分析機器配管配線図 (PM-0163-4141-001)参照。
- *7 試運転時流量測定用 10A管台×2ヶ所(可能な範囲で短く) 詰末部にねじ込みキャップ処置を施す。(試運転終了後溶接キャップ止めとする)
- *8 試運転時流量測定用 10A管台×2ヶ所(可能な範囲で短く) 詰末部にねじ込みキャップ処置を施す。



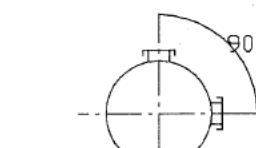
発注先	日本原燃株式会社	オーダーアイテム	2917372/6000
プロジェクト	MOX燃料工場	設計区分	P
図書名称	燃料加工建屋 (PA) 分析設備 (G) アルミニウム・ウラン分析設備 エンジニアリングフロア図 (B-45701, B-30701) 工程: 0163 (GB) (12/18)		

備考
1. 本図中に使用の記号の意味は下記に示す通り。

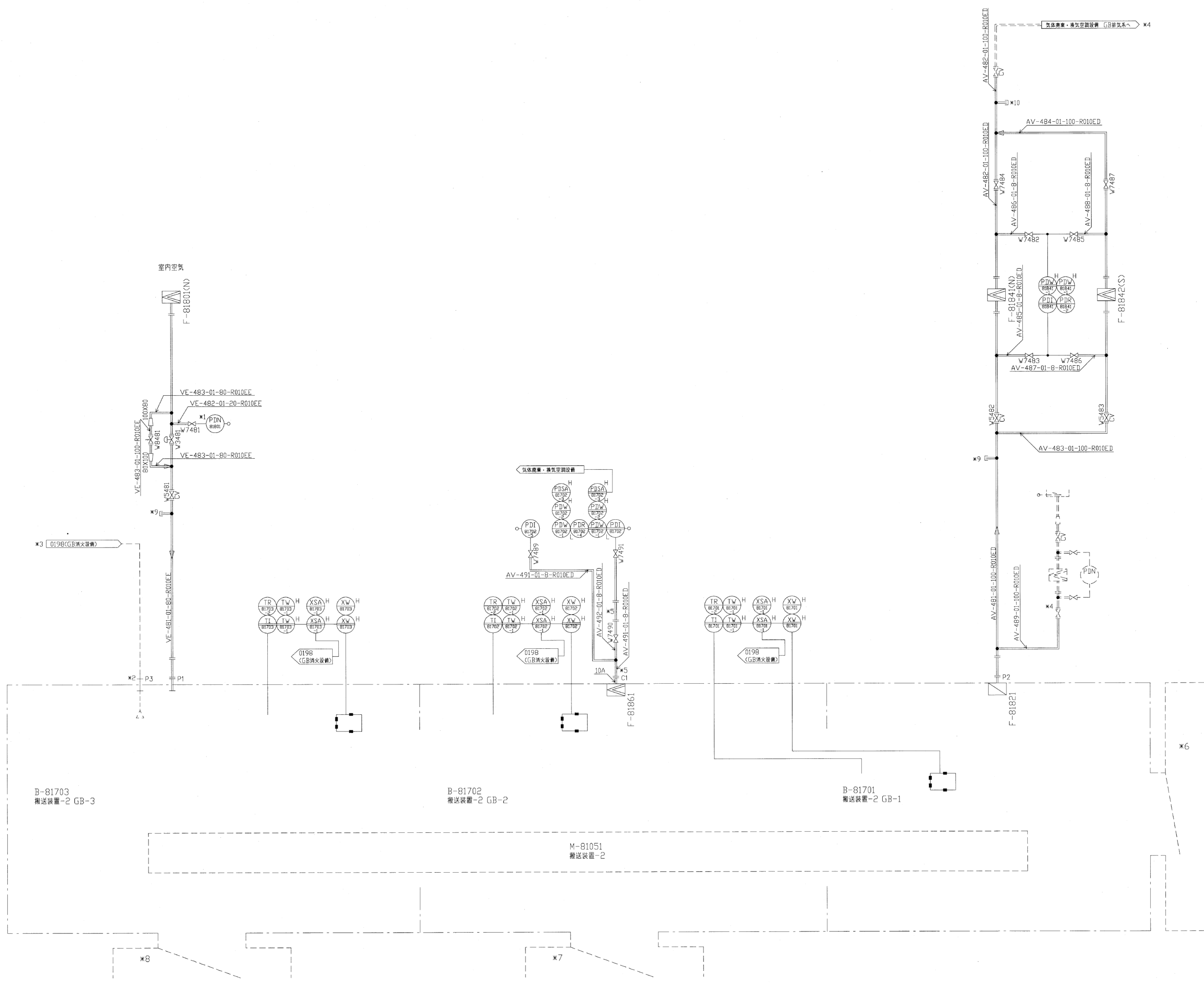
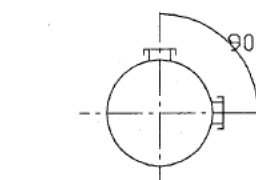
記号	名称
	貫通口

2. 中央監視室に表示がある計装TAGに関しては、制御室にも表示する。
3. 注記(本図中の注記は下記に示す通り)

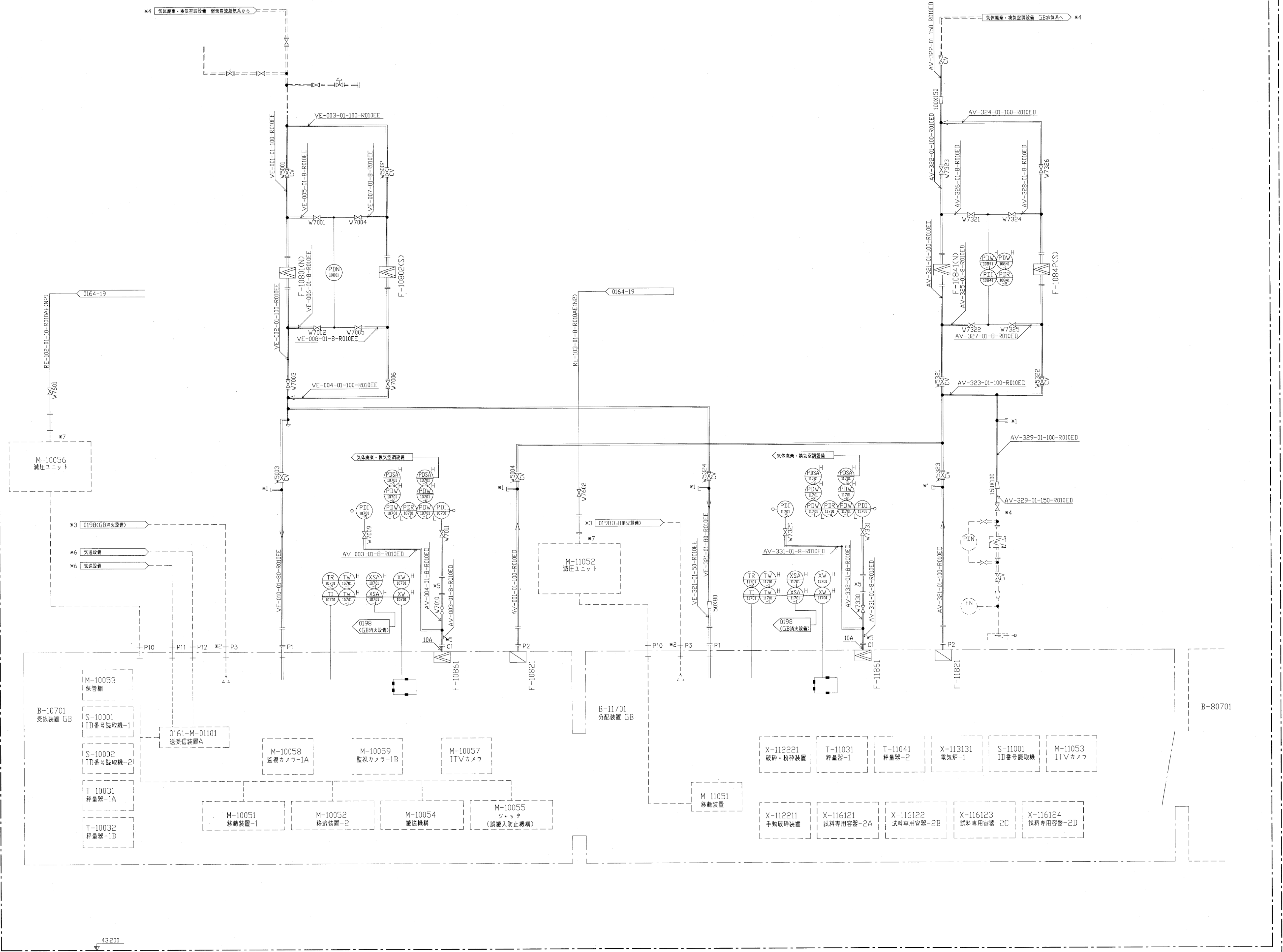
- *1 仮設計器取外し時、請末部にねじ込みキャップ処置を施す。
- *2 給気口近傍に設置する。
- *3 防消火設備(GB消火設備) EFD参照。
- *4 グローブボックス廻り換気系統図(PM-0171-4422-002)参照。
- *5 異径ファン(8AX10A)。
- *6 B-81701と隣接するグローブボックスは以下の通り。B-46701
- *7 B-81702と隣接するグローブボックスは以下の通り。B-26701, B-41701, B-42701
- *8 B-81703と隣接するグローブボックスは以下の通り。B-30701, B-43701, B-44701, B-45701
- *9 試運転時流量測定用
10A管台×2ヶ所(可能な範囲で短く)
請末部にねじ込みキャップ処置を施す。
(試運転終了後密接キャップ止めとする)



- *10 試運転時流量測定用
10A管台×2ヶ所(可能な範囲で短く)
請末部にねじ込みキャップ処置を施す。



客先名	日本原燃株式会社	オーダーアイテム	2917372/6000
プロジェクト	MOX燃料工場	設計区分	P
図番名称	燃料加工建屋(PA) 分析設備(G) アルミニウム・ウラン分析設備 エンジニアリングフロア図 (B-81701, B-81702, B-81703) 工程:0163(GB) (14/18)		



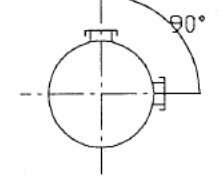
備考

1. 本図中に使用の記号の意味は下記に示す通り。

(凡例)

記号	名称
⊥	普通口

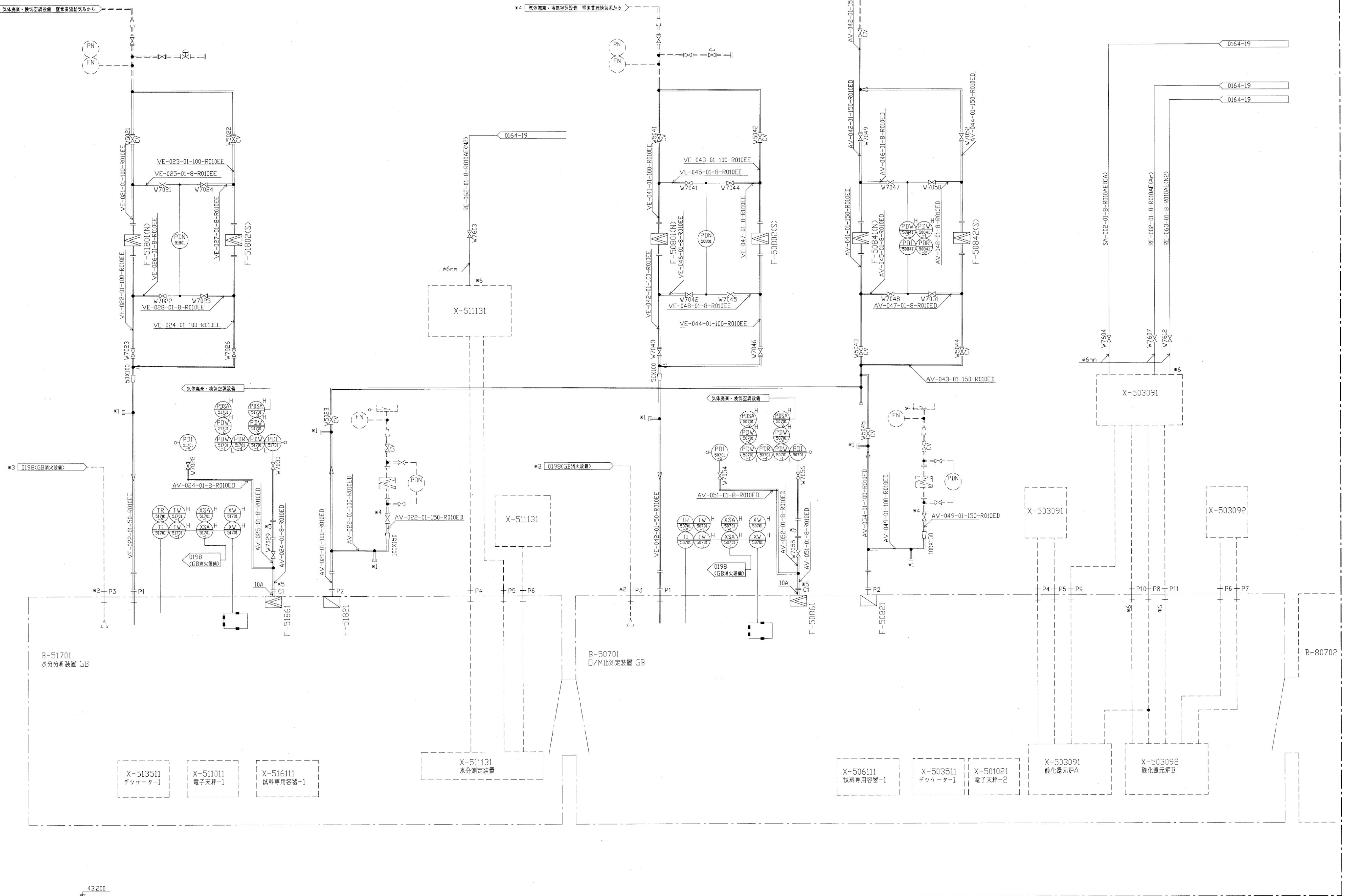
2. 中央監視室に表示がある計装TAGに関しては別御第2室にも表示する。
3. 注記(本図中の注記は下記に示す通り)
- *1 試運転時流量測定用
10A管台×2ヶ所(可能な範囲で短く) 箱末部にねじ込みキャップ取付を施す。(試運転終了後溶接キャップ止めとする)
 - *2 給気口近傍に設置する。
 - *3 防火設備(GB防火設備)EFD参照。
 - *4 グローブボックス廻り換気系統図(PM-0171-4422-002)参照。
 - *5 異径ファンジ(BAX10A)参照。
 - *6 受込設備EFD(PF-0161-4122-001)参照。
 - *7 受込装置・分配装置及び搬送設備取扱説明書(PM-0164-4368-001)参照。



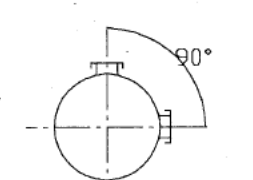
- *2 給気口近傍に設置する。
- *3 防火設備(GB防火設備)EFD参照。
- *4 グローブボックス廻り換気系統図(PM-0171-4422-002)参照。
- *5 異径ファンジ(BAX10A)参照。
- *6 受込設備EFD(PF-0161-4122-001)参照。
- *7 受込装置・分配装置及び搬送設備取扱説明書(PM-0164-4368-001)参照。

発注先	日本原燃株式会社	オーダー/アイテム	2917372/6000
プロジェクト	MOX燃料工場	設計区分	P
図書名称	燃料加工建屋(PA) 分析設備(G) 不純物分析・物性測定設備 エンジニアリングフロー図 (B-10701,11701) 工程:0164(GB) (1/22)		

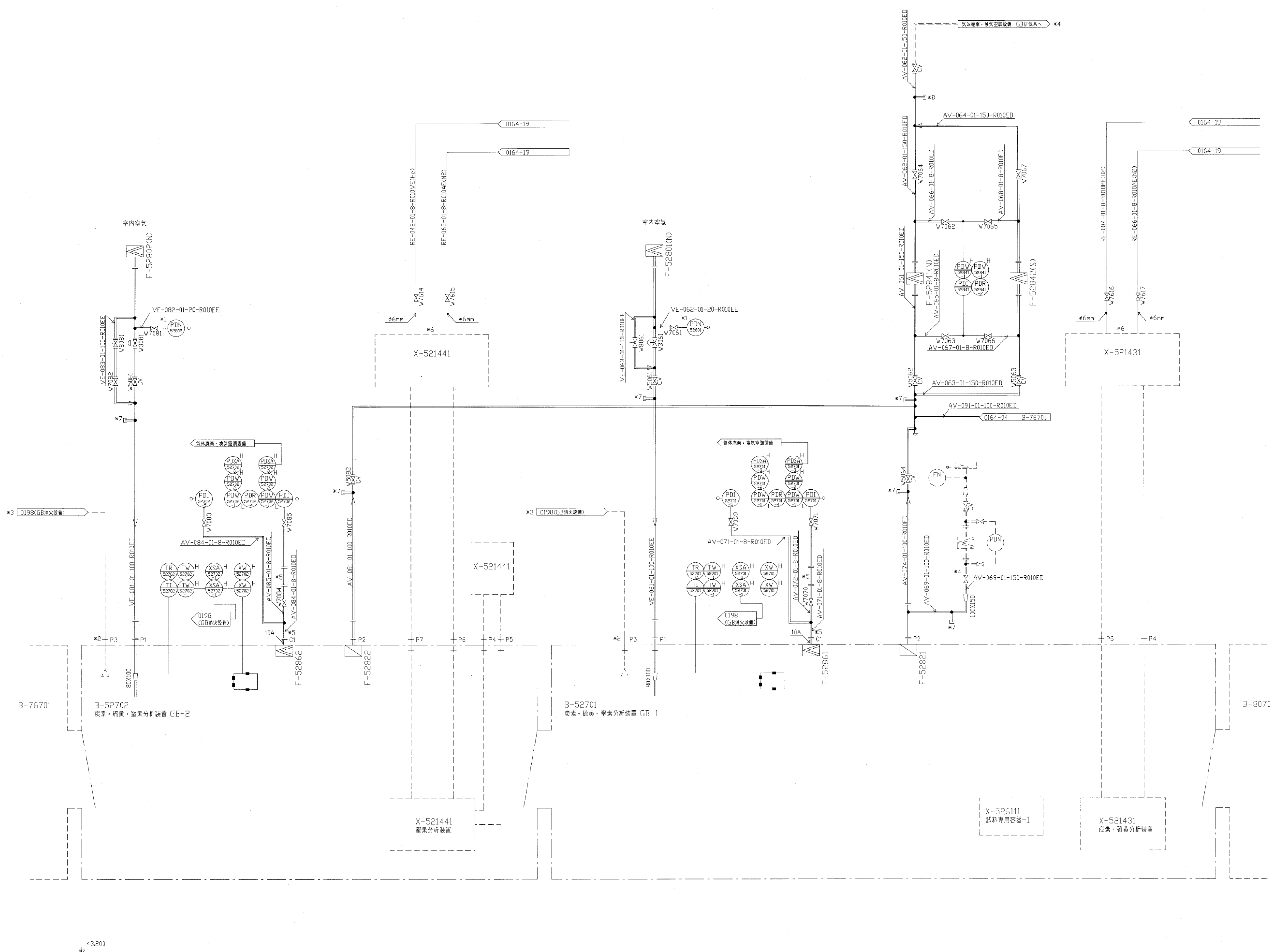
313分析室2室



- 備考
1. 本図中に使用の記号の意味は下記に示す通り。
 (凡例)

記号	名称
...	貫通口
 2. 中央監視室に表示がある計装TAGに同じでは制御室2室にも表示する。
 3. 注記(本図中の注記は下記に示す通り)
 *1 試運転時流量測定用
 10A管台×2ヶ所(可能な範囲で短く) 端部にねじ込みキャップ取付を施す。(試運転終了後溶接キャップ止めとする)

 *2 給気口近傍に設置する。
 *3 防消火設備(GB消火設備)EFD参照。
 *4 グローブボックス廻り換気系統図(PM-0171-4422-002)参照。
 *5 真程ファンジ(BAX10A)。
 *6 分析機器配管系統図(PM-0164-4141-001)参照。

客先名	日本原燃株式会社	オーダーファイル	2917372/6000
プロジェクト	MOX燃料工場	設計区分	P
図書名称	燃料加工建屋(PA)分析設備(G) 不純物分析・物性測定設備 エンジニアリングフロー図 (B-50701,B-51701) 工程:0164(GB) (2/22)		

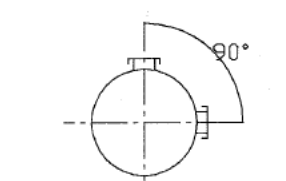


備考
1. 本図中に使用の記号の意味は下記に示す通り。

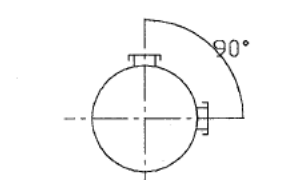
記号	名称
	消火器

2. 中央監視室に表示がある計装TAGに関しては
制御室2室にも表示する。
3. 注記(本図中の注記は下記に示す通り)

- *1 仮設計器取外し時、請末部にねじ込みキャップ
処置を施す。
- *2 給気口近傍に設置する。
- *3 消防火設備(GB消火設備)EFD参照。
- *4 クロップボックス廻り換気系統図
(PM-0171-4422-002)参照。
- *5 異径フランジ(BAX10A)。
- *6 分析機器配管図
(PM-0164-4141-001)参照。
- *7 試運転時流量測定用
10A管台×2ヶ所(可能な範囲で短く)
請末部にねじ込みキャップ処置を施す。
(試運転終了後溶接キャップ止めとする)



*8 試運転時流量測定用
10A管台×2ヶ所(可能な範囲で短く)
請末部にねじ込みキャップ処置を施す。



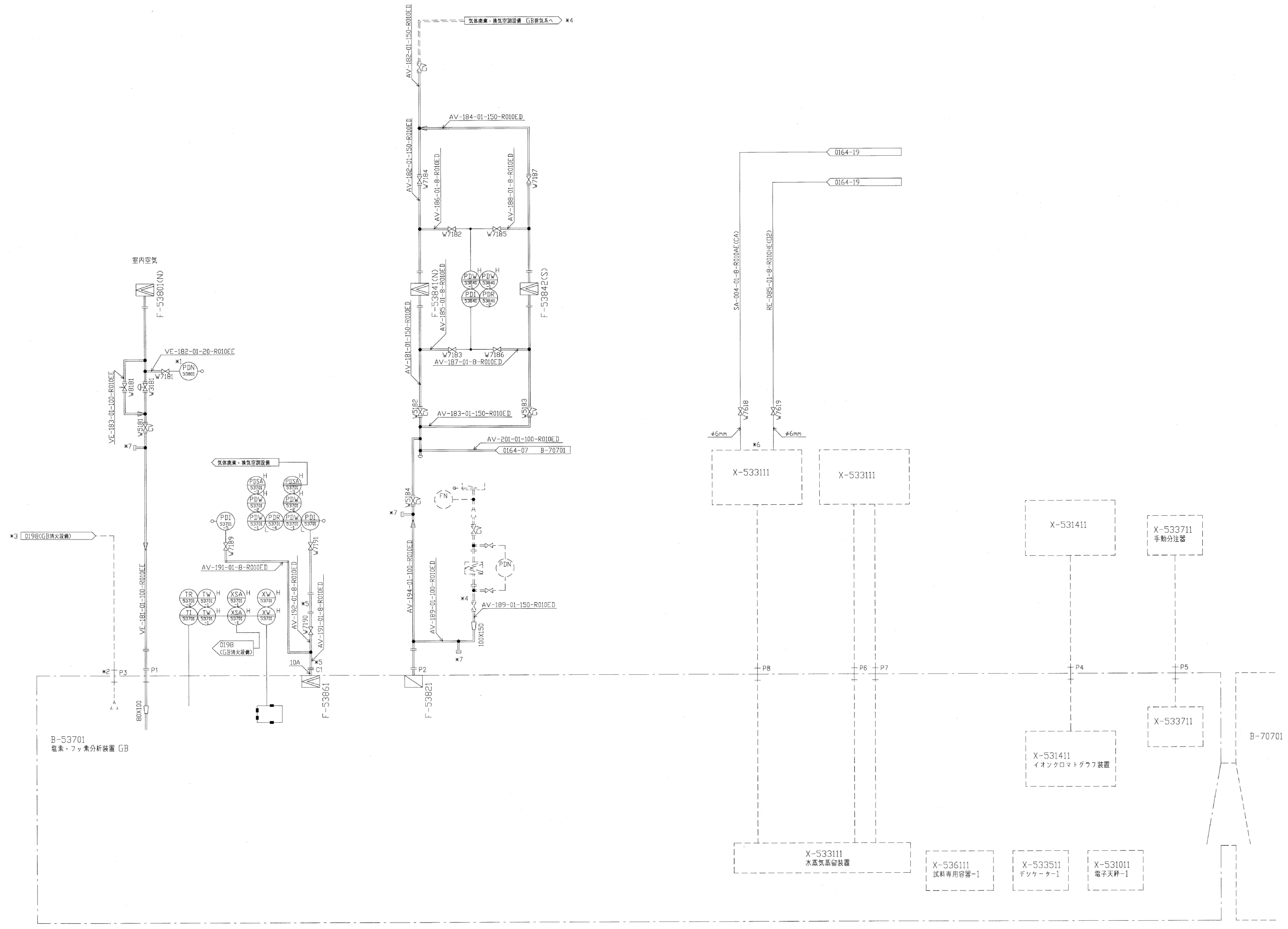
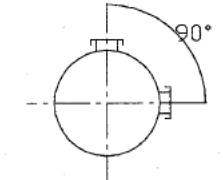
会社名	日本原燃株式会社	オーダーアイテム	2917372/6000
プロジェクト	MOX燃料工場	設計区分	P
図書名称	燃料加工建屋(PA) 分析設備(G) 不純物分析・物性測定設備 エンジニアリングフロー図 (B-52701,52702) 工程:0164 (GB) (5/22)		

備考
1. 本図中に使用の記号の意味は下記に示す通り。

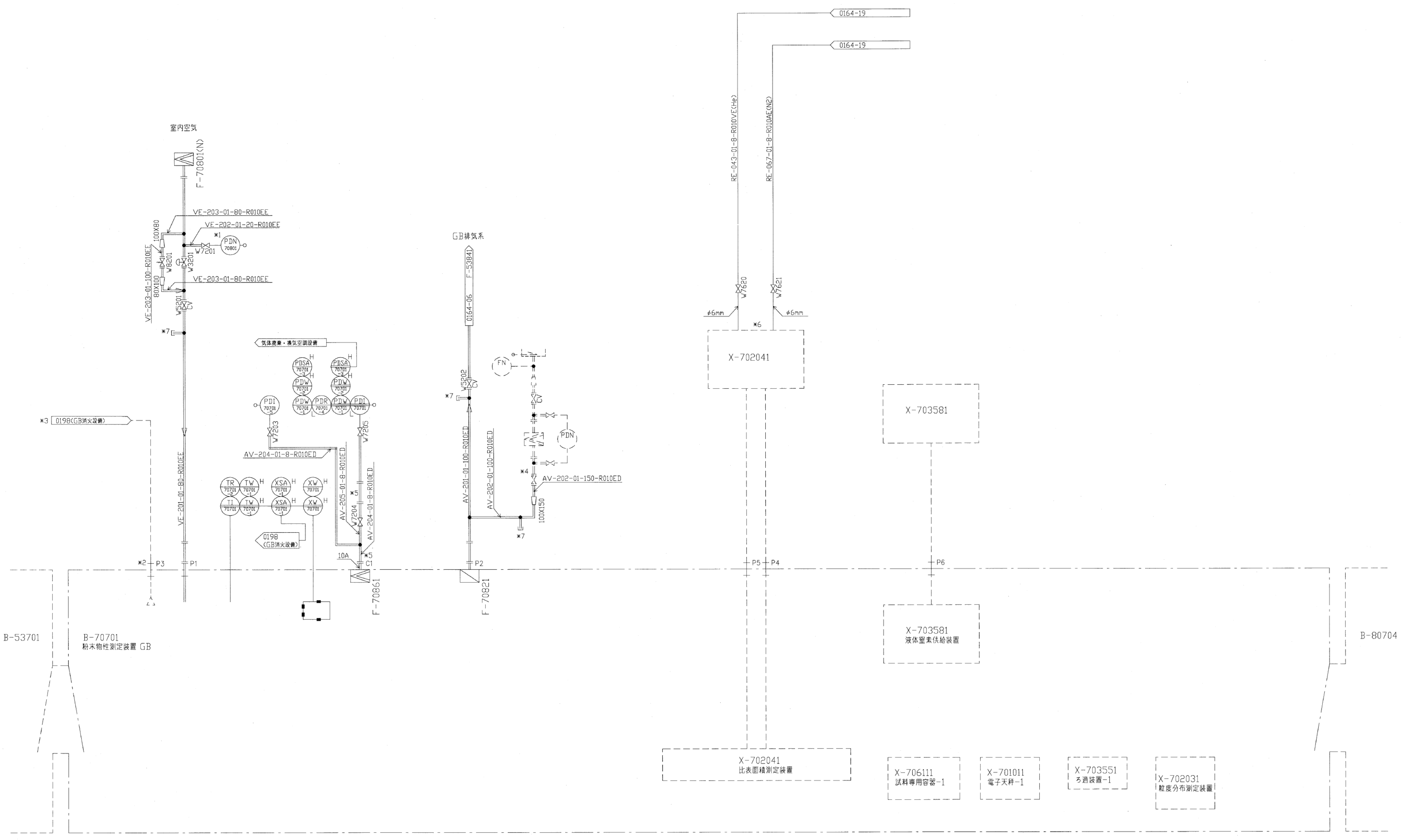
記号	名称
⋯-⋯-⋯	貫通口

2. 中央監視室に表示がある計装TAGに関しては別製第2室にも表示する。
3. 注記(本図中の注記は下記に示す通り)

- ※1 仮設計器取外し時、継末部におし込みキャップ処置を施す。
- ※2 給気口近傍に設置する。
- ※3 消防火設備(GB消防設備)EFD参照。
- ※4 グローボックス廻り換気系統図(PM-0171-4422-002)参照。
- ※5 異径フランジ(BAX10A)。
- ※6 分析機器配管線図(PM-0164-4141-001)参照。
- ※7 試運転時流量測定用
10A管台×2ヶ所(可能な範囲で短く)
継末部におし込みキャップ処置を施す。
(試運転終了後溶接キャップ止めとする)



発注先	日本原燃株式会社	オーダーアイテム	2917372/6000
プロジェクト	MOX燃料工場	設計区分	P
図書名称	燃料加工建屋(PA) 分析設備(G) 不純物分析・物性測定設備 エンジニアリングフロー図 (B-53701) 工程:0164(GB) (6/22)		



備考
1. 本図中に使用の記号の意味は下記に示す通り。

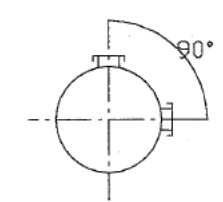
(凡例)

記号	名称
	消火器
	警報器

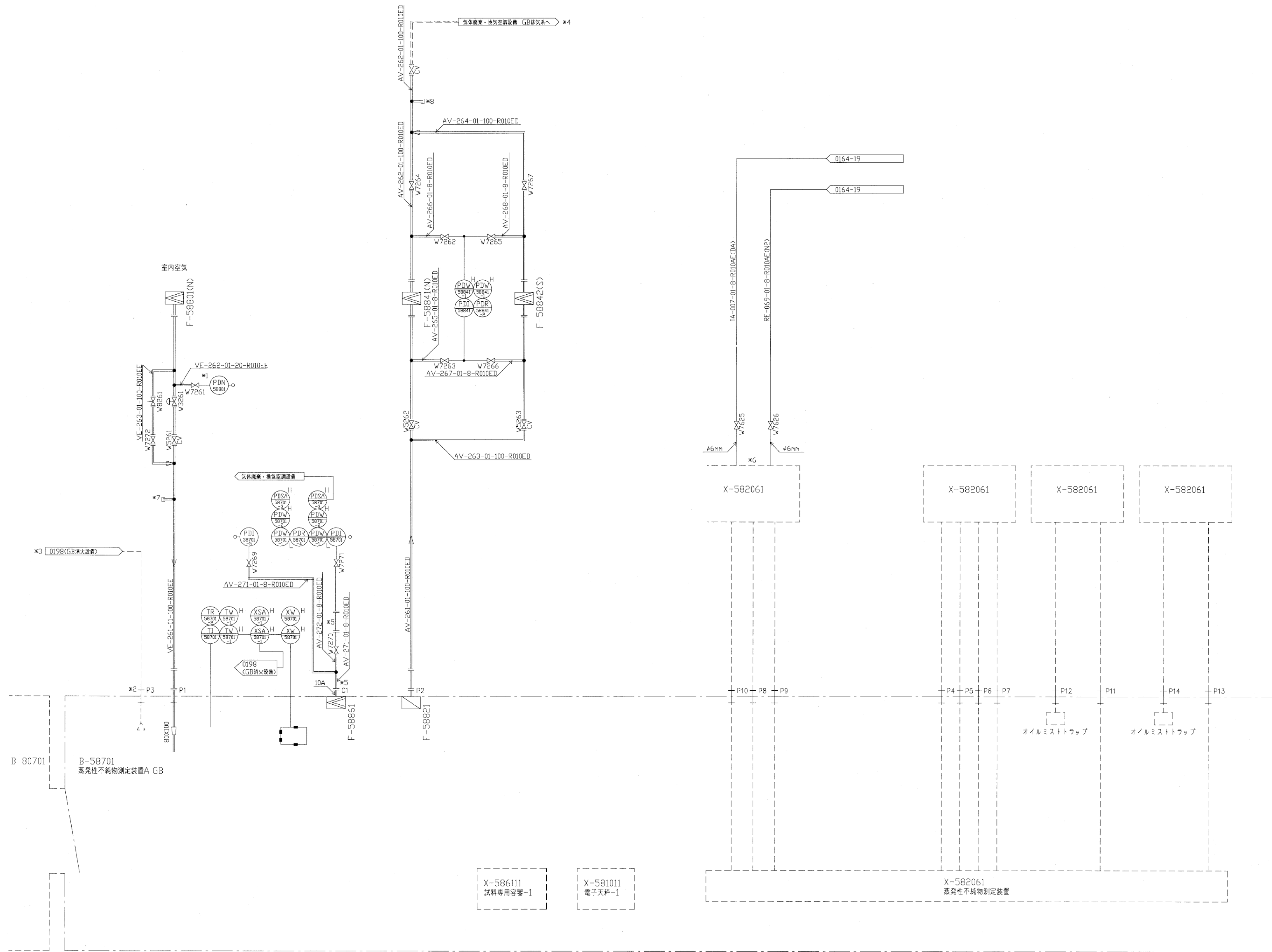
2. 中央監視室に表示がある計装TAGに関しては
制御第2室にも表示する。

3. 注記(本図中の注記は下記に示す通り)

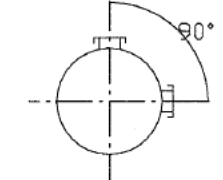
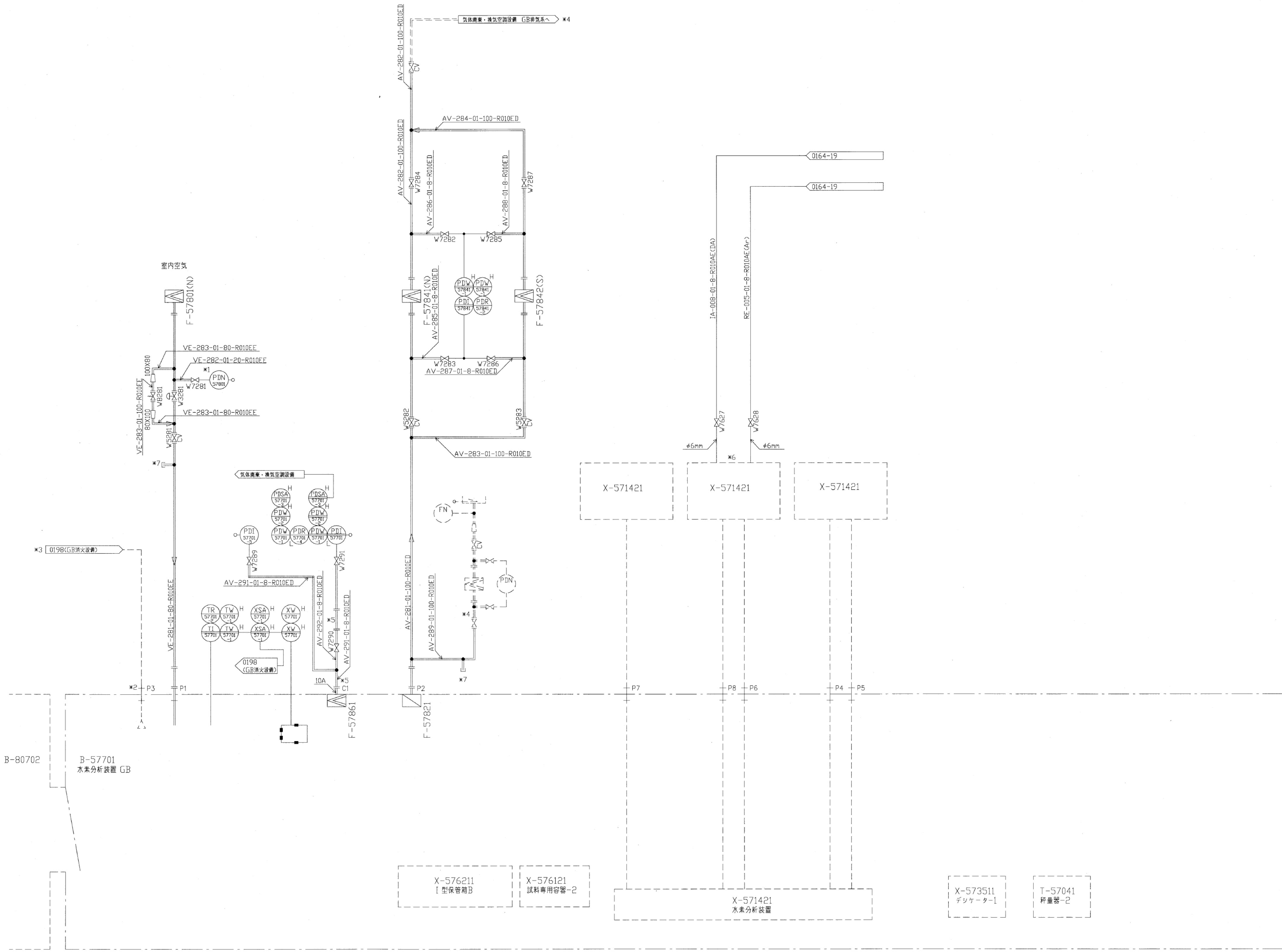
- *1 仮設計器取外し時、詰末部にねじ込みキャップ
取付を施す。
- *2 給気口近傍に設置する。
- *3 消防火設備(GB消火設備)EFD参照。
- *4 グローブボックス廻り換気系統図
(PM-0171-4422-002)参照。
- *5 異径フランジ(BAX10A)。
- *6 分析機器配管線図
(PM-0164-4141-001)参照。
- *7 試運転時流量測定用
10A管台×2ヶ所(可能な範囲で短く)
詰末部ねじ込みキャップ取付を施す。
(試運転終了後溶接キャップ止めとする)



会社名	日本原燃株式会社	オーダーアイテム	2917372/6000
プロジェクト	MOX燃料工場	設計区分	P
図名	燃料加工建屋(PA) 分析設備(G) 不純物分析・物性測定設備 エンジニアリングフロー図 (B-70701) 工程: 0164 (GB) (7/22)		

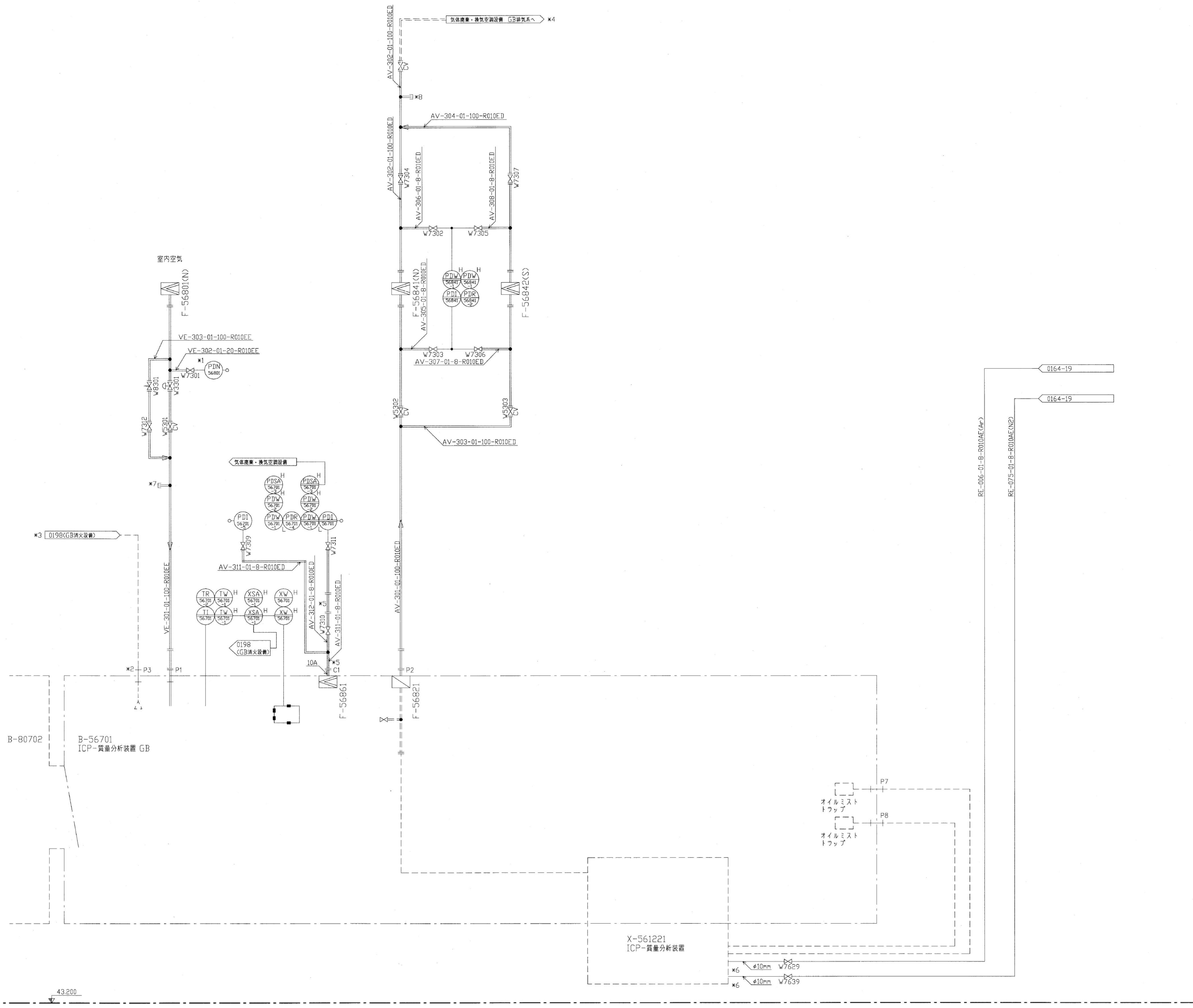


客先名	日本原燃株式会社	オーダーアイテム	2917372/6000
プロジェクト	MOX燃料工場	設計区分	P
図書名称	燃料加工建屋(PA) 分析設備(G) 不純物分析・物性測定設備 エンジニアリングフロー図 (B-58701) 工程:0164 (GB) (9/22)		



※先名	日本原燃株式会社	オーダーアイテム	2917372/6000
プロジェクト	MOX燃料工場	設計区分	P
図書名称	燃料加工建屋(PA) 分析設備(G) 不純物分析・物性測定設備 エンジニアリングフロー図 (B-57701) 工程:0164 (GB) (10/22)		

313分析装置



2. 中央監視室に表示がある計装TAGに関しては制御室2室にも表示する。
3. 注記(本図中の注記は下記に示す通り)
- *1 仮設計器取外し時、端末部にねじ込みキャップ処置を施す。
 - *2 給気口近傍に設置する。
 - *3 消火設備(GB消火設備)EFD参照。
 - *4 グローブボックス廻り換気系統図(PM-0171-4422-002)参照。
 - *5 真径フランジ(BAX10A)。
 - *6 分析機器配管線図(PM-0164-4141-001)参照。
 - *7 試運転時流量測定用
10A管台×2ヶ所(可能な範囲で短く)
端末部にねじ込みキャップ処置を施す。
(試運転終了後溶接キャップ止めとする)
 - *8 試運転時流量測定用
10A管台×2ヶ所(可能な範囲で短く)
端末部にねじ込みキャップ処置を施す。
-
-

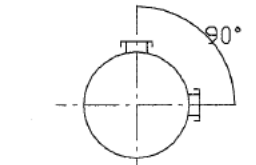
客先名	日本原燃株式会社	オーダー/アイテム	2917372/6000
プロジェクト	MOX燃料工場	設計区分	P
図番名称	燃料加工建屋(PA) 分析設備(G) 不純物分析・物性測定設備 エンジニアリングフロー図 (B-56701) 工程: 0164 (GB) (11/22)		

備考
1. 本図中に使用の記号の意味は下記に示す通り。

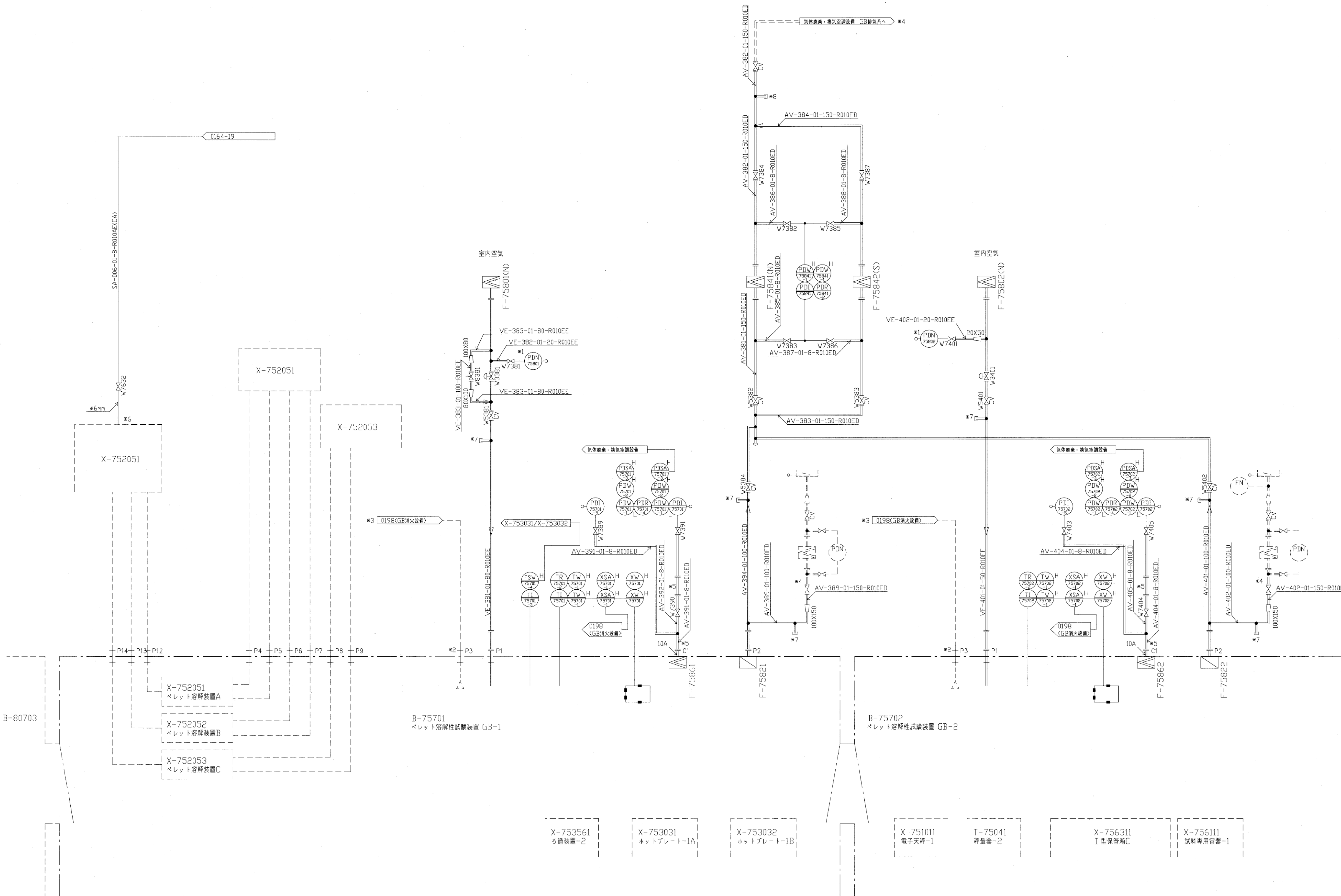
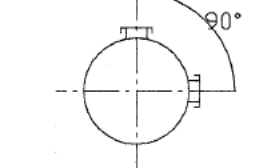
記号	名称
⊥	貫通口

2. 中央監視室に表示がある計装TAGに関しては別冊2室にも表示する。
3. 注記(本図中の注記は下記に示す通り)

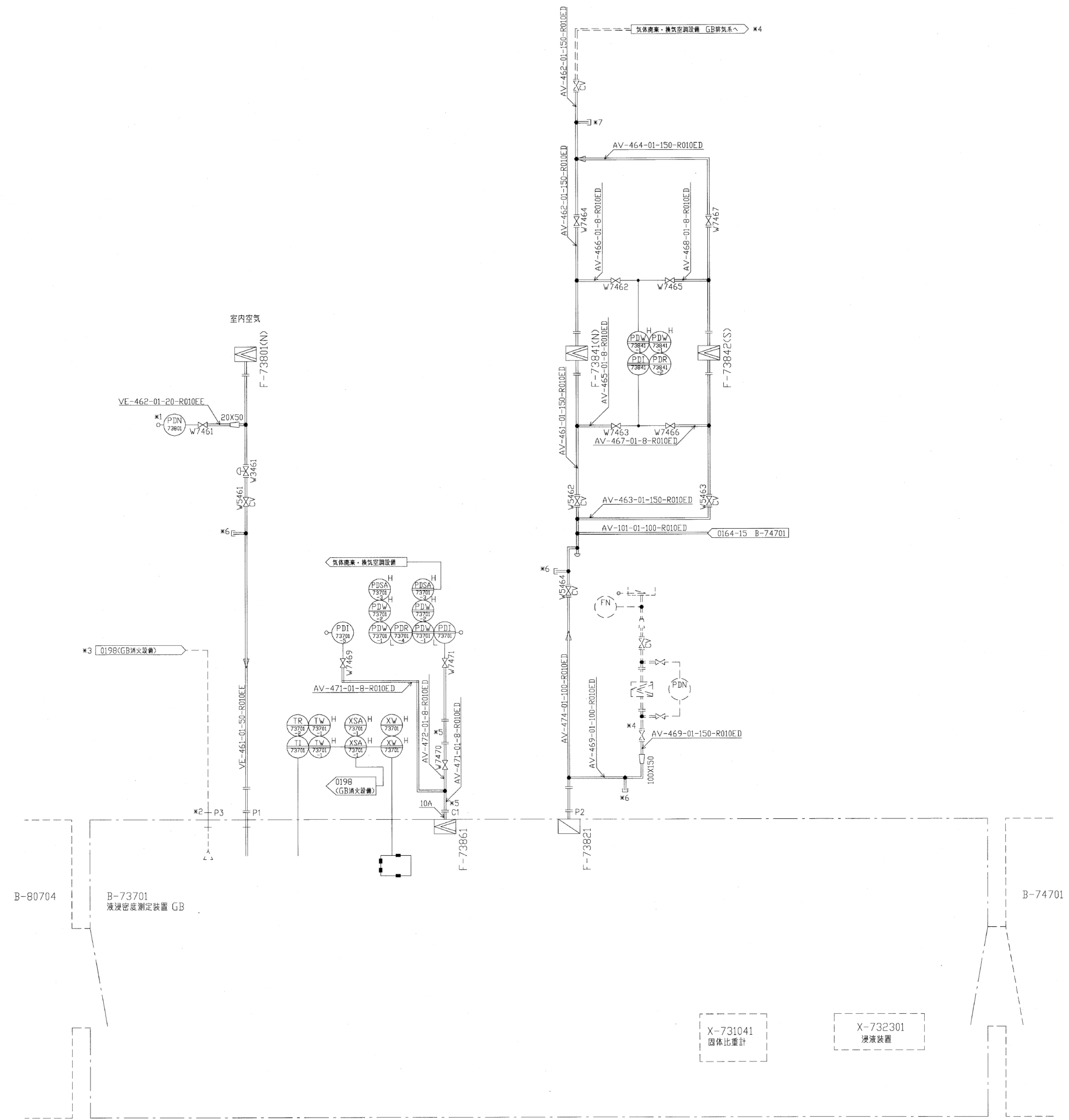
- *1 仮設計器取外し時、積末部にねじ込みキャップ処置を施す。
- *2 給気口近傍に設置する。
- *3 防消火設備(GB消火設備)EFD参照。
- *4 グローブボックス廻り換気系統図(PM-0171-4422-002)参照。
- *5 異径フランジ(BAX10A)。
- *6 分析機器配管系統図(PM-0164-4141-001)参照。
- *7 試運転時流量測定用
10A管台×2ヶ所(可能な範囲で短く)
積末部にねじ込みキャップ処置を施す。
(試運転終了後溶接キャップ止めとする)



*8 試運転時流量測定用
10A管台×2ヶ所(可能な範囲で短く)
積末部にねじ込みキャップ処置を施す。



発注先	日本原燃株式会社	図面/仕様/数量/1/1/1
プロジェクト	MOX燃料工場	オーダーアイテム 2917372/6000
図面名称	燃料加工建屋(PA) 分析設備(G) 不純物分析・物性測定設備 エンジニアリングフロー図 (B-75701,75702) 工程:0164(GB) (13/22)	設計区分 P



備考
1. 本図中に使用の記号の意味は下記に示す通り。

(凡例)

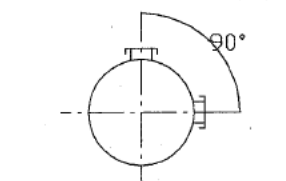
記号	名称
	貫通口

2. 中央監視室に表示がある計装TAGに関しては制御第2室にも表示する。

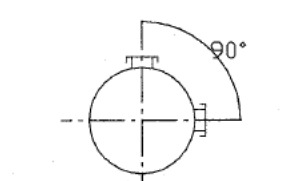
3. 注記(本図中の注記は下記に示す通り)

- *1 仮設計器取外し時、端部にねじ込みキャップ処置を施す。
- *2 給気口近傍に設置する。
- *3 消防設備(GB消防設備)EFD参照。
- *4 グローブボックス廻り換気系統図(PM-0171-4422-002)参照。
- *5 異径フランジ(8AX10A)。

*6 試運転時流量測定用
10A管台×2ヶ所(可能な範囲で短く)
端部にねじ込みキャップ処置を施す。
(試運転終了後溶接キャップ止めとする)

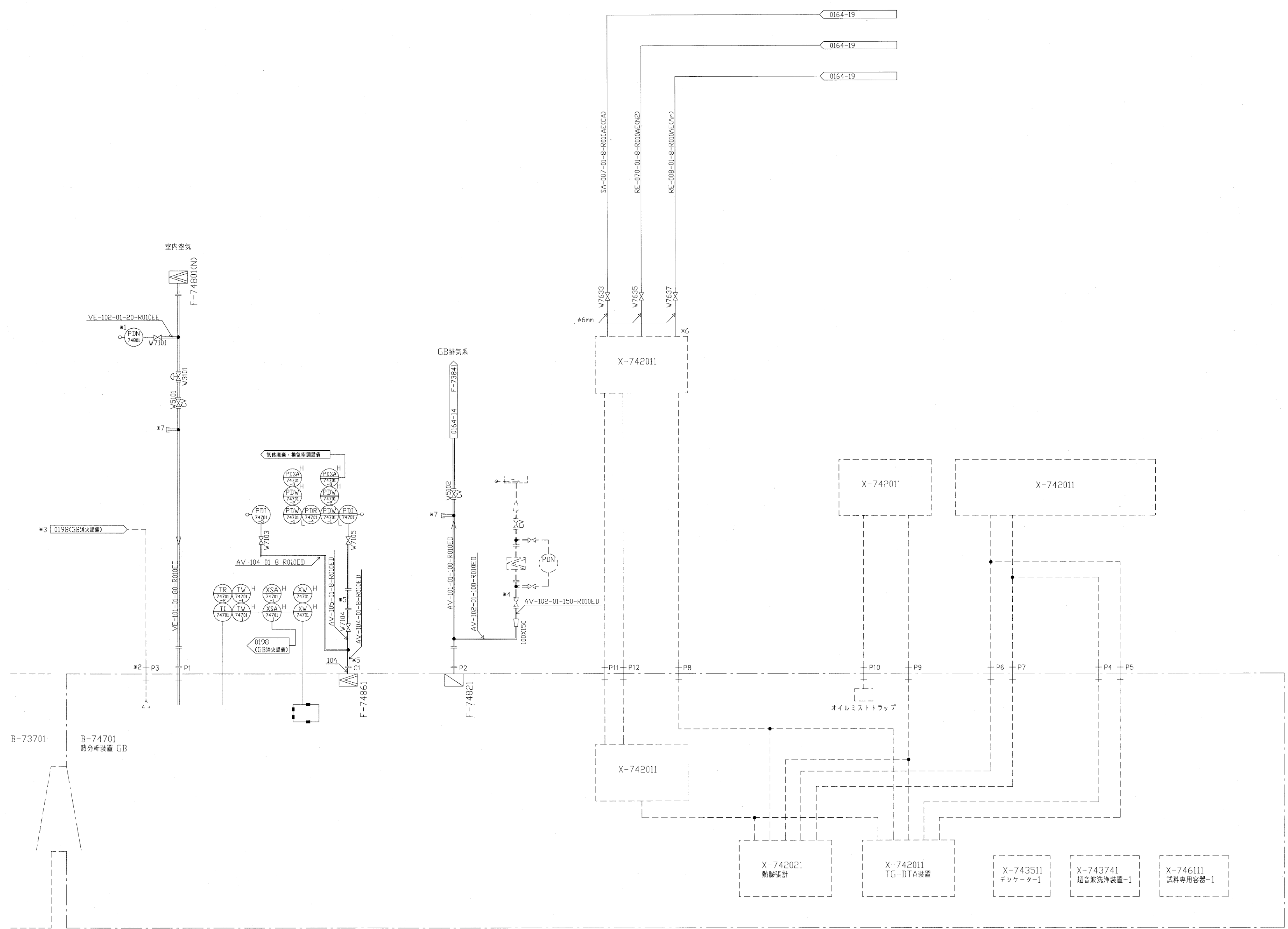


*7 試運転時流量測定用
10A管台×2ヶ所(可能な範囲で短く)
端部にねじ込みキャップ処置を施す。



客先名	日本原燃株式会社	オーダーアイテム	2917372/6000
プロジェクト	MOX燃料工場	設計区分	P
図書名称	燃料加工建屋(PA) 分析設備(G) 不純物分析・物性測定設備 エンジニアリングフロー図 (B-73701) 工程:0164(GB)(14/22)		

313分析装置室



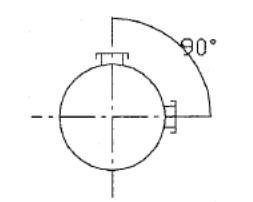
(凡例)

記号	名称
	貫通口

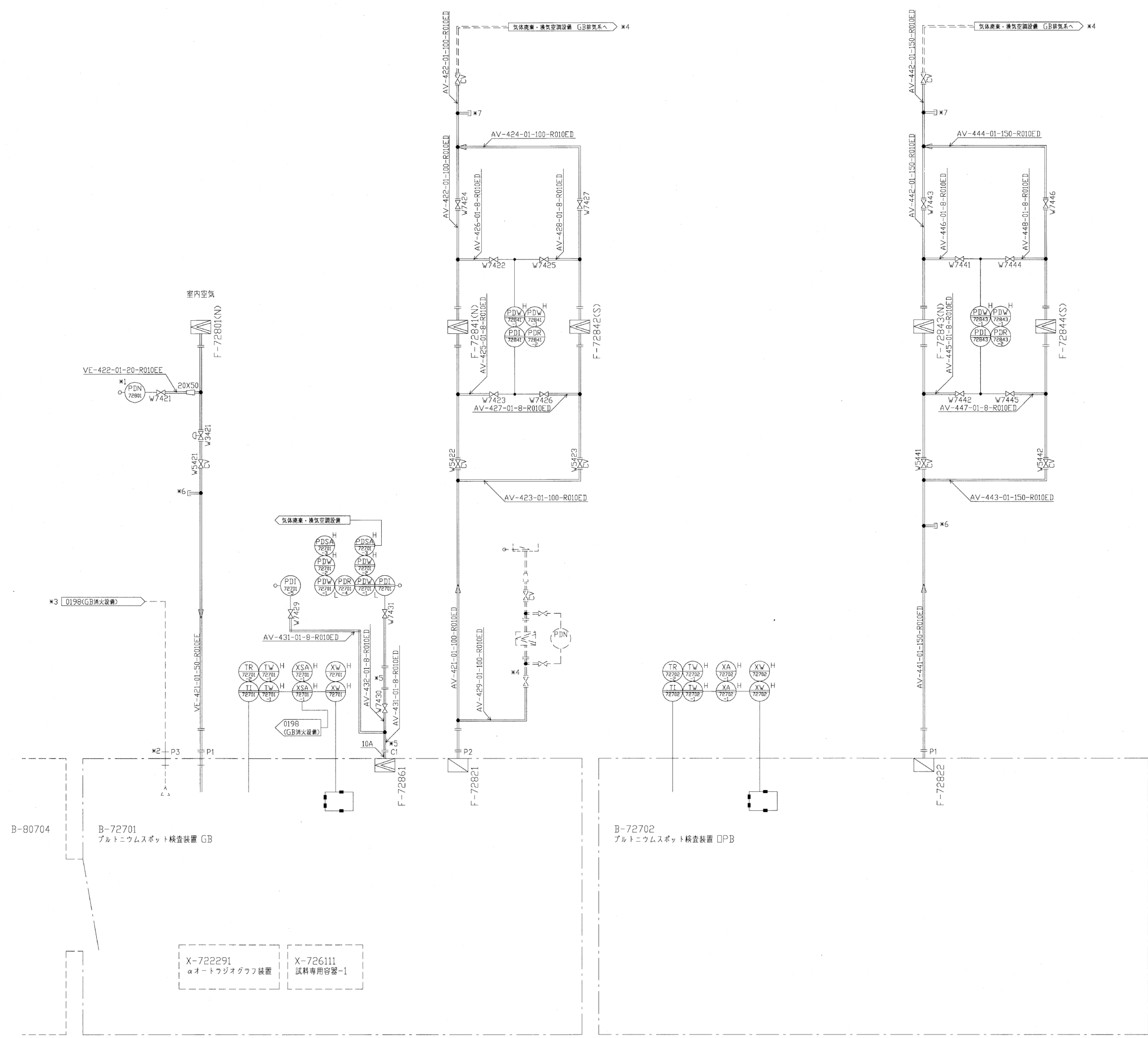
2. 中央監視室に表示がある計装TAGに関しては別制御室にも表示する。

3. 注記(本図中の注記は下記に示す通り)

- *1 仮設計器取外し時、請末部にねじ込みキャップ処置を施す。
- *2 給気口近傍に設置する。
- *3 防火設備(GB消火設備)EFD参照。
- *4 クローボックス廻り換気系統図(PM-0171-4422-002)参照。
- *5 異径フランジ(BAX10A)。
- *6 分析機器配管配線図(PM-0164-4141-001)参照。
- *7 試運転時流量測定用10A管台×2ヶ所(可能な範囲で短く)請末部にねじ込みキャップ処置を施す。(試運転終了後溶接キャップ止めとする)



会社名	日本原燃株式会社	オーダーアイテム	2917372/6000
プロジェクト	MOX燃料工場	設計区分	P
図名	燃料加工建屋(PA) 分析設備(G) 不純物分析・物性測定設備 エンジェリアリンクフロー図 (B-74701) 工程: 0164 (GB) (15/22)		



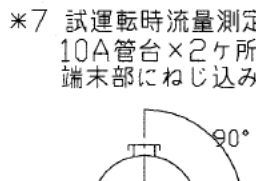
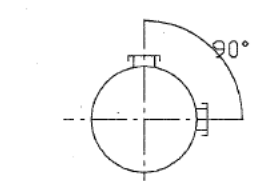
備考
1. 本図中に使用の記号の意味は下記に示す通り。

記号	名称
	貫通口

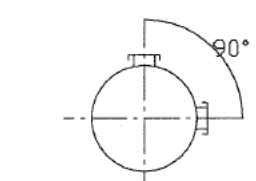
2. 中央監視室に表示がある計装TAGに関しては
制御室2室にも表示する。

3. 注記(本図中の注記は下記に示す通り)

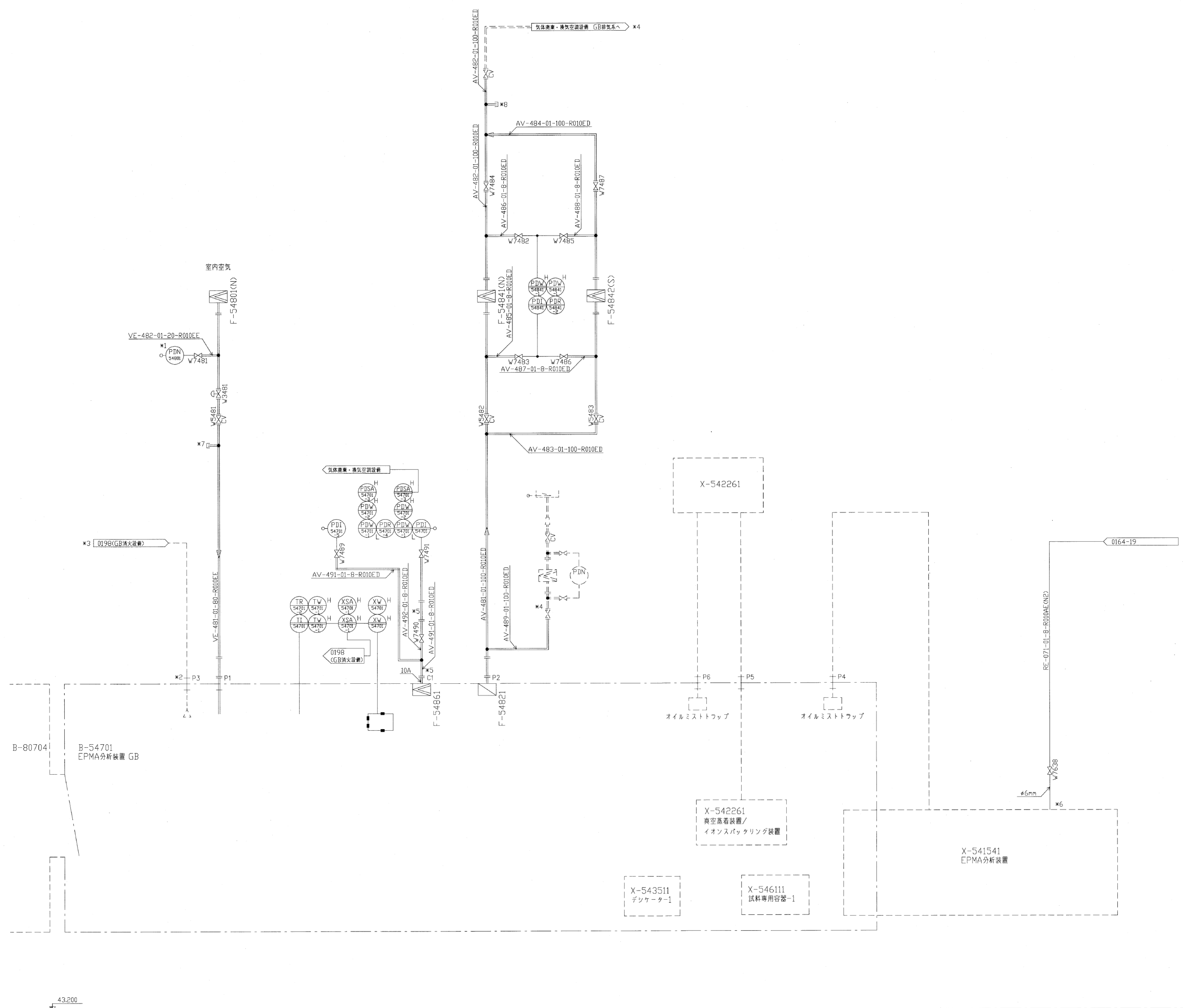
- *1 仮設計図取外し時、請未部にねじ込みキャップ
処置を施す。
- *2 給気口近傍に設置する。
- *3 消防火設備 (GB消火設備) EFD参照。
- *4 グローブボックス廻り換気系統図
(PM-0171-4422-002)参照。
- *5 異径フランジ (BAX10A)。
- *6 試運転時流量測定用
10A管台×2ヶ所 (可能な範囲で短く)
請未部にねじ込みキャップ処置を施す。
(試運転終了後溶接キャップ止めとする)



*7 試運転時流量測定用
10A管台×2ヶ所 (可能な範囲で短く)
請未部にねじ込みキャップ処置を施す。

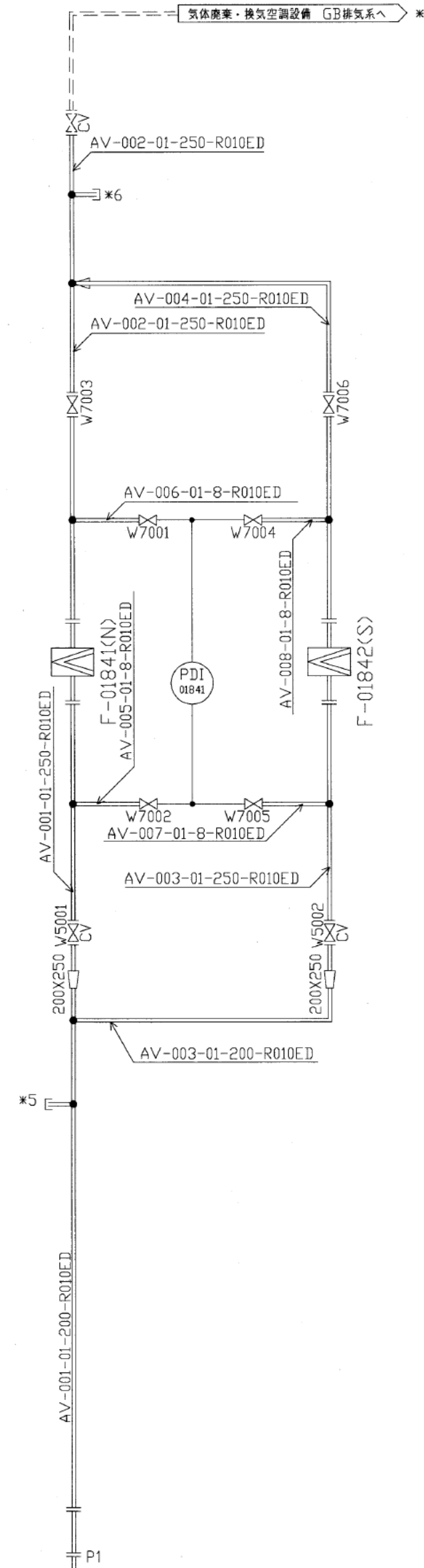


※先名	日本原燃株式会社	オーダーファイル 2917372/6000
プロジェクト	MOX燃料工場	設計区分 P
図番名称	燃料加工建屋 (PA) 分析設備 (G) 不純物分析・物性測定設備 エンジニアリングフロー図 (B-72701, 72702) 工程: 0164 (GB) (16/22)	



※先名	日本原燃株式会社	オーダーアイテム	2917372/6000
プロジェクト	MOX燃料工場	設計区分	P
図名	燃料加工建屋 (PA) 分析設備 (G) 不純物分析・物性測定設備 エンジニアリングフロー図 (B-54701) 工程: 0164 (GB) (17/22)		

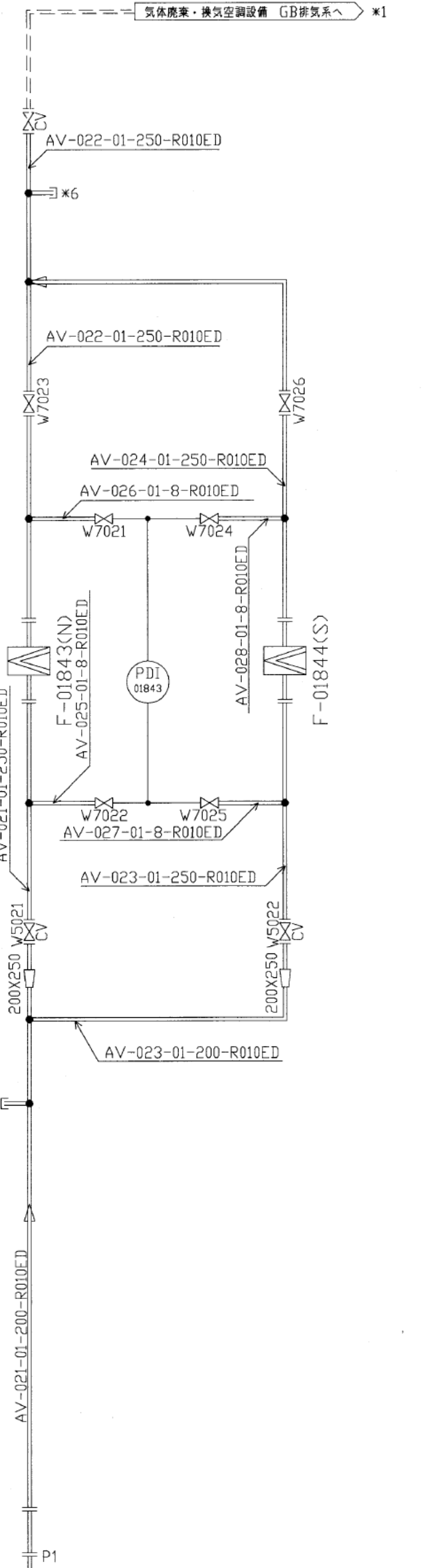
302分析第1室



B-01701
7-FA

43.200

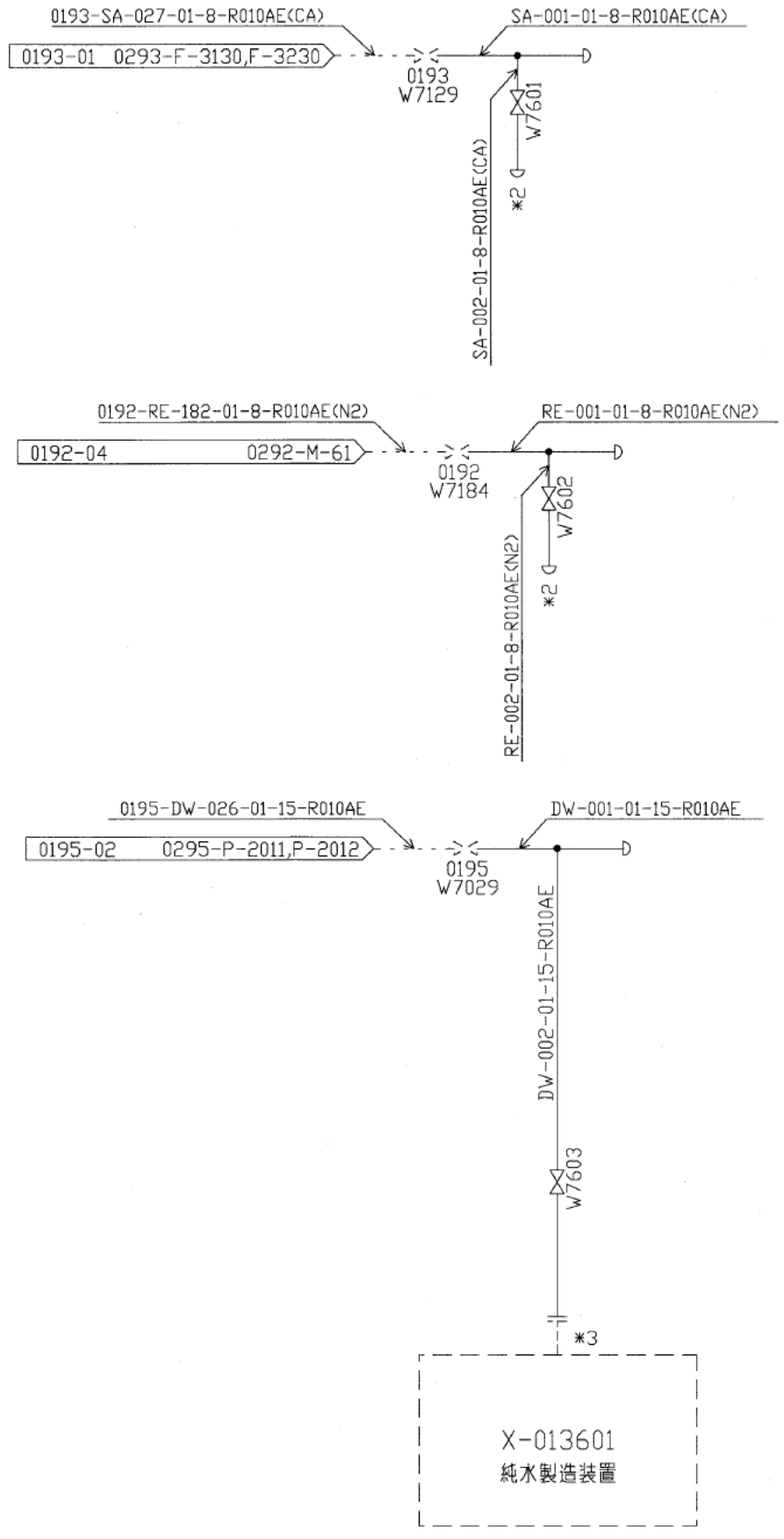
313分析第2室



B-01702
7-FB

43.200

305試薬準備室



X-016511
フワトチャンバ

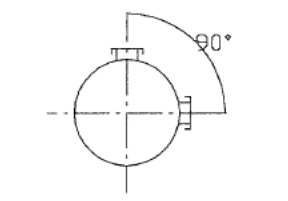
44.700

備考
1. 本図中に使用の記号の意味は下記に示す通り。

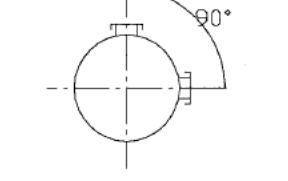
記号	名称
∩	貫通口

2. 注記(本図中の注記は下記に示す通り)

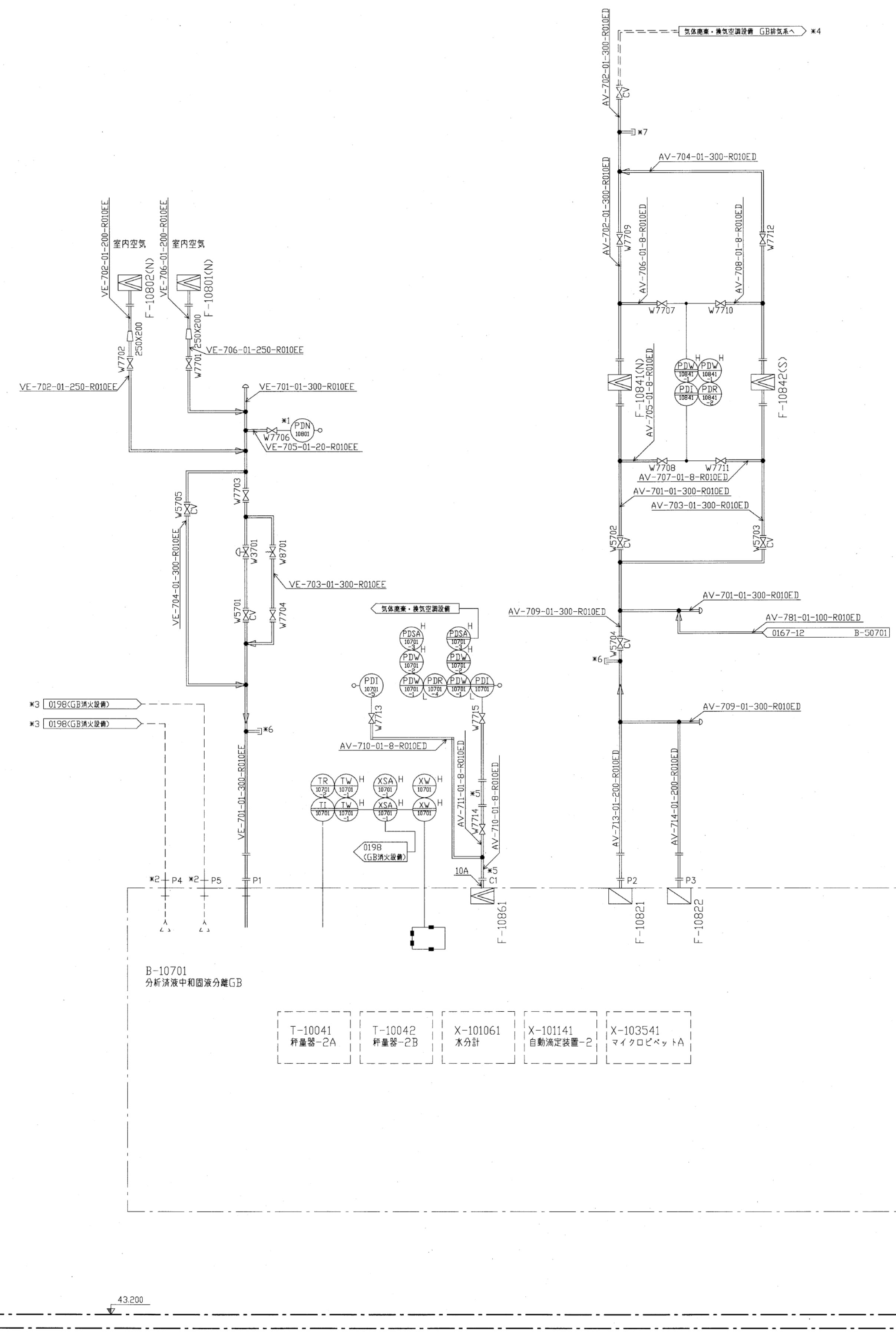
- ※1 タロ-ボックス廻り換気システム (PM-0171-4422-002)参照。
- ※2 将来設置。
- ※3 分析機器配管配線図 (PM-0165-4141-001)参照。
- ※4 換気系統図 (PM-0171-4422-001)参照。
- ※5 試運転時流量測定用
32A管台×2ヶ所(可能な範囲で短く)
端末部にねじ込みキャップ設置を施す。
(試運転終了後溶接スナップ止めとする)



- ※6 試運転時流量測定用
32A管台×2ヶ所(可能な範囲で短く)
端末部にねじ込みキャップ設置を施す。



委託先	日本原燃株式会社	オーダーアイテム	2917372/6000
プロジェクト	MOX燃料工場	設計種別	P
図書名称	燃料加工建屋 (PA) 分析設備 (G) 分析付属設備 エンゾニアリンクフロ-図 (B-01701,01702,X-016511) 工程:0165 (GB) (1/1)		

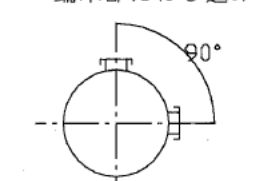
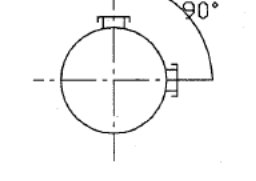


記号	名称
	貫通口
	差動分布型温度上昇検出器

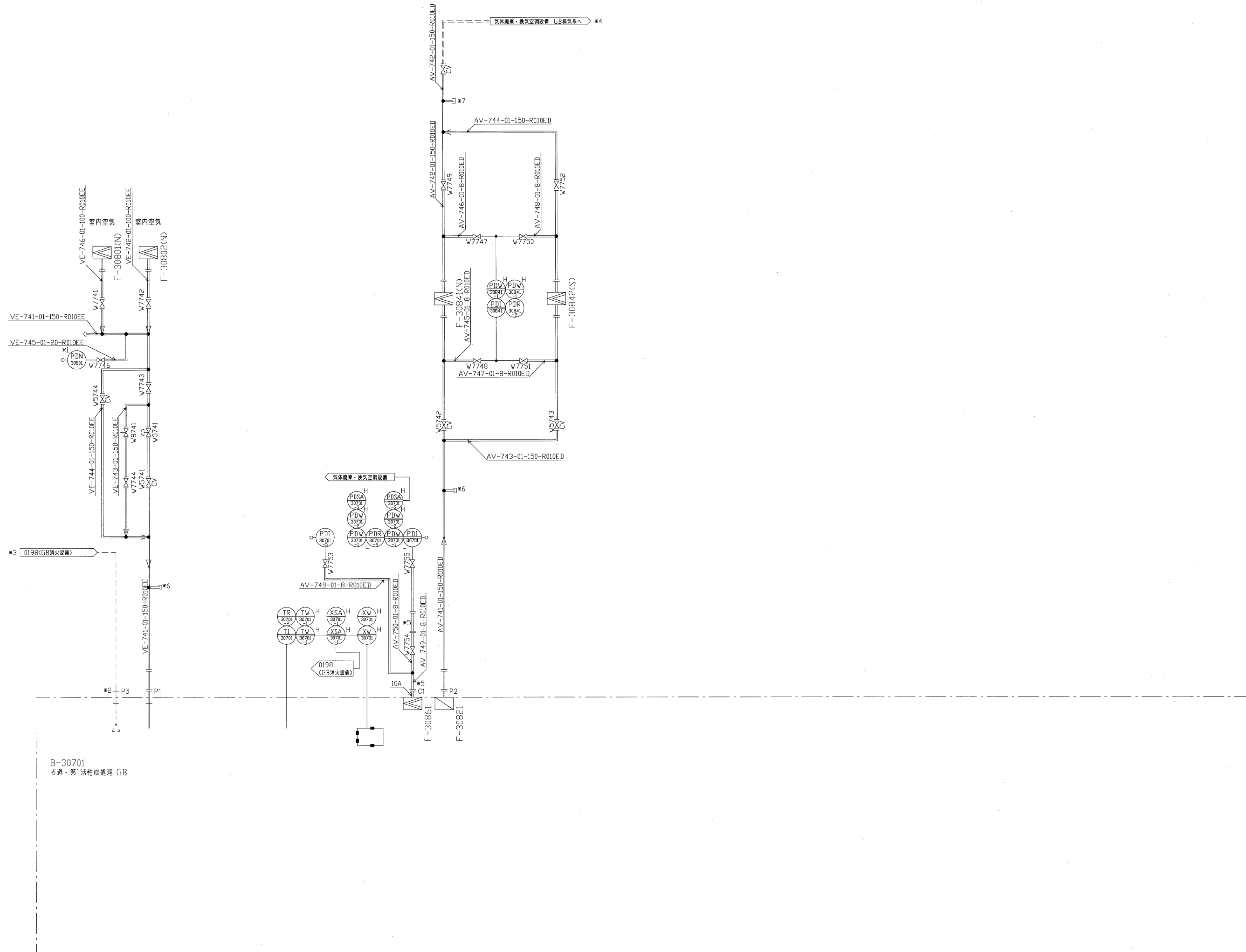
2. 中央監視室に表示がある計装TAGに關しては
制御室にも表示する。

3. 注記(本図中の注記は下記に示す通り)

- *1 仮設計器取外し時、詰末部にねじ込みキャップ
取付を施す。
- *2 給気口近傍に設置する。
- *3 消防火設備(GB消防設備)EFD参照。
- *4 グローブボックス廻り換気系統図
(PM-0171-4422-002)参照。
- *5 異径ファンジ(BAX10A)。
- *6 試運転時流量測定用
32A管台×2ヶ所(可能な範囲で短く)
詰末部にねじ込みキャップ取付を施す。
(試運転終了後溶接キャップ止めとする)
- *7 試運転時流量測定用
32A管台×2ヶ所(可能な範囲で短く)
詰末部にねじ込みキャップ取付を施す。



委託先	日本原燃株式会社	オーダー/アイテム	2917372/6000
プロジェクト	MOX燃料工場	設計区分	P
図書名称	燃料加工建屋(PA) 分析設備(G) 分析済液処理設備 エンジニアリングフロー図(B-10701) 工程:0167(9/14)		



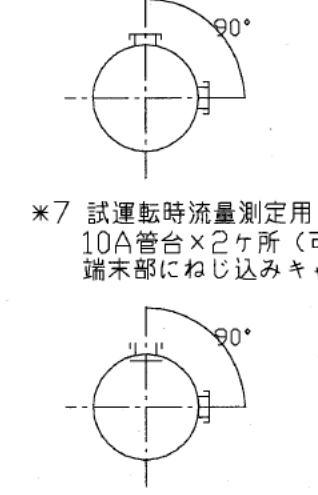
備考

1. 本図中に使用の記号の意味は下記に示す通り。

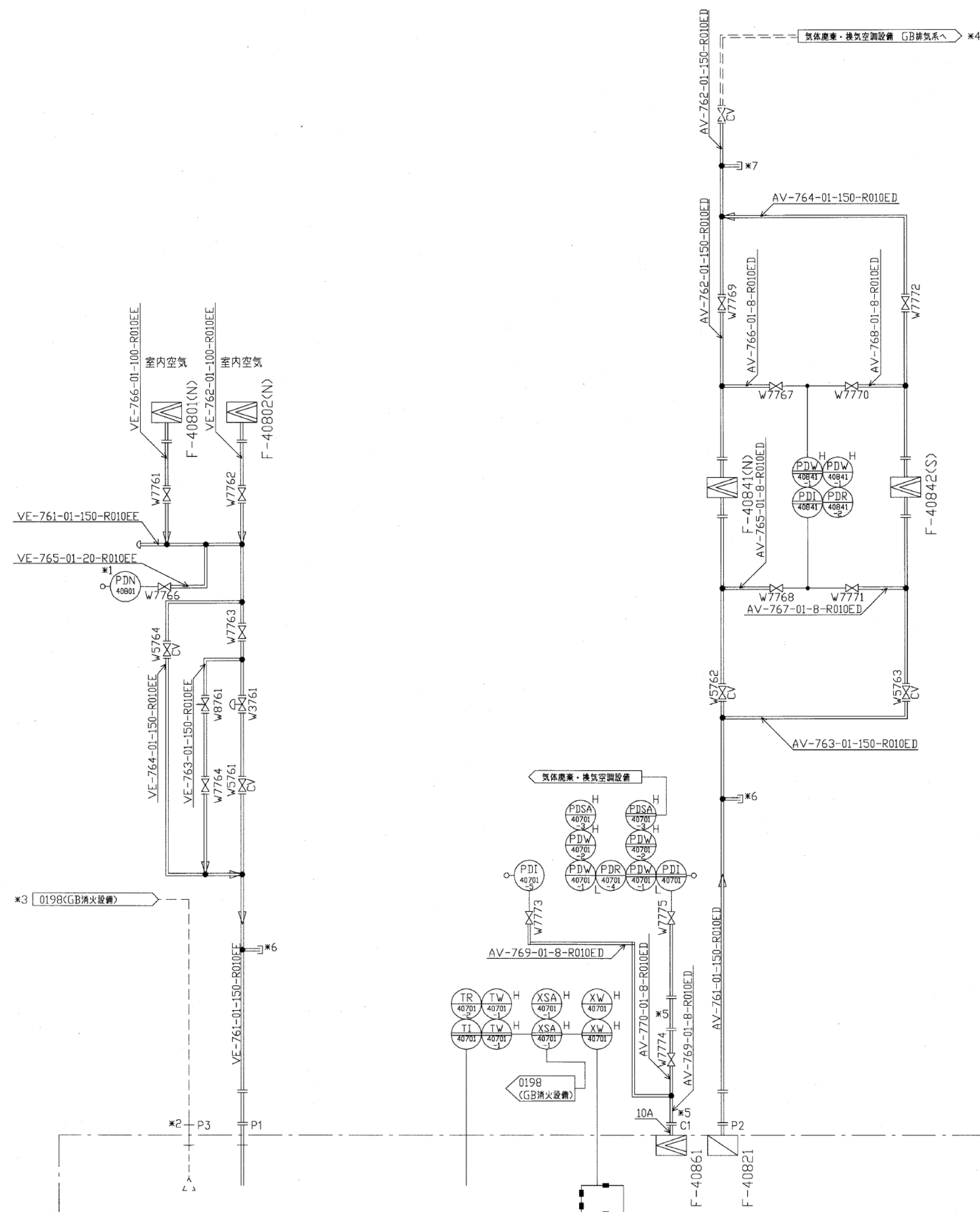
(凡例)

記号	名称
	貫通口
	差動分布温度上限検出器

2. 中央監視室に表示がある計装TAGに関しては
制御室2室にも表示する。
3. 注記(本図中の注記は下記に示す通り)
- *1 仮設計器取外し時、端部にねじ込みキャップ処置を施す。
 - *2 給気口近傍に設置する。
 - *3 防火設備(GB防火設備)EFD参照。
 - *4 グローブボックス廻り換気系統図(PM-0171-4422-002)参照。
 - *5 異径ファンジ(BAX10A)。
 - *6 試運転時流量測定用
10A管台×2ヶ所(可能な範囲で短く)
端部にねじ込みキャップ処置を施す。
(試運転終了後溶接キャップ止めとする)
 - *7 試運転時流量測定用
10A管台×2ヶ所(可能な範囲で短く)
端部にねじ込みキャップ処置を施す。



発注先	日本原燃株式会社	オーダー/アイテム	2917372/6000
プロジェクト	MOX燃料工場	設計区分	P
図番名称	燃料加工建屋(PA) 分析設備(G) 分析済液処理設備 エンジニアリングフロー図 (B-30701) 工程:0167 (10/14)		



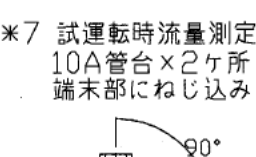
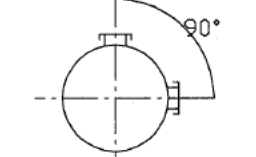
備考
1. 本図中に使用の記号の意味は下記に示す通り。

記号	名称
	流量計
	差動分布型温度上昇検出器

2. 中央監視室に表示がある計装TAGに関しては
制御第2室にも表示する。

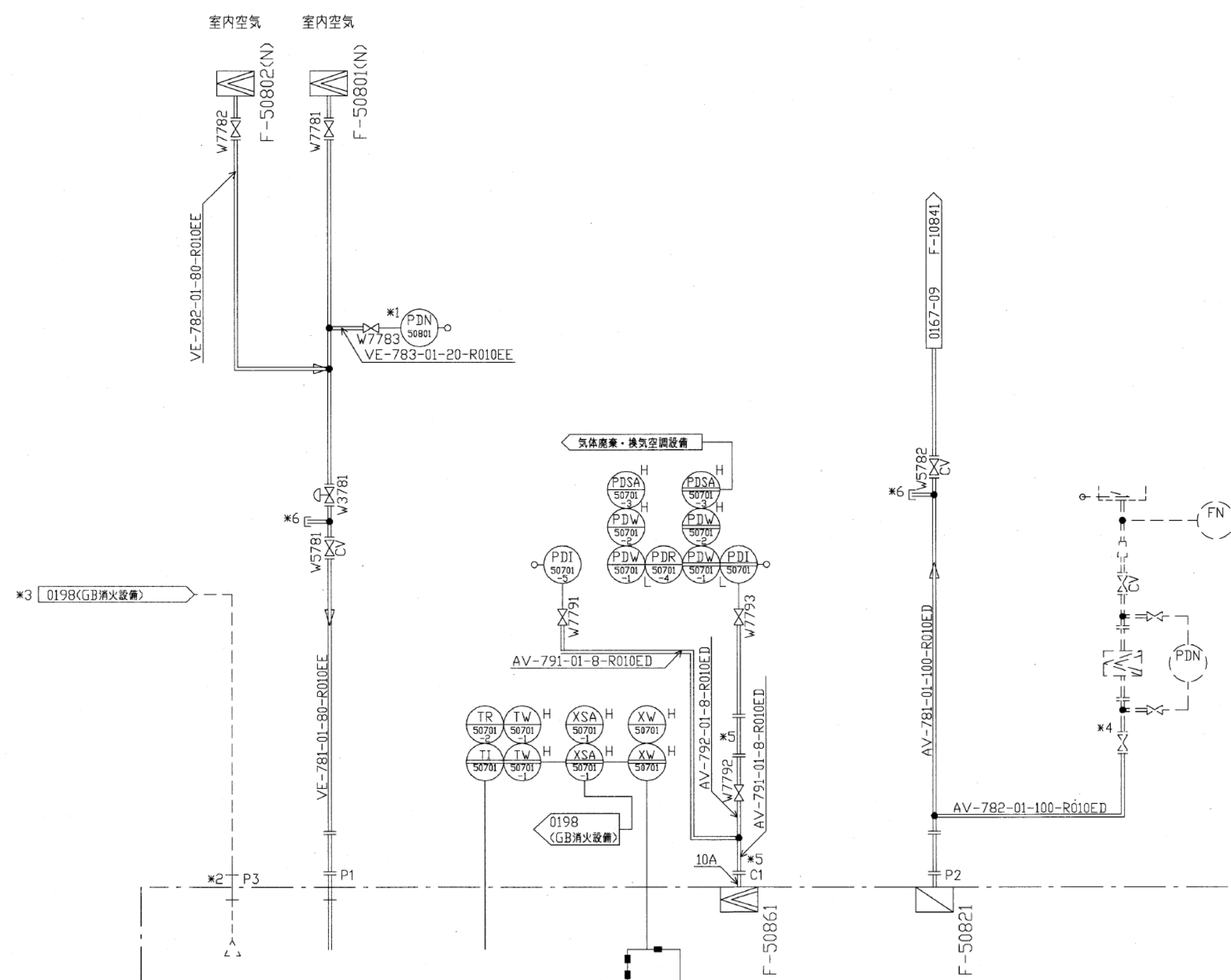
3. 注記(本図中の注記は下記に示す通り)

- *1 仮設計器取外し時、詰末部にねじ込みキャップ
処置を施す。
- *2 給気口近傍に設置する。
- *3 防火設備(GB防火設備)EFD参照。
- *4 グローブボックス廻り換気系統図
(PM-0171-4422-002)参照。
- *5 異径ファランジ(BAX10A)。
- *6 試運転時流量測定用
10A管台×2ヶ所(可能な範囲で短く)
詰末部にねじ込みキャップ処置を施す。
(試運転終了後溶接キャップ止めとする)
- *7 試運転時流量測定用
10A管台×2ヶ所(可能な範囲で短く)
詰末部にねじ込みキャップ処置を施す。



発注先	日本原燃株式会社	オーダーアイテム	2917372/6000
プロジェクト	MOX燃料工場	設計区分	P
図書名称	燃料加工建屋(PA) 分析設備(G) 分析済液処理設備 エンジニアリングフロー図 (B-40701) 工程:0167 (11/14)		

313分析第2室



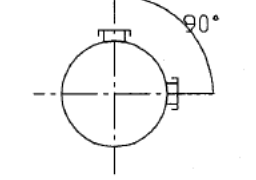
〈凡例〉

記号	名称
	貫通口
	差動分布型温度上昇検出器

2. 中央監視室に表示がある計装TAGに関しては制御第2室にも表示する。

3. 注記(本図中の注記は下記に示す通り)

- *1 仮設計器取外し時、詰末部にねじ込みキャップ処置を施す。
- *2 給気口近傍に設置する。
- *3 消防火設備(GB消火設備)EFD参照。
- *4 グローブボックス廻り換気系統図(PM-0171-4422-002)参照。
- *5 異径フランジ(8AX10A)。
- *6 試運転時流量測定用
10A管台×2ヶ所(可能な範囲で短く)
詰末部にねじ込みキャップ処置を施す。
(試運転終了後溶接キャップ止めとする)



発注先	日本原燃株式会社	オーダーアイテム	2917372/6000
プロジェクト	MOX燃料工場	設計区分	P
図書名称	燃料加工建屋(PA) 分析設備(G) 分析液処理設備 エンジニアリングフロー図 (B-50701) 工程:0167 (12/14)		